

フラットパネル



目次

安全	5
安全に関する注意事項	5
著作権	6
免責条項	6
商標認識	6
FCC 声明	6
FCC警告	6
EU 諸国への適合宣言	7
WEEE	7
エナジースター	7
低ブルーライトと目の健康	7
低ブルーライト技術とは?	7
休憩時間の計算	7
遠くの物を見る	7
目を鍛えるにはどうすればいいですか?	7
はじめに	8
同梱物	8
標準アクセサリ	8
オプションのアクセサリ	9
製品の各部名称	10
正面図	10
背面図	11
リモコン	12
設定と設置	14
壁掛け取り付け	14
壁掛け仕様	14
リモコンのボタン	18
リモコンの電池の取り付け/交換	18
リモコン操作範囲	19
接続	20
電源への接続	20
外部デバイスの接続	20
ディスプレイの使用	26
電源オン/オフ	26
セットアップ ウィザード	27

基本操作 29

ホーム画面の概要	29
ショートカットメニュー	30
全般設定	31
ディスプレイ設定	32
オーディオ設定	34
設定メニュー	35
ワイヤレス&ネットワーク	36
個人	39
個人	39
入出力	40
入出力	40
アプリケーション	46
システム	47
システム	47
システム	47
事前設定	51
事前設定	51
デバイス情報	53
アバウト	53
Web コントローラー	54
Web コントローラーへのアクセス	55
管理者パスワードを設定する	57
デバイス管理	58
画面プリセット	61
リソース再生	62

アプリの使い方 64

MediaPlayer	65
再生設定	66
プレイリストの作成	68
プレイリストの表示	70
マルチメディアファイルを再生する	71
プレイリストにファイルを追加する	75
プレイリスト名を変更する	77
プレイリストをエクスポートする	78
プレイリストを削除する	79
Finder	80
Finder の操作	80
新しいフォルダを作成する	82
ブラウザー	83
Cloud Drive	84

BYOMミーティング	86
Keeper	87
WPS Office	88
Optoma Management Suite (OMS)	89
画面モード	91
追加情報	94
寸法	94
43 インチ	94
55 インチ	95
65 インチ	96
75 インチ	97
86 インチ	98
98 インチ	99
サポートされているタイミング リスト	100
RS232プロトコル機能リスト	102
RS232ピン割り当て	102
RS232 RJ45 制御接続	102
SET コマンド	103
GET コマンド	106
LED インジケータ	108
ポート情報	108
トラブルシューティング	110
保守管理	111
画面の清掃	111
前面フレームの清掃	111
Optoma社グローバルオフィス	112

安全

この取扱説明書で推奨されたすべての警告、安全上のご注意およびメンテナンスの指示に従ってください。

安全に関する注意事項

- メーカー指定の付属品/アクセサリのみをご使用ください。
- 通気孔を塞がないでください。デバイスの信頼性の高い動作を確保し、過熱を防ぐために、通気を妨げない場所にデバイスを設置することをお勧めします。本棚やキャビネットなど、空気の流れを妨げる筐体にデバイスを置かないでください。
- デバイスは、水気や湿気のあるところで使用しないでください。火事や感電のリスクがありますので、デバイスを雨や湿気にさらさないでください。
- ラジエータ、ヒーター、ストーブまたは熱を発生するその他の機器 (アンプを含む) など、熱源のそばに設置しないでください。
- デバイス内部に、異物や液体が入らないよう、ご注意ください。危険な電圧ポートに触れたり、部品がショートして火災や感電の原因となる可能性があります。
- デバイスを不安定な場所に置かないでください。デバイスが倒れて怪我をしたり、デバイスが損傷する可能性があります。
- 振動や衝撃を受けるような場所にデバイスを設置しないでください。
- 硬いものや鋭利なもので画面に触れないでください。
- 物理的な損傷や乱暴な扱いを受けたデバイスは使用しないでください。物理的なダメージや酷使とは以下の通りです (ただしこれらに限定されません):
 - デバイスが落下しました。
 - 電源装置のコードまたはプラグが壊れている。
 - デバイスに液体をこぼした場合。
 - デバイスが雨や湿気にさらされました。
 - デバイスの中に物が落ちた、または内部で何かが緩んでいる場合。
- お客様自身でこのデバイスを修理しないでください。カバーを開けたり取り外したりすると、危険な電圧やその他の危険にさらされます。デバイスを修理に出す前に、Optoma にお電話ください。
- デバイスを長時間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 保管する前にリモコンから電池を取り外してください。長期間、電池がリモコンに入っていると、液漏れが発生する恐れがあります。
- デバイスを清掃する前に、機体をオフにして、AC コンセントから電源プラグを抜いてください。
- ディスプレイの筐体を洗浄する際は、中性洗剤と柔らかい乾いた布をご使用ください。デバイスの清掃には研磨剤入りの洗剤、ワックス、溶剤を使用しないでください。
- 安全関連のマークについては、デバイスの筐体を参照してください。
- デバイスの修理は適切なサービス担当者のみが行う必要があります。

著作権

この出版物は、すべての写真、イラスト、ソフトウェアを含め、著作権に関する国際法の下で保護され、無断複写・転載が禁じられます。このマニュアルもこの中に含まれるいかなる素材も作者の書面による同意なしで複製することはできません。

© 著作権 2026

免責条項

本書の情報は予告なしで変更されることがあります。製造者は本書の内容についていかなる表明も保証もせず、特に、商品性または特定目的の適合性について、いかなる暗黙的保証も否定します。製造者は本出版物を改訂し、その内容を折に触れて変更する権利を留保します。ここで、かかる改訂または変更を通知する義務は製造者にはないものとします。

商標認識

Kensington は ACCO Brand Corporation の米国登録商標であり、世界中の他国で登録され、あるいは登録申請中になっています。

HDMI、HDMI ロゴ、High-Definition Multimedia Interface は米国とその他の国における HDMI Licensing LLC の商標または登録商標です。

Google、Google ロゴ、および Google Drive は、Google LLC の商標または登録商標です。

OneDrive は、Microsoft Corporation の商標およびブランドです。

本書に記載されているその他すべての製品名はそれぞれの所有者の財産であり、認知されています。

FCC 声明

本装置は、FCC 規則パート 15 に準ずるクラス B のデジタル機器の制限に準拠することが試験によって確認されています。これらの制限は、居住地において有害な干渉からの適切な保護を提供するために設定されています。

本装置は無線周波エネルギーを生成し、使用しており、放射する可能性があります。また、指示に従って正しく設置し、使用しなかった場合は、無線通信に障害を及ぼす可能性があります。しかしながら、特定の設置状況においては電波障害を起こさないという保証はありません。本装置がラジオやテレビの受信に障害を与えていないかを判断するには、本装置の電源をオンオフしてみます。受信障害が発生している場合には、以下の方法で受信障害を改善することをお勧めします。

- 受信アンテナの方向または設置位置を変える。
- 本装置と受信機の距離を離す。
- 本装置を受信機が接続されている回路とは別の回路のコンセントに接続する。
- 販売店やラジオビデオの専門技術者に問い合わせる。

FCC 警告

本装置は、FCC 規則パート 15 に準拠しています。運転は、以下の 2 つの状況を前提とします：

- (1) 本装置は、有害な干渉を引き起こしてはならない。
- (2) 本装置は、不要な作動を引き起こす恐れのある干渉を含む干渉受信を許容する。

注意: カナダにお住まいのユーザーへ

このクラス B デジタル機器は、カナダの CAN ICES-3 (B)/NMB-003 (B) に準拠しています。

Remarque à l'intention des utilisateurs canadiens

Cet appareil numérique de la classe B est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

EU 諸国への適合宣言

- EMC 指令 2014/30/EU (修正案を含む)
- 低電圧指令 2014/35/EU

WEEE



廃棄物についての指示

当機器を処分する際、電子装置はゴミ箱に捨てないでください。汚染を最小限に抑え、最大限グローバルな環境を保護するために、リサイクルしてください。

エナジースター



エナジースターは、優れたエネルギー効率を通じて、企業や個人のコスト削減と気候保護を支援する米国環境保護庁 (EPA) の自主プログラムです。エナジースターを取得した製品は、米国環境保護庁が定める厳格なエネルギー効率基準または要件を満たすことで、温室効果ガスの排出を抑制しています。以下のロゴは、エナジースター認証モデルすべてに表示されます。

本製品は、「標準モード」設定でエナジースターの要件を満たしています。この設定では、省電力効果を得ることができます。標準モードの画質設定を変更したり、その他の機能を有効にしたりすると、消費電力が増加し、エナジースター認証に必要な基準値を超える場合があります。エナジースタープログラムの詳細については、EnergyStar.gov を参照してください。

低ブルーライトと目の健康

低ブルーライト技術とは？

低ブルーライト技術は、製品から放射されるブルーライト成分を低減します。ブルーライトによる人体への影響は、主に目への障害や体内リズムへの影響として現れ、近視、白内障、黄斑疾患などを引き起こす可能性があります。

低ブルーライト認証: ディスプレイ機器が光生物学的安全性および UV フリー放射安全性の要件を満たしているかを評価する認証プロジェクトです。

注: TUV Rheinland の低ブルーライト認証要件を満たすため、ディスプレイ設定は以下にしてください。

- ディスプレイモード: プレゼンテーション
- 色温度: 標準
- 低ブルーライト: 100%

休憩時間の計算

画面を 1 時間連続して使用する場合、10 分間の休憩を取ることをお勧めします。

注: 目を健康に保ち、乾燥を防ぐために、頻繁に瞬きすることを忘れないでください。

遠くの物を見る

休憩中は、遠くのものを眺めたり、目を閉じたりしてください。これは毛様体筋 (焦点を合わせる筋肉) をリラックスさせ、目の疲れを防ぐのに役立ちます。

目を鍛えるにはどうすればいいですか？

1. 人差し指を目から数センチ離れたところにかざしてください。
2. 指に焦点を合わせてください。
3. 焦点を保ちながら、指を顔からゆっくりと離してください。
4. 一瞬、視線をそらして遠くを見てください。
5. 伸ばした指に焦点を合わせ、そのままゆっくり目の方へ近づけてください。

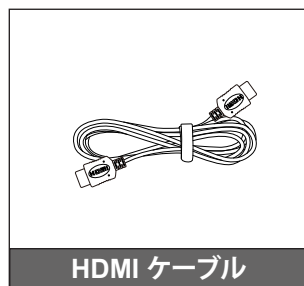
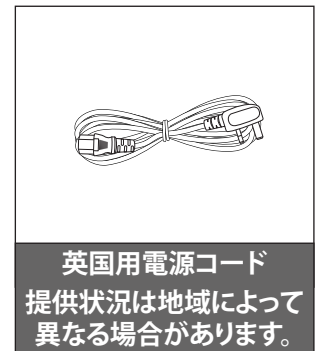
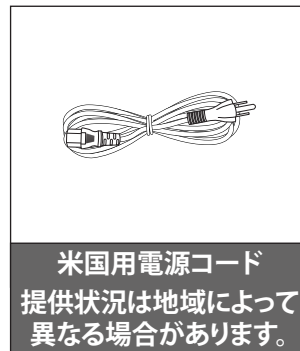
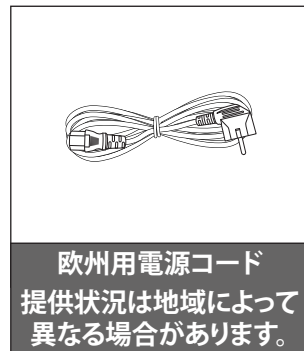
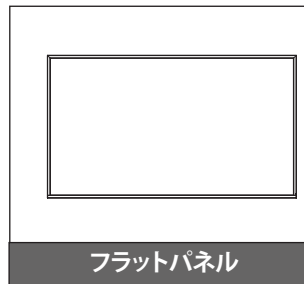
はじめに

同梱物

慎重に箱から取り出し、下記に記載されている標準付属品がすべて揃っていることを確認してください。オプションの付属品については、モデル、仕様、購入地域によっては入っていない場合があります。購入場所で確認してください。地域によっては付属品が異なる場合があります。

保証書は一部の地域でのみ同封されます。詳細については、販売店にお問い合わせください。

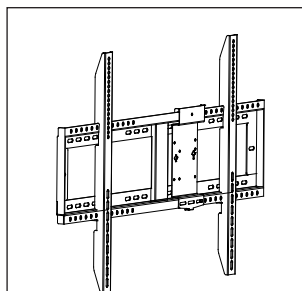
標準アクセサリ



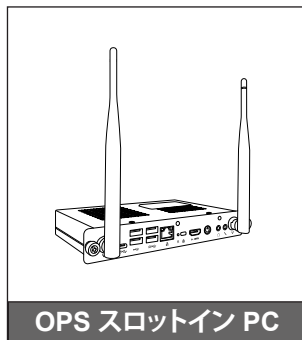
注: 保証情報については、www.optoma.com にアクセスしてください。

はじめに

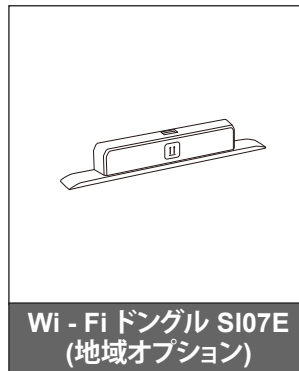
オプションのアクセサリ



VESA ブラケット付き
壁掛け金具
43"~55" (WIB4740A)
65"~86" (WIB6560A)
98" (WIB9080A)



OPS スロットイン PC



Wi - Fi ドンゲル SI07E
(地域オプション)

はじめに

製品の各部名称

正面図



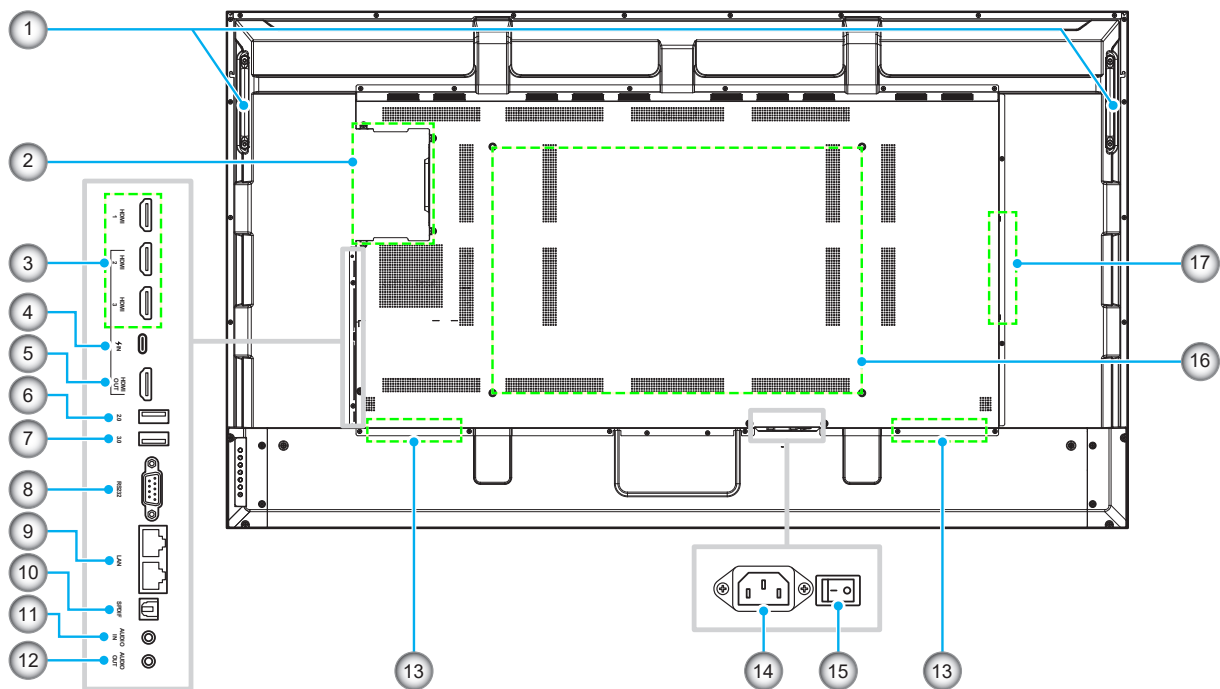
番号	項目
1.	環境光センサー
2.	電源 LED ライト
3.	電源ボタン
4.	メニューボタン
5.	左 (◀) ボタン

番号	項目
6.	右 (▶) ボタン
7.	下 (▼) / 音量ダウンボタン
8.	上 (▲) / 音量アップボタン
9.	入力ボタン

注: OSD メニューが表示されているときは、**入力ボタン**を選択キーとして使用できます。

はじめに

背面図



番号	項目
1.	ハンドル (x2)
2.	OPS スロット
3.	HDMI ポート (x3)
4.	USB タイプ C ポート
5.	HDMI 2.0 出力ポート
6.	USB 2.0 ポート
7.	USB 3.0 ポート
8.	RS232 ポート
9.	LAN ポート (x2)

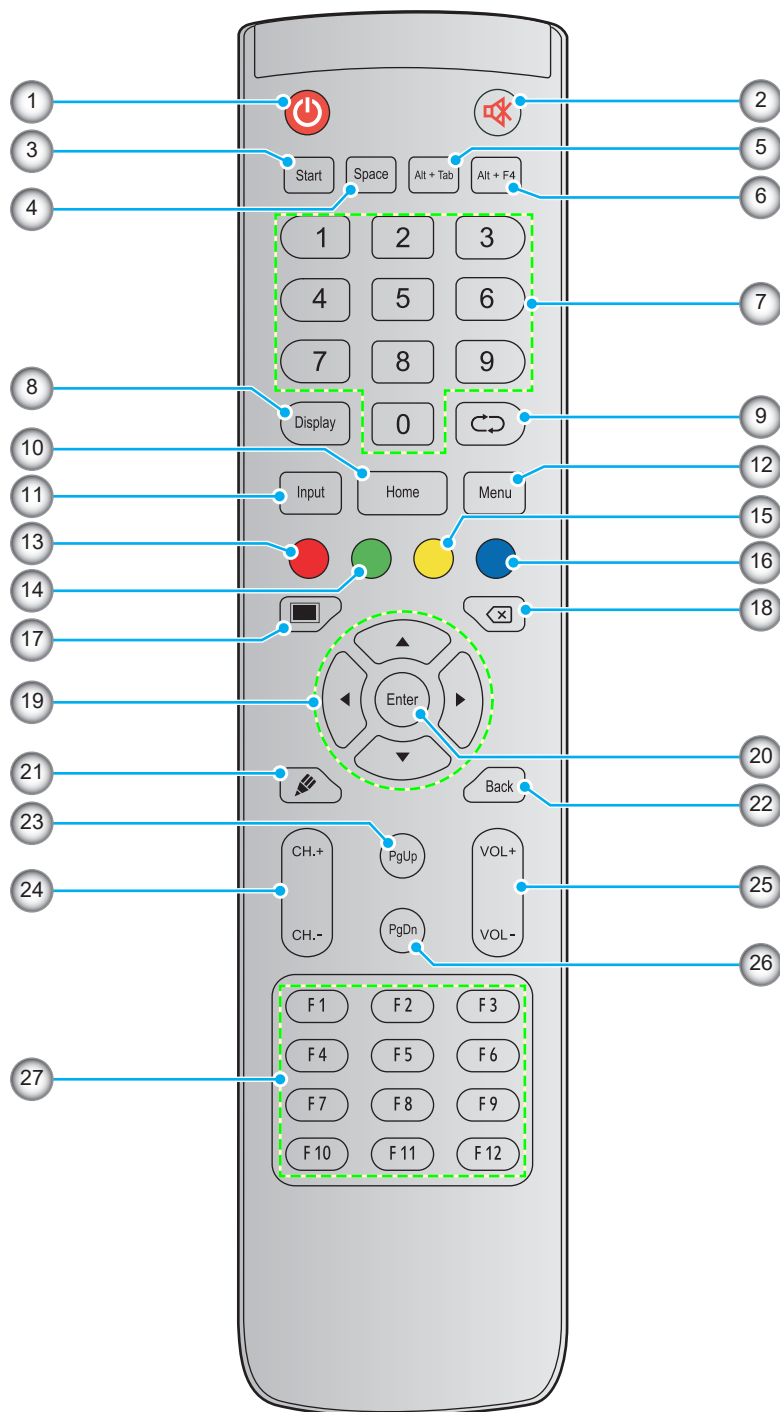
番号	項目
10.	SPDIF ポート
11.	オーディオ入力ジャック
12.	オーディオ出力ジャック
13.	スピーカー (x2)
14.	AC 100~240V 入力ポート
15.	電源スイッチ
16.	壁掛け用取り付け穴
17.	Wi-Fi スロット

注:

- 3つのHDMI入力ポートはCECに対応しています。
- USBタイプCポートは、DisplayPort 1.2および電力供給(65W)に対応しています。
- AndroidおよびHDMI 3ポートは、HDMI出力機能に対応していません。
- 43"および55"モデルには、ハンドルおよびOPSスロットはありません。

はじめに

リモコン



番号	ボタン	説明
1.	電源 (🔌)	フラットパネルの電源をオン/オフします。
2.	ミュート (🔇)	音声を一時的にオフにします。
3.	スタート	コンピューターキーボードの Windows キーと同じ機能を実行します。
4.	スペース	コンピューターキーボードの Space キーと同じ機能を実行します。
5.	Alt+Tab	コンピューターキーボードの Alt キーおよび Tab キーと同じ機能を実行します。両方のキーを押すと、開いているすべてのアプリケーション (ウィンドウ) を切り替えることができます。

はじめに

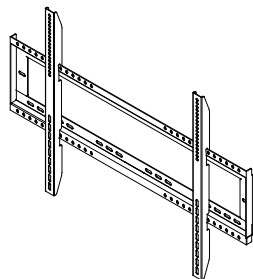
番号	ボタン	説明
6.	Alt+F4	コンピューターキーボードの Alt キーおよび F4 キーと同じ機能を実行します。両方のキーを押すと、現在のウィンドウを閉じることができます。
7.	数字キー	数字入力キー
8.	ディスプレイ	現在の入力ソースと情報を表示します。
9.	繰り返し (↺)	最近使用したアプリを表示します。
10.	ホーム	ホーム画面に戻ります。
11.	入力	入力ソースを選択します。
12.	メニュー	OSD メニューを表示または非表示にします。
13.	赤 (●)	電源 ボタン (本体) の機能をロックまたはロック解除します。
14.	緑 (●)	電源 ボタン (本体) の機能をロックまたはロック解除します。
15.	黄 (●)	機能なし。
16.	青 (●)	画面をフリーズします。
17.	Blank (■)	画面を非表示にします。
18.	Backspace (↵)	コンピューターキーボードの Backspace キーと同じ機能を実行します。
19.	ナビゲーションキー (▲▼◀▶)	項目またはオプションを選択します。
20.	入力する	選択を確認します。
21.	Creative Board (✎)	機能なし。
22.	戻る	前の画面に戻ります。
23.	PgUp	コンピューターキーボードの PgUp キーと同じ機能を実行します。
24.	チャンネルキー	機能なし。
25.	音量キー	音量レベルを調整します。
26.	PgDn	コンピューターキーボードの PgDn キーと同じ機能を実行します。
27.	ファンクションキー (F1 ~ F12)	コンピューターキーボードの F1 ~ F12 ファンクションキーと同じ機能を実行します。

注: PC モジュールが OPS スロットに取り付けられていない場合、コンピューター関連キーはすべて機能しません。

設定と設置

壁掛け取り付け

Optoma 承認済みのオプション壁掛けキット (別売り) のみを使用してください。キットには、以下のものが含まれていません。



デュアル取り付けブラケットおよび壁掛け金具



ネジ A (x4)



ネジ B (x8)



ネジ C (x2)



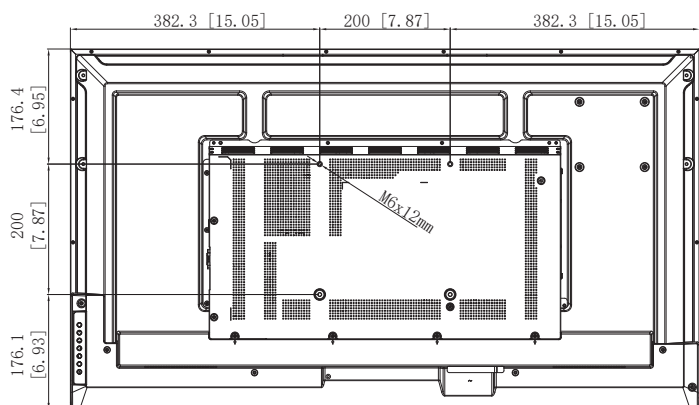
アンカー (x8)



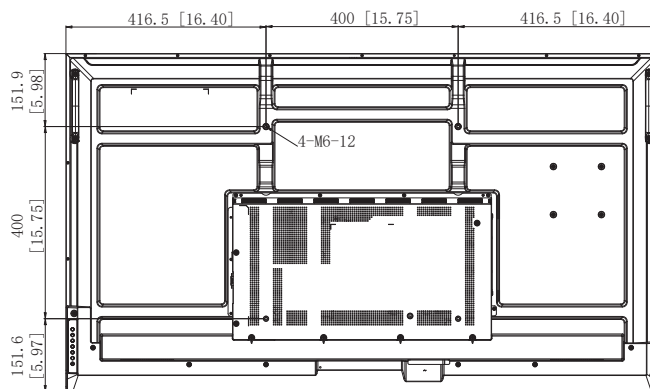
ワッシャー (x8)

壁掛け仕様

モデル名	VESA 規格	ネジタイプと長さ
43 インチ	400 x 200 mm	M6*12L
55 インチ	400 x 200 mm	M6*12L
65 インチ	600 x 400 mm	M8*25L
75 インチ	800 x 600 mm	M8*25L
86 インチ	800 x 600 mm	M8*25L
98 インチ	800 x 600 mm	M8*25L

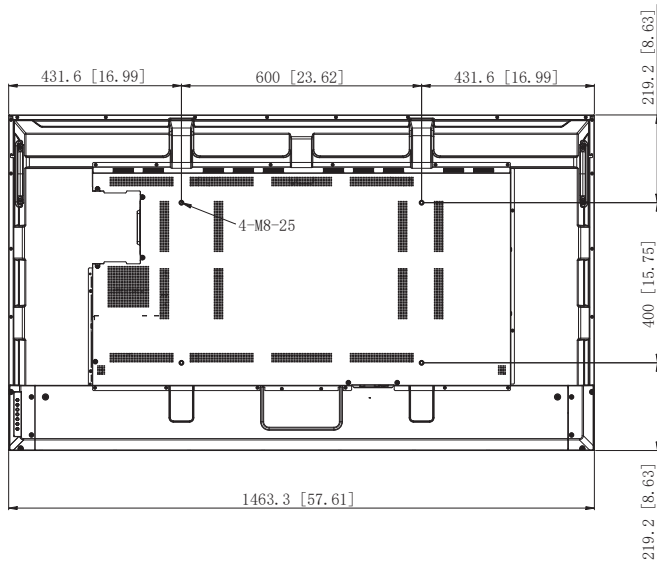


43 インチ

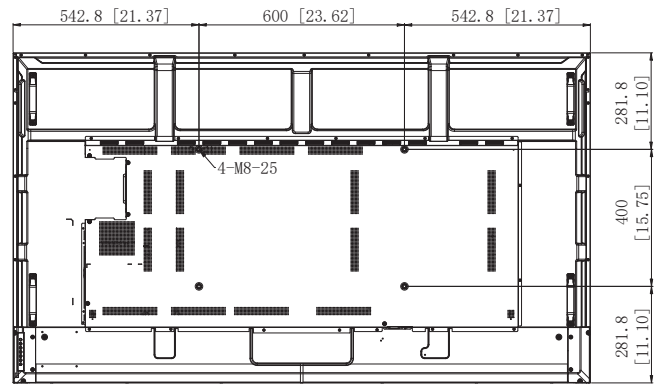


55 インチ

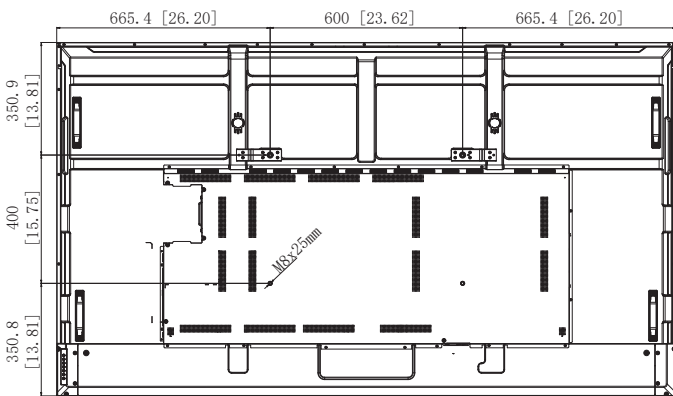
設定と設置



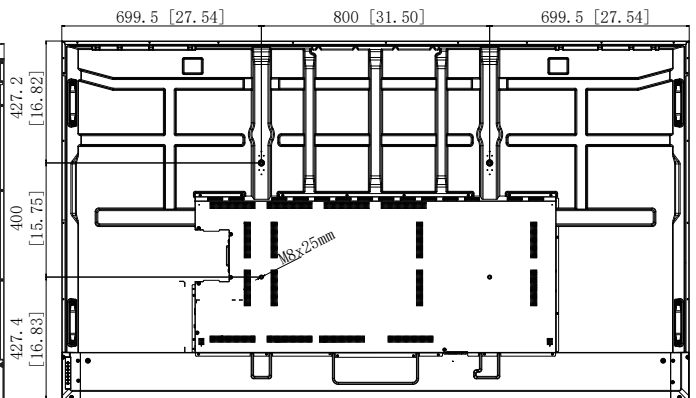
65 インチ



75 インチ



86 インチ

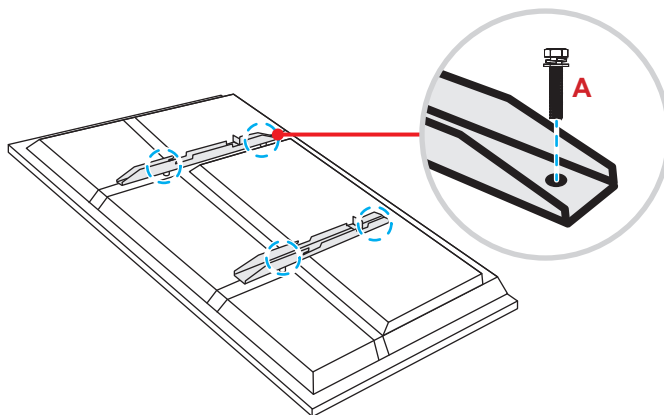


98 インチ

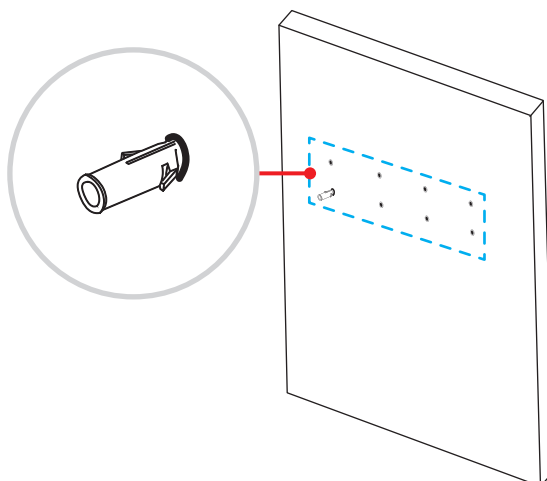
設定と設置

パネルを壁に取り付けるには、以下の手順を実行してください。

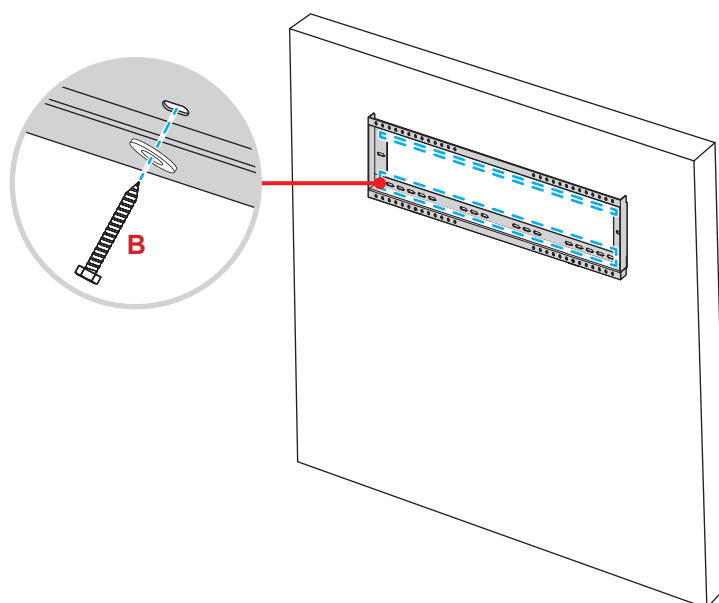
1. パネル背面にデュアル取り付けブラケットを取り付けます。次に、4本のネジ (A) でブラケットを固定します。



2. 取り付け位置に8つの小さな穴を開け、穴にアンカーを挿入します。

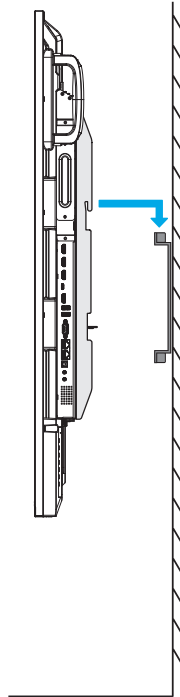


3. 壁に壁掛け金具を配置し、ワッシャーを通した8本のネジ (B) を使用して、壁に取り付けたアンカーに壁掛け金具を固定します。

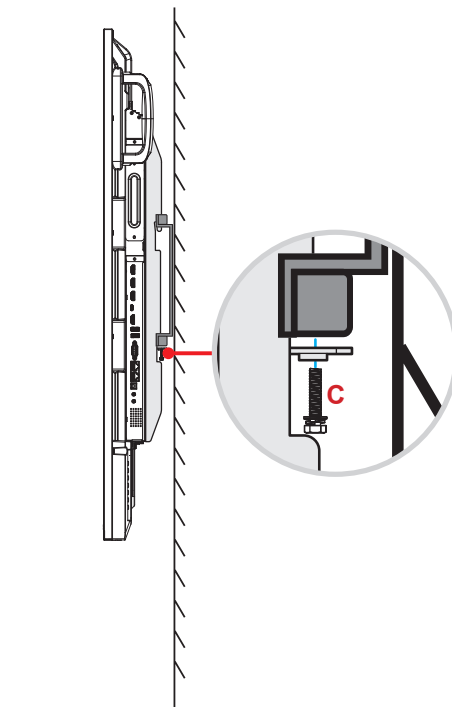


設定と設置

- デュアル取り付けブラケットを位置合わせし、壁掛け金具に引っ掛けます。



- 2本のネジ (C) を使用して、デュアル取り付けブラケットと壁掛け金具を固定します。



注:

- 壁掛けキットの最大耐荷重: 160 kg (352 lbs)。
- 安全に設置するため、壁掛け金具はコンクリート壁に取り付けてください。コンクリート壁を使用できない場合は、スタンド設置を推奨します。18 ページを参照してください。
- ネジはしっかり締めてください。ただし、取り付けブラケット、壁掛け金具、またはパネルを損傷しないよう、ネジを締めすぎないでください。
- 設置作業は、有資格技術者のみが実施してください。不適切な設置を行うと、パネルの落下や故障の原因となる場合があります。
- プロジェクターを正しく取り付けしていないことが原因で発生した損傷に関しましては、保証は無効になります。予めご了承ください。

設定と設置

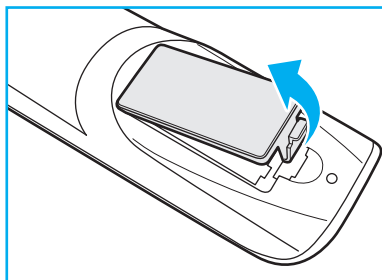
リモコンのボタン

リモコンの電池の取り付け/交換

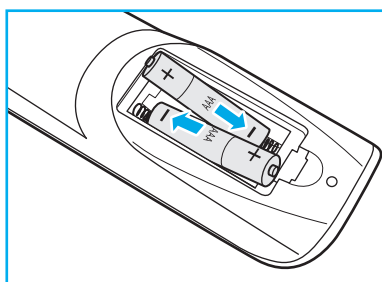
リモコンには、単 4 形 AAA 電池が 2 本付属しています。

重要! 交換には同じ電池か同種の電池のみをご利用ください。

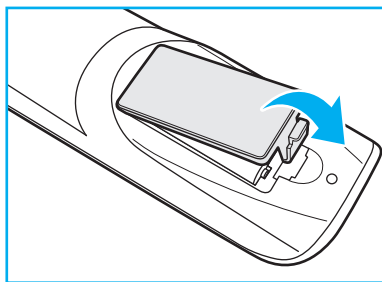
1. 電池ボックスのカバーを取り外します。



2. 電池ボックスの内側に示されているように、2 つの電池を正しい極性 (+/-) で挿入します。



3. カバーを元に戻します。



注意事項

電池の使い方が正しくないと、化学物質の漏れや爆発が起こる恐れがあります。必ず以下の指示に従ってください。

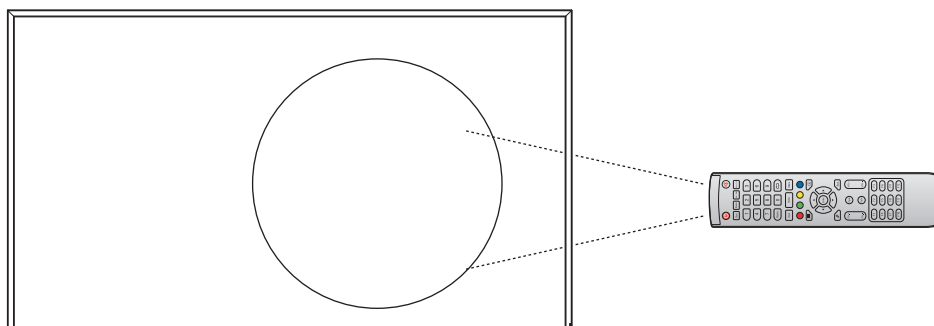
- 異なる種類の電池を混在させない。電池の種類によって特性が異なります。
- 古い電池と新しい電池を混在させない。古い電池と新しい電池を混在させると、新しい電池の寿命が短くなったり、古い電池から化学物質漏れが起こる恐れがあります。
- 使い切った電池はすぐに外してください。電池から漏れた化学物質が肌に触れると発疹が出ることがあります。化学物質漏れを発見した場合は、布で拭きとってください。
- 本製品に付属の電池は、保管状態により予想寿命が短いことがあります。
- 長時間リモコンを使用しない場合は、電池を取り外してください。
- 電池を廃棄する際は、必ず関連する地域や国の法律に従ってください。

設定と設置

リモコン操作範囲

リモコンを使用する際は、パネルの IR 受光部に対して $\pm 30^\circ$ の範囲内で向けてください。リモコンと IR センサー窓との距離は、8 m を超えないようにしてください。

- 赤外線信号を遮る障害物が、リモコンとパネルの IR センサー窓の間がないことを確認してください。
- リモコンの IR 送信部に直射日光や蛍光灯の光が当たらないようにしてください。
- リモコンがインバーター式蛍光灯の近くにある場合、動作が不安定になることがあります。
- リモコンとディスプレイが近すぎる場合、リモコンが正常に動作しないことがあります。



設定と設置

接続

電源への接続

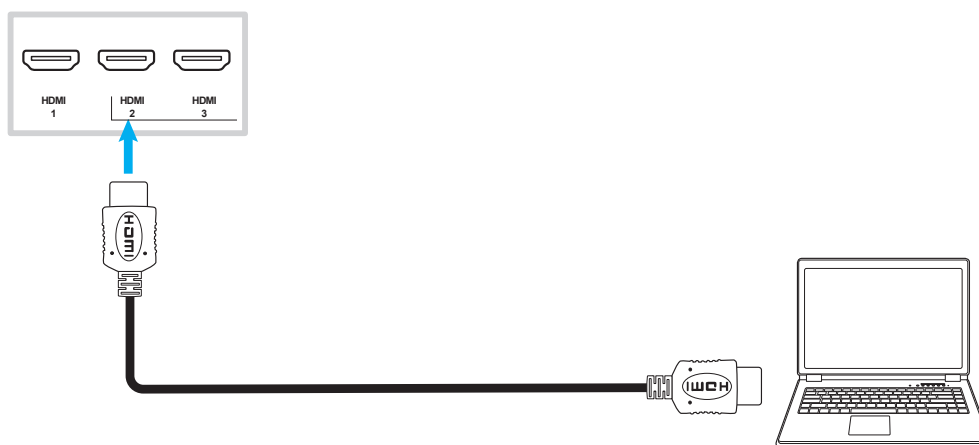
1. 電源コードの一端を、パネルの AC 入力ソケットに接続します。
2. 電源コードの另一端を、電源コンセントまたは電源装置に接続します。
3. 電源スイッチを ON (I) に設定します。パネルは自動的にスタンバイモードになります。



外部デバイスの接続

HDMI 入力接続

- HDMI ケーブルを使用して、コンピューターをパネルに接続します。



設定と設置

- HDMI ケーブルを使用して、映像ソースをパネルに接続します。

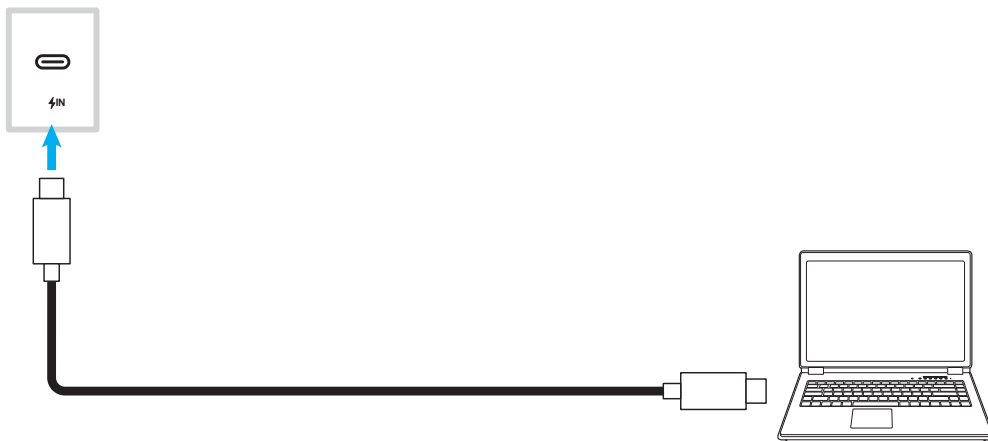


USB タイプ C 接続

USB タイプ C ケーブルを使用して、コンピューターをパネルに接続します。

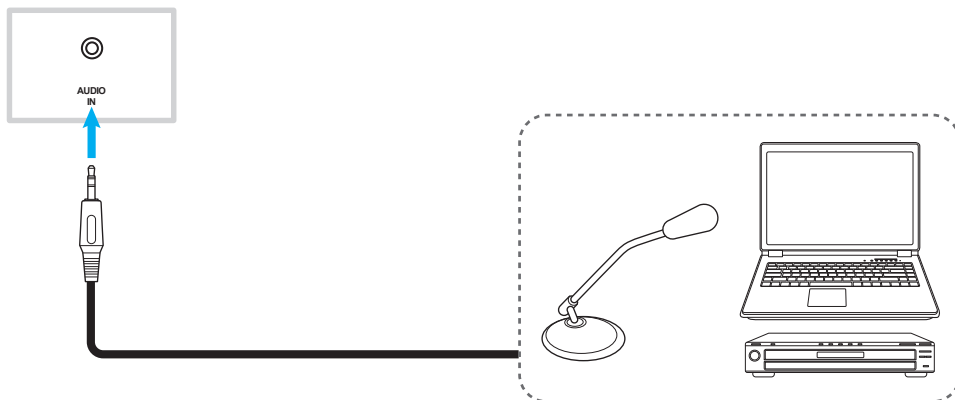
注:

- USB タイプ C は、音声信号および映像信号の伝送に使用できます。
- USB タイプ C ポートは電力供給にも対応しており、65 W を出力します。



オーディオ入力接続

3.5 mm 外部マイクまたはその他のオーディオ出力デバイスを、パネルのオーディオ入力ジャックに接続します。



設定と設置

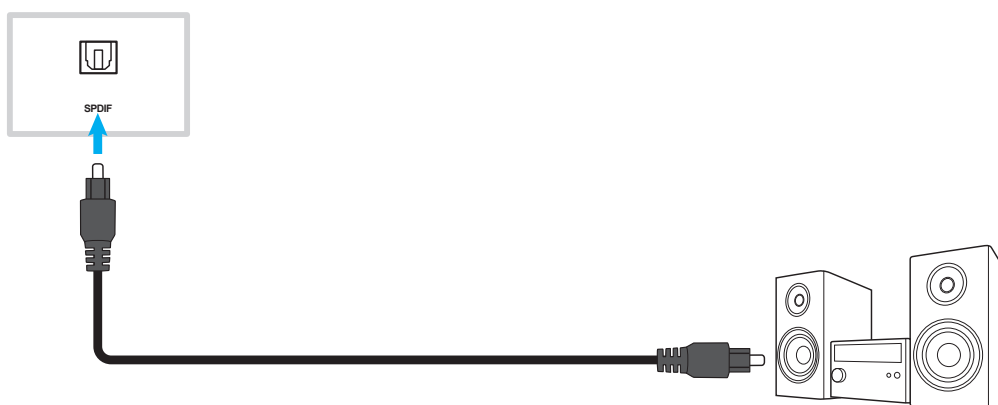
オーディオ出力接続

外部スピーカーを、パネルのオーディオ出力ジャックに接続します。



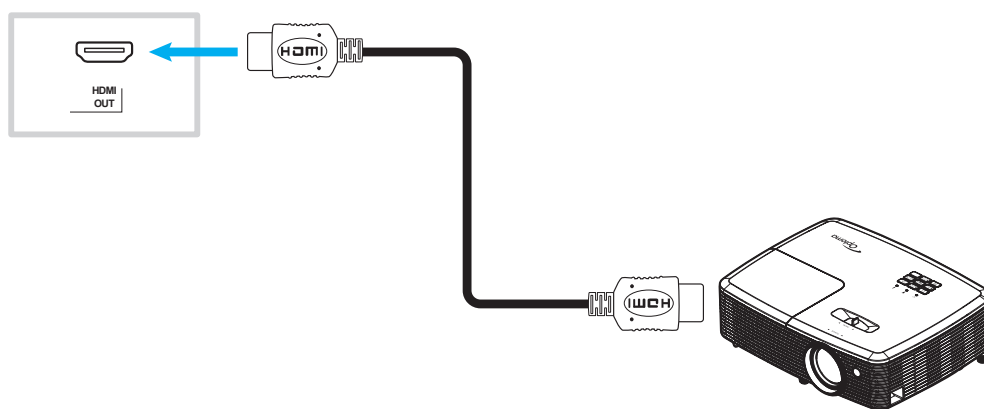
SPDIF 接続

SPDIF ケーブルを使用して、オーディオ機器をパネルに接続します。



HDMI 出力接続

プロジェクターを、パネルの HDMI 出力ポートに接続します。

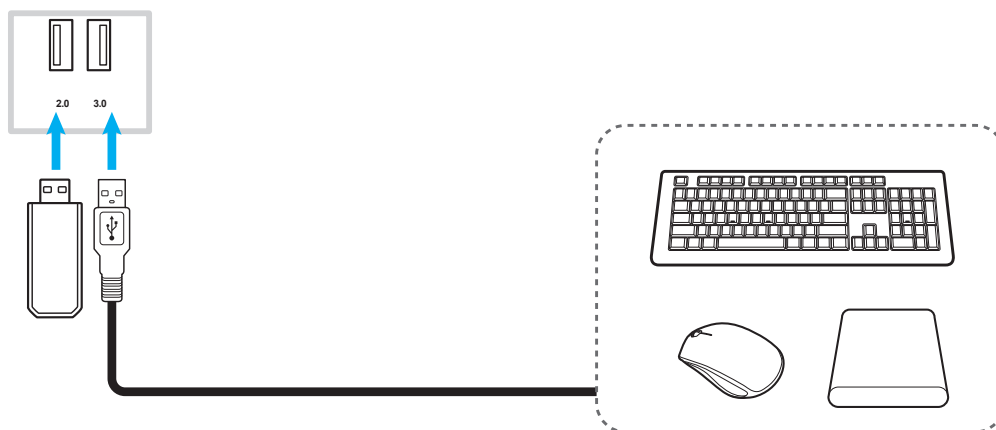


設定と設置

USB 接続

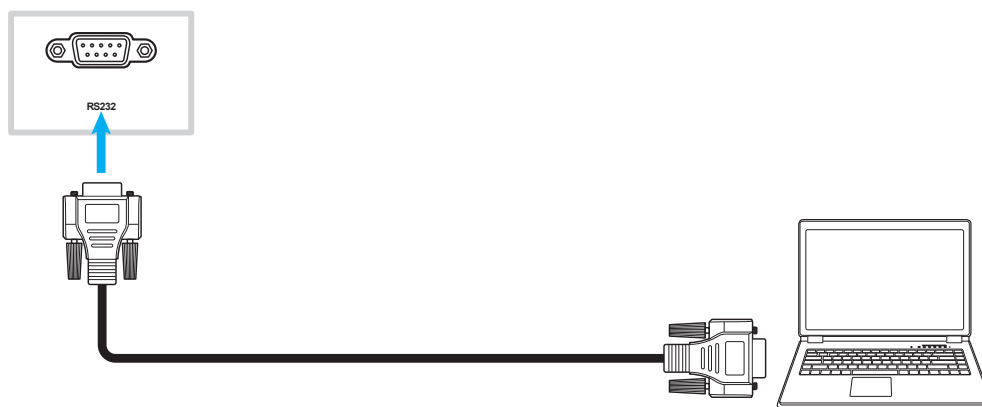
USB ケーブルを使用して、USB 周辺機器をパネルに接続します。

注: USB フラッシュドライブを接続する場合は、使用可能な USB ポートのいずれかに差し込んでください。



RS232 接続

RS232 ケーブルを使用して、コンピューターをパネルに接続します。



設定と設置

有線ネットワーク接続

有線ネットワーク接続の場合は、イーサネットケーブルを使用してルーターをパネルに接続します。

注: 外部ネットワークに接続する場合は *Internet* ポートを使用し、ローカルエリアネットワークに接続する場合は *LAN* ポートを使用します。



注: ネットワーク設定の構成については、「ワイヤレス&ネットワーク」(36 ページ) を参照してください。

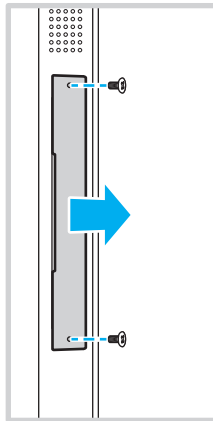
設定と設置

Wi-Fi 接続 (オプション)

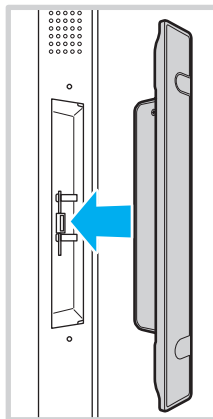
Wi-Fi 接続を使用するには、まずパネル右側の Wi-Fi スロットに Wi-Fi ドングルを取り付ける必要があります。これらのデバイスは、Wi-Fi ネットワークが利用可能なエリアでワイヤレス信号を受信できます。

Wi-Fi ドングルを取り付けるには、以下の手順を実行してください。

1. Wi-Fi スロットブラケットから 2 本のネジを取り外します。
2. Wi-Fi スロットブラケットを取り外します。



3. パネルの Wi-Fi スロットに Wi-Fi ドングルを挿入します。



注: Wi-Fi 設定の構成については、「ワイヤレス & ネットワーク」(36 ページ) を参照してください。

ディスプレイの使用


電源オン/オフ

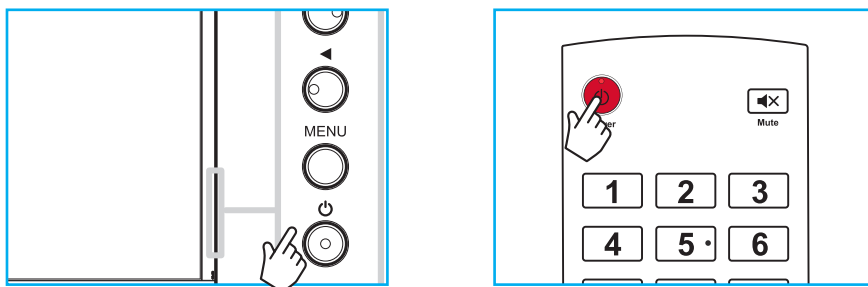
パワーオン

注: 電源コードが正しく接続されていることを確認した後、電源スイッチが ON (I) に設定されていることを確認してください。



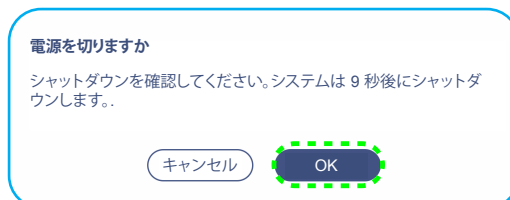
電源ボタンを押してパネルをオンにします。LED インジケータライトが青色に点灯し、使用可能な状態であることを示します。

注: リモコンの  ボタンを押してパネルをオンにすることもできます。




電源オフ

電源ボタンを 3 秒間押すと、パネルの電源がオフになります。プロンプトで **OK** を押すとすぐに電源がオフになり、10 秒待つとパネルは自動的にオフになります。



LED インジケータライトが赤色に点灯している場合、パネルがスタンバイモードに入っていることを示します。

注:

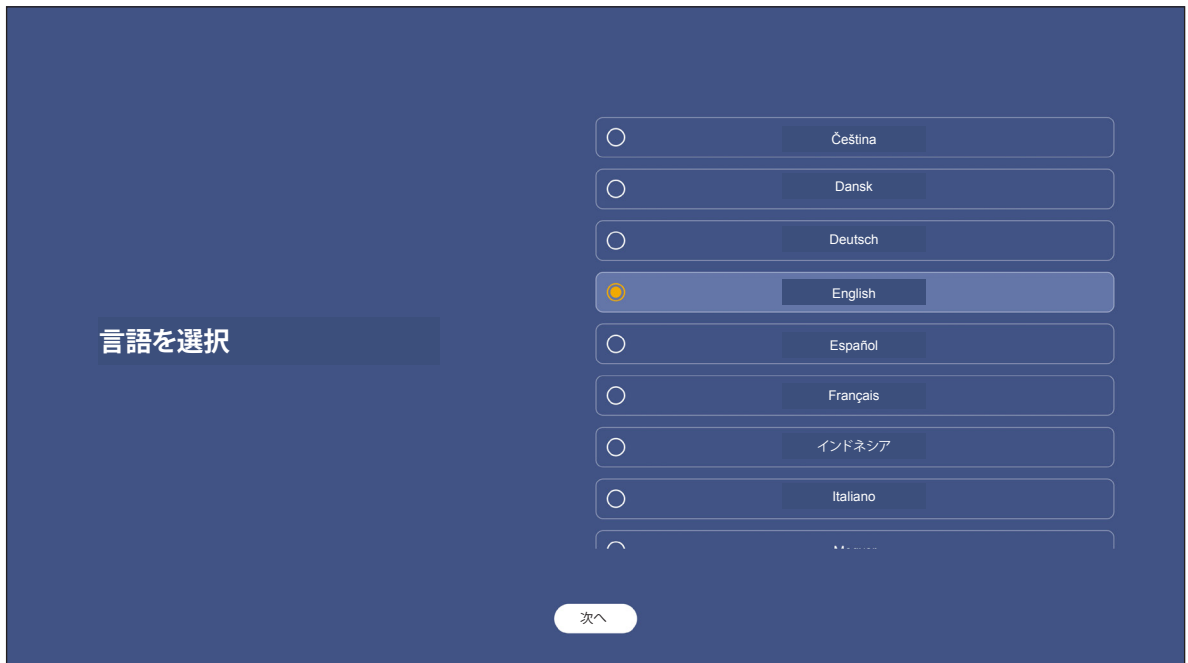
- リモコンの  ボタンを押してパネルをオフにすることもできます。
- パネルはスタンバイモード中でも電力を消費します。パネルを長期間使用しない場合は、電源コンセントから電源コードを抜くことを強く推奨します。

ディスプレイの使用

セットアップ ウィザード

初めてパネルをオンにすると、セットアップウィザードが画面に表示されます。

1. オンスクリーンディスプレイ (OSD) メニューの言語を選択します。続行するには **次へ** を選択してください。



2. パネルをワイヤレスでインターネットに接続する場合は、利用可能なネットワークのいずれかを選択し、**接続** を選択してください。それ以外の場合は、**スキップ** を選択してください。

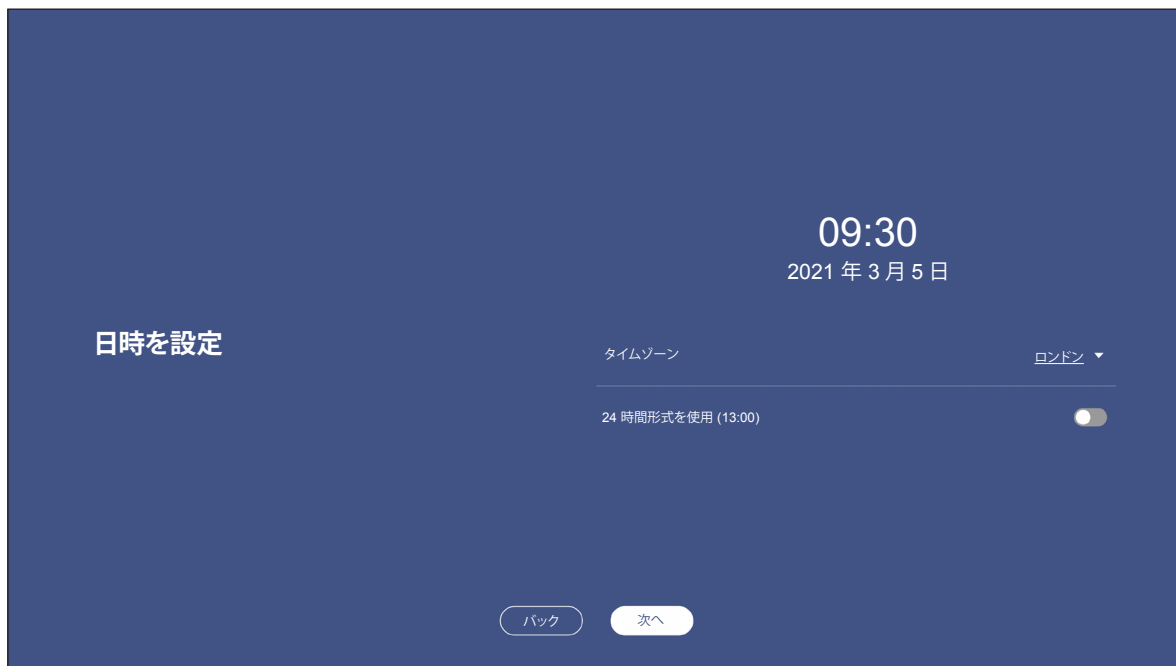
重要!

- ワイヤレスネットワークに接続するには、Wi-Fi ドングルが Wi-Fi ドングルスロットに正しく接続されていることを確認してください。25 ページ を参照してください。
- セキュアネットワークに接続する場合は、初回接続時のみパスワードを入力する必要があります。



ディスプレイの使用

3. 日時に関連する設定を構成します。続行するには **次へ** を選択してください。



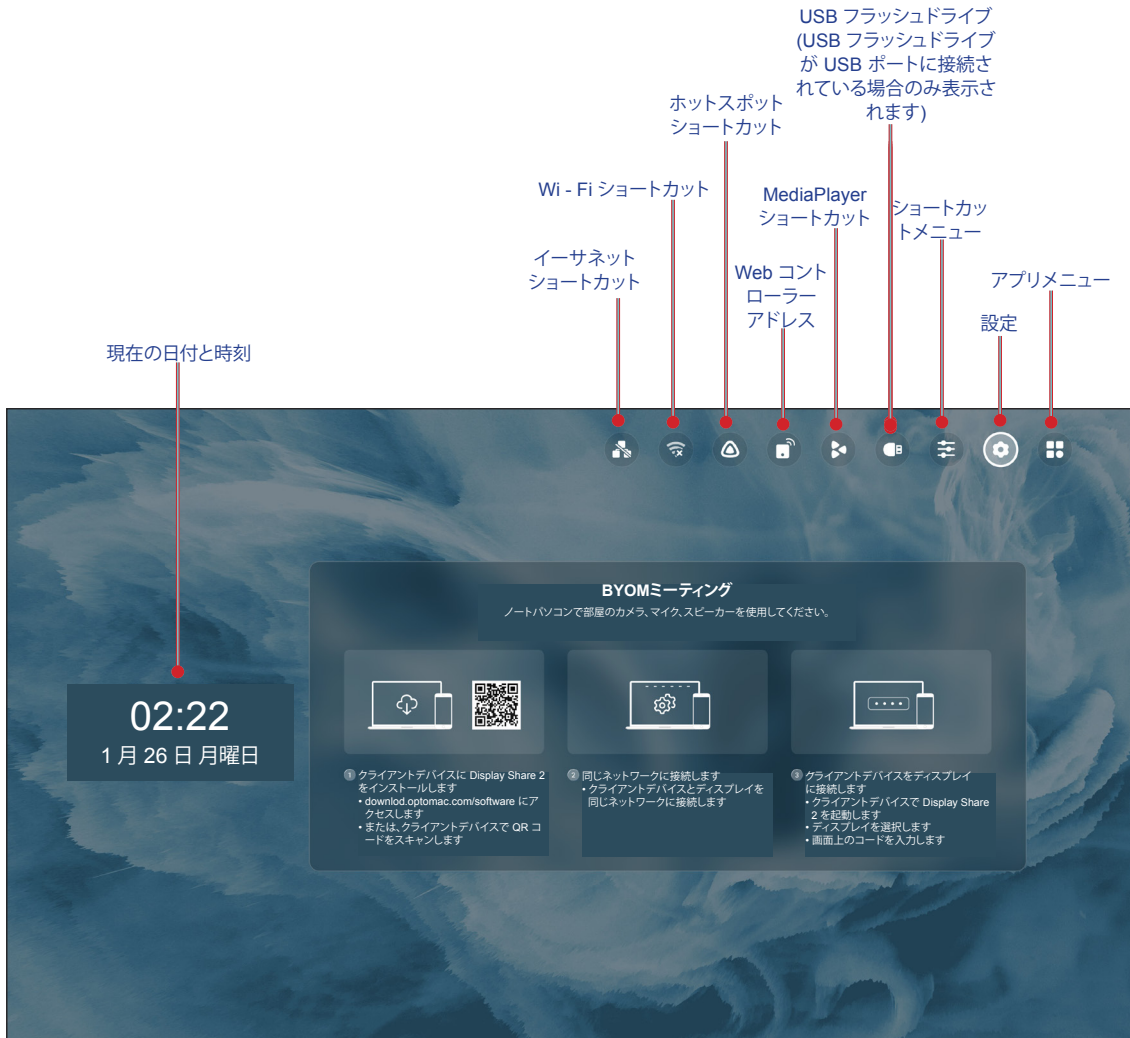
4. 利用規約、プライバシーポリシー、Cookie ポリシー、およびオープンソースを含む Optoma の法的ポリシーを確認します。**利用規約、プライバシーポリシー、Cookie ポリシー、およびオープンソースに同意します** ラジオボタンをチェックし、**次へ**を選択してセットアップを完了します。これでパネルを使用できます。



基本操作

ホーム画面の概要

パネルを起動するたびに、ホーム画面が表示されます。



ホーム画面を操作するには、▲、▼、◀、または ▶ ボタンを押してオプションを選択します。**Enter** ボタンを押して選択を確定します。

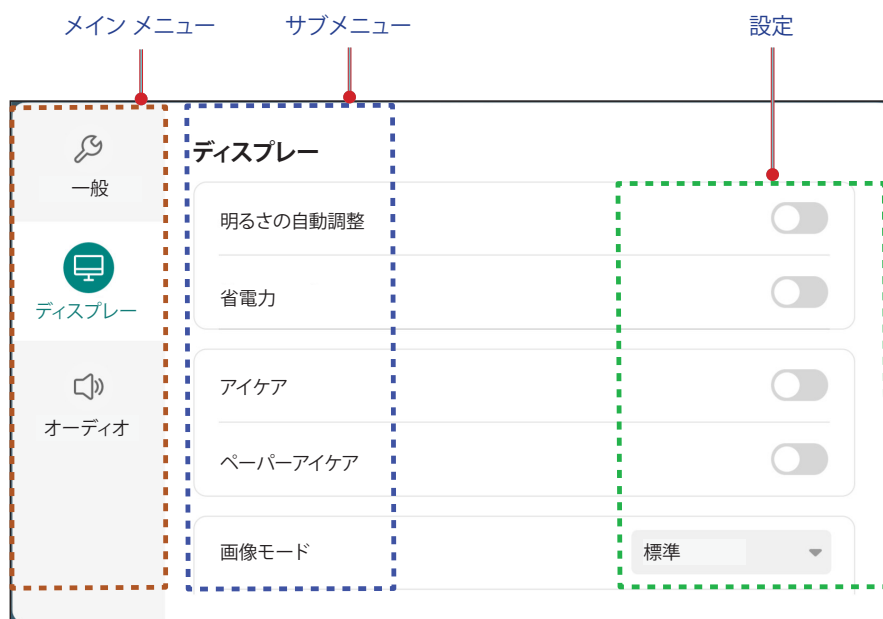
注:

- 特に指定がない限り、このセクションではリモコンを使用したパネル操作について説明します。
- コントロールパネルやマウスを使用してパネルを操作することもできます。

基本操作

ショートカットメニュー

ショートカットメニューを開いて設定を構成するには、リモコンまたはコントロールパネルを使用します。

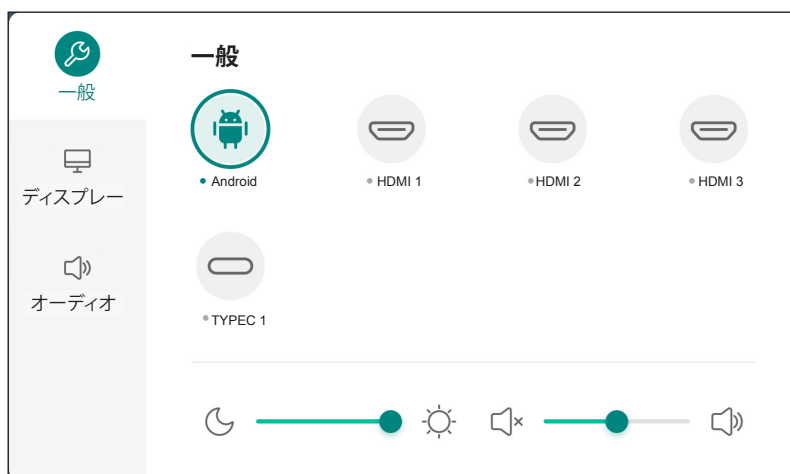


操作/アクション	リモコンのボタン	コントロールパネルのボタン
ショートカットメニューを開く	メニューボタンまたは入力ボタンを押す	メニューボタンまたは入力ボタンを押す
項目を選択する	▲ ボタンまたは ▼ ボタンを押す	▲ ボタンまたは ▼ ボタンを押す
サブメニューに入る	▶ ボタンを押す	▶ ボタンを押す
設定を調整する	◀ ボタンまたは ▶ ボタンを押す	◀ ボタンまたは ▶ ボタンを押す
選択を確認する	Enter ボタンを押す	入力ボタンを押します
前の項目に移動する	戻る、◀、またはメニューボタンを押す	◀またはメニューボタンを押す
ショートカットメニューを閉じる	メニューボタンを切り替える	メニューボタンを切り替える

基本操作

全般設定

一般タブを使用して、ディスプレイおよび入力設定を構成します。



- 使用可能な入力チャンネルのいずれかを選択します: Android、HDMI 1、HDMI 2、HDMI 3、または TYPEC 1。
- **輝度** スライダーバーを選択し、◀ ボタンまたは ▶ ボタンを押して画面の明るさレベルを調整します。
- **音量** スライダーバーを選択し、◀ ボタンまたは ▶ ボタンを押して音量レベルを調整します。

基本操作

ディスプレイ設定

ディスプレイタブを使用して、明るさ、アイケア、色温度、およびその他のディスプレイ設定を構成します。



- **明るさの自動調整** を選択すると、周囲の明るさ条件に応じてシステムが明るさレベルを自動的に調整します。
- **省電力** を選択すると、省電力モードを有効または無効にできます。有効にすると、周囲の明るさが低い場合、1 分後に画面が自動的にオフになります。
- **アイケア** を選択すると、ブルーライトフィルター機能を有効または無効にできます。有効にすると、システムは画面を暖色系に調整して目を保護します。

重要!

- 研究によると、紫外線が目に損傷を与えるのと同様に、ディスプレイから発せられる短波長のブルーライトは、目の疲労や網膜損傷を引き起こし、長期的には視力に影響を与える可能性があります。Optoma Low Blue Light は、ブルーライトを低減できる目の保護機能です。
- 長時間ディスプレイを使用する際に目を保護するため、以下を強く推奨します。
 - 2 時間連続で使用した後は、10 分間目を休ませてください。
 - 数時間ごとに、目を眉毛の方向へ上に向け、その後大きく円を描くように動かしてください。
 - ディスプレイを 20 分見るごとに、20 秒間遠くを見てください。
 - 目が疲れた場合は、1 分間目を閉じてください。
- **ペーパーアイケア** を選択すると、ペーパーアイケア機能を有効または無効にできます。有効にすると、システムは画面を暖色系に調整し、紙のような質感を表示します。
- **画像モード** を選択して、使用可能な画質モードオプションのいずれかを選択します。標準、明、ソフトまたはカスタム。

注:

- 画像設定は、HDMI、DisplayPort、OPS、およびタイプ C 入力でのみ調整できます。Android ソースでは、画像設定を調整できず、グレーアウト表示されます。
 - 画質モード設定が **カスタム** に設定されている場合は、画像設定をカスタマイズできます。
 - **色温度** を選択して、使用可能な色温度オプションのいずれかを選択します。標準、冷色、低またはカスタム。
- 注:** 色温度設定が **カスタム** に設定されている場合は、色温度設定をカスタマイズできます。

基本操作

- **高度設定** を選択して、高度な画像設定を構成します。

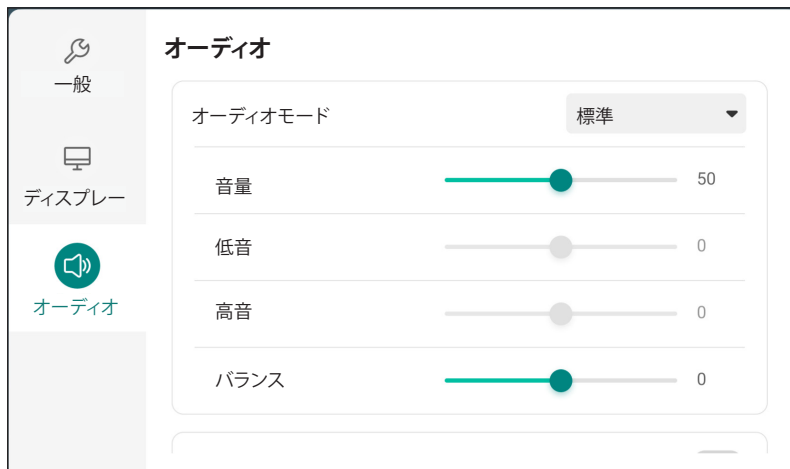


- **色空間** を選択して、適切なカラーマトリックス形式を選択します。
- **HDMIレンジ** を選択して、HDMI 範囲設定を選択します。
- **ピクセルシフト** を選択すると、ピクセルシフト機能を有効または無効にできます。
注:
 - ピクセルシフトは、焼き付きの防止に役立ちます。
 - **Android** を除くすべての入力ソースが、ピクセルシフトに対応しています。
- **ダイナミックコントラスト (DCR)** を選択すると、DCR 機能を有効または無効にできます。有効にすると、画像により深みが加わり、明るいシーンは鮮明でクリアに表示され、暗いシーンは深い黒と優れた明暗ディテールを維持したまま詳細に表示されます。
- **さらなる明るさ** を選択すると、さらなる明るさ機能を有効または無効にできます。有効にすると、システムのホワイトバランスパラメーターが無効になり、さらなる明るさを実現できます。

基本操作

オーディオ設定


オーディオタブを使用して、音量およびその他のオーディオ設定を構成します。



- **オーディオモード**を選択して、使用可能なオーディオモードオプションのいずれかを選択します。標準、会議、授業、またはカスタム。
注: オーディオモード設定が **カスタム** に設定されている場合は、低音および高音レベルを調整してオーディオ設定をカスタマイズできます。
- **音量**を選択して、音量レベルを調整します。
- **低音**を選択して、低音レベルを調整します。
- **高音**を選択して、部屋に適した高音レベルを調整します。
注: 低音レベルおよび高音レベルは、オーディオモードが **カスタム** に設定されている場合のみ調整できます。その他のサウンドエフェクトモードでは、このパラメーターはプリセットされており、調整できません。
- **バランス**を選択して、サウンドバランスレベルを調整します。
- **ミュート**を選択すると、オーディオをミュートまたはミュート解除できます。
注: リモコンの **🔇** ボタンを押して、オーディオをミュートまたはミュート解除することもできます。

基本操作

設定メニュー

設定メニューを開くには、ホーム画面で  ボタンを選択し、リモコンの **Enter** ボタンを押します。

注: 設定は Android モードでのみ変更できます。



設定メニューを操作するには、リモコンまたはコントロールパネルを使用できます。

操作/アクション	リモコンのボタン	コントロールパネルのボタン
項目を選択する	▲ ボタンまたは ▼ ボタンを押す	▲ ボタンまたは ▼ ボタンを押す
サブメニューに入る	▶ ボタンを押す	▶ ボタンを押す
設定を調整する	◀ ボタンまたは ▶ ボタンを押す	◀ ボタンまたは ▶ ボタンを押す
選択を確認する	Enter ボタンを押す	入力 ボタンを押します
前の項目に移動する	戻るまたは ◀ ボタンを押す	◀ ボタンを押す
設定メニューを閉じる	戻るボタンを切り替える	該当なし

基本操作

ワイヤレス&ネットワーク

ワイヤレス&ネットワーク設定を使用して、ネットワーク接続設定を構成します。




- **Wi-Fi** を選択して、パネルを Wi - Fi ネットワークに接続し、現在の接続状態を表示します。Wi - Fi 機能が有効になっていることを確認してください。**ネットワークの選択** リストで、使用する Wi - Fi ネットワークを選択します。必要に応じてパスワードを入力してください。

重要! Wi - Fi ネットワークに接続するには、Wi - Fi ドングルがパネルに正しく接続されていることを確認してください。詳細については、25 ページを参照してください。



注: 使用する Wi - Fi ネットワークがリストに表示されない場合は、🔄 を選択してリストを更新します。Wi - Fi ネットワークを手動で入力するには、+ を選択します。

基本操作

- **イーサネット** を選択して、LAN 設定を構成します。IP 設定セクションで、静的または DHCP のネットワークタイプを選択します。ネットワークタイプを **静的** に設定した場合は、 を選択し、IP アドレス、ゲートウェイ、ネットワークプレフィックス長などの接続設定を入力します。

重要! 有線ネットワークに接続するには、有線ネットワークデバイス (ルーターやスイッチなど) とパネルの間をイーサネットケーブルで正しく接続する必要があります。



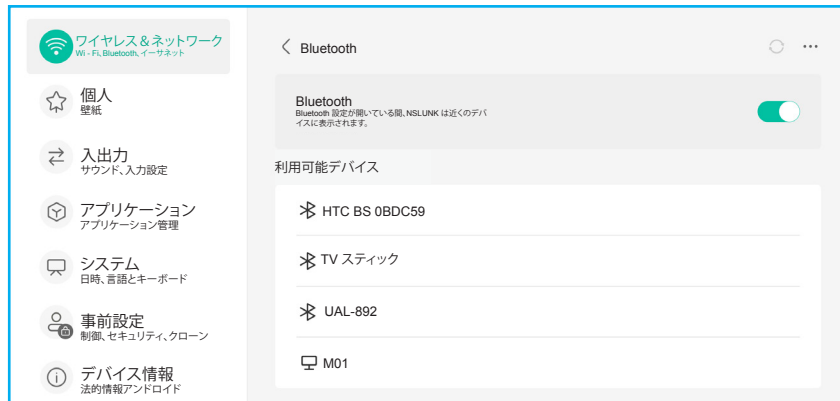
- **ホットスポット** を選択して、Wi-Fi ネットワークを他のワイヤレスデバイスと共有します。必要に応じてネットワーク名を変更し、アクセスパスワードを設定します。



注: 安全な接続のため、Wi-Fi 暗号化 (セキュリティフィールド) を **WPA2-PSK** に設定してください。その後、アクセスパスワードを入力し、**保存** を選択します。

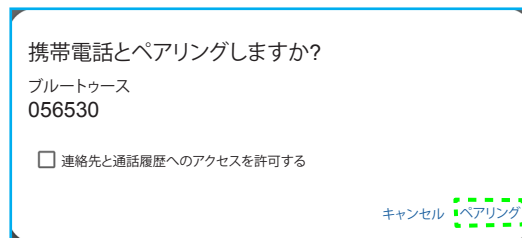
基本操作

- **Bluetooth** を選択して Bluetooth を有効にし、近くの Bluetooth デバイスに接続します。このディスプレイは Bluetooth バージョン 5.2 をサポートしています。使用可能なデバイス一覧から、接続するデバイスを選択します。

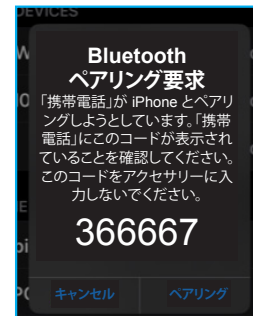


両方のデバイスでペアリングコードが一致していることを確認してください。次に、**ペアリング** を選択して接続を確認します。

パネル



モバイルデバイス



注: Bluetooth デバイスが使用可能なデバイス一覧に表示されない場合は、デバイスがパネルの近くにある、Bluetooth が有効になっていることを確認してください。その後、🔄 を選択して一覧を更新します。

- **VPN** を選択して、VPN 設定を構成します。

基本操作

個人

個人設定を使用して、パネルをカスタマイズします。



- **壁紙** を選択して、ホーム画面の壁紙を選択します。



- **IDを設定** を選択して、デバイスの ID を設定します。
- **自動画面を回転** を選択して、自動画面回転を有効または無効にします。
- **ブートロゴ** を選択して、起動時に表示するカスタムロゴを選択します。



基本操作

入出力

入出力設定を使用して、入力デバイスおよび出力デバイスの設定を構成します。



- **タッチサウンド**を選択すると、オプション選択時のサウンドを有効または無効にできます。
- **サウンド出力の設定**を選択して、オーディオ出力ソースを選択します。
- **スピーカー**を選択して、音声を出力するスピーカーを選択し、音量を調整してスピーカーをテストします。



基本操作

- **Mic** を選択して、マイクを選択し、ミュートを有効または無効にします。



- **入力命名設定** を選択すると、入力ソースのエイリアスを有効または無効にし、入力ソースのエイリアスを構成できます。



- **自動信号検出** を選択すると、入力ソースを自動検出します。以下のいずれかを選択します。



基本操作

- **自動:** パネルが最優先の入力ソースを検出するようにします。そのソースの信号が失われた場合、パネルは信号のある次に優先度の高い入力チャンネルへ切り替わります。

検出優先度

タイプ

自動

最後

フェイルオーバーカスタム

優先度

優先度 1	HDMI 1
優先度 2	HDMI 2
優先度 3	HDMI 3
優先度 4	TYPEC 1

キャンセル | 保存

- **最後:** ソースからの信号を検出すると、パネルが最後に接続された入力ソースへ自動的に切り替わるようにします。

検出優先度

タイプ

自動

最後

フェイルオーバー: カスタム

優先度

優先度	最後の入力信号
-----	---------

キャンセル | 保存

基本操作

- **フェイルオーバー: カスタム:** 入力ソースを検出するカスタム優先順位を構成します。

注: Android 入力ソースに手動で切り替えた場合、次回入力ソース切り替えが発生するまで、自動ソース切り替えを中断するかどうかを選択できます。

検出優先度

タイプ

自動

最後

フェイルオーバーカスタム

優先度

優先度 1	HDMI 1	▲ ▼
優先度 2	HDMI 2	▲ ▼
優先度 3	HDMI 3	▲ ▼
優先度 4	TYPEC 1	▲ ▼

キャンセル | 保存

- **ストレージ経由のバックアップ**を選択すると、すべての入力ソース信号が失われた場合に、ローカルに保存されたコンテンツを再生するバックアップ機能を有効または無効にできます。以下のいずれかを選択します。
- **スクリーンキャプチャ:** 現在の表示コンテンツをキャプチャしてバックアップし、選択した時間再生します。

コンテンツソース

タイプ

スクリーンキャプチャ

カスタムコンテンツ

メディアプレーヤー

キャプチャ時間間隔

全て再生 ▼

ヒント: 現在の表示を任意の時間でバックアップ再生としてキャプチャしてアーカイブします。

キャンセル | 保存

基本操作

- **カスタムコンテンツ:** バックアップおよび再生するマルチメディアファイルを選択します。

- **メディアプレーヤー:** MediaPlayer のスケジュールと同期し、スケジュールされたプレイリストをバックアップおよび再生します。

- **PIP/PBP** を選択して、PIP/PBP モードで表示するソースを選択します。これにより、パネルは 2 つの異なる画面で入力ソースを同時に表示できます。

基本操作

- **INlink (CEC)** を選択すると、HDMI-CEC がデバイスでサポートおよび有効化されている場合、HDMI 経由で接続された任意のデバイスを、パネルのリモコンまたはその他の接続デバイスで制御できます。
- **タイリング** を選択して、タイル表示関連設定を構成します。以下のいずれかを選択します。



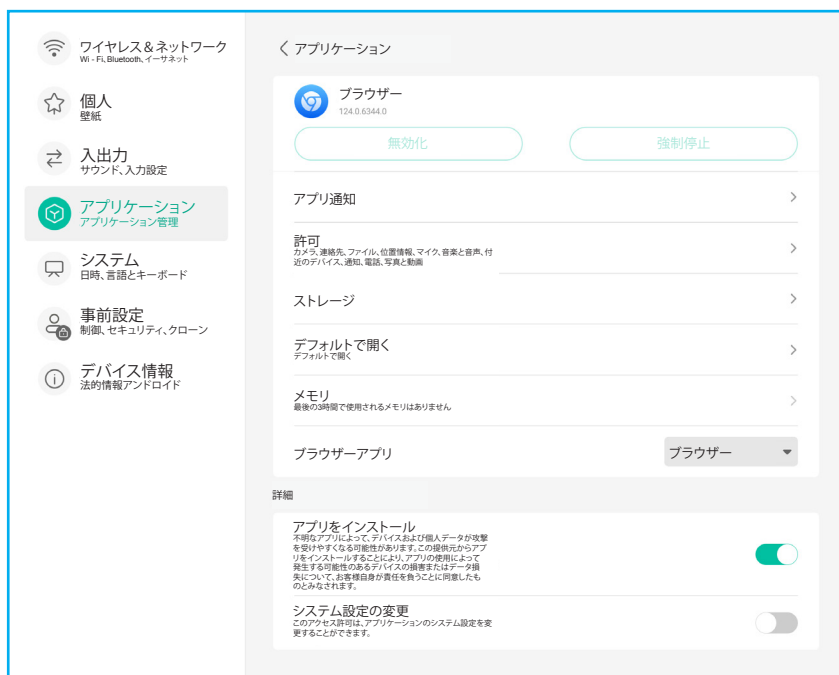
- **有効化:** 外部ソース用のパネル表示を構成できるタイル表示機能を有効または無効にします。
- **H モニター:** タイル表示内のモニターの水平位置を指定します。
- **V モニター:** タイル表示内のモニターの垂直位置を指定します。
注: H モニターおよび V モニターの最大値は、どちらも 5 です。
- **位置:** タイル表示内での現在の機器の位置を指定します。
- **フレームコンプ:** ボーダー補正を有効または無効にします。これにより、単一の画像を複数の画面に表示する際の間隔を解消できます。有効にすると、各ディスプレイ領域間の間隔を補正するため、システムが画像を自動的に調整します。
- **カメラ** を選択して、カメラを選択し、そのコンテンツをパネル画面上でプレビューします。



基本操作

アプリケーション

アプリケーション設定を使用して、アプリケーションの権限構成、アプリケーションの強制停止、およびアプリケーション仕様の表示を行います。



基本操作

システム

システム設定を使用して、日時、起動、およびその他のシステム関連設定を構成します。



- **日付および時刻** を選択して、日時関連設定を構成します。以下のいずれかを選択します。



- **クローン**: 24 時間形式での時刻表示を有効または無効にします。
- **自動日時設定**: 日時を自動的に設定します。この機能を無効にした場合は、日時設定を手動で設定できます。
- **日付書式**: 日付形式を選択または変更します。
- **タイムゾーン**: お住まいの地域のタイムゾーンを選択または変更します。
- **言語&キーボード** を選択して、言語およびキーボード関連設定を構成します。以下のいずれかを選択します。

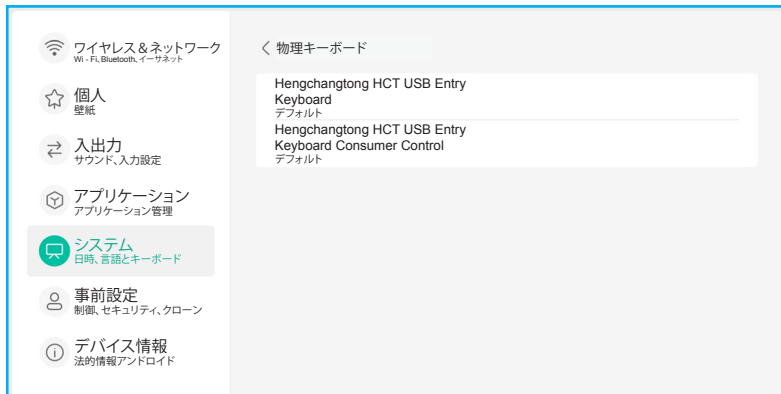


基本操作

- **言語** を選択して、使用可能な言語オプションのいずれかを選択します。英語、フランス語、スペイン語、繁体字中国語、簡体字中国語、ポルトガル語、ドイツ語、オランダ語、ポーランド語、ロシア語、チェコ語、デンマーク語、スウェーデン語、イタリア語、トルコ語、アラビア語、ルーマニア語、ハンガリー語、フィンランド語、またはノルウェー語。
- **仮想キーボード** を選択して、仮想キーボードを表示および管理します。



- **物理キーボード** を選択して、物理キーボードを表示および管理します。



- **地域** を選択して、地域を変更します。
注: 地域を切り替えると、デバイスの構成が変更されます。デバイスが選択した地域に存在しない場合、異常な動作が発生する可能性があります。
- **画面ロック** を選択して、ロック画面パスワードを設定または変更します。
- **起動とシャットダウン** を選択して、パネルの起動およびシャットダウンに関連する設定を構成します。以下のいずれかを選択します。



基本操作

- **起動チャンネル:** 使用可能な起動チャンネルオプションのいずれかを選択します。前回シャットダウン時のチャンネル、ANDROID、HDMI1、HDMI2、または HDMI3。
- **起動後の待機:** 起動後のスタンバイを有効または無効にします。
- **オートスタンバイ:** デバイスが自動的にスタンバイ状態になるまでの待機時間を選択します。使用可能な時間オプションのいずれかを選択します。なし、SignageLauncher、全て再生、大きさ、種類、または 優先度 4。
- **自動パワーオフ:** デバイスが自動的にシャットダウンするまでの待機時間を選択します。使用可能な時間オプションのいずれかを選択します。なし、全て再生、大きさ、種類、優先度 4、または 名前を入力してください。
- **電源オフ通知:** パネルがスケジュールされたシャットダウンを行う際の電源オフ通知を閉じる機能を有効または無効にします。
- **ブートタスクの追加** および **アドオンタスク:** それぞれ起動タイマーとシャットダウンタイマーを設定します。スケジュールを作成するには、以下の手順を実行してください。
 1. **ブートタスクの追加** を選択して、起動スケジュールを追加します。**アドオンタスク** を選択して、シャットダウンスケジュールを追加します。
 2. 時間を設定し、パネルにこの起動またはシャットダウンスケジュールを適用する曜日を選択します。
 3. **保存** を選択して、タイマーを保存します。

ブートタスクの追加

2 54

3 : 55 午前

4 56 午後

日 月 火 水 木 金 土

キャンセル 保存

アドオンタスク

5 44

6 : 45 午前

7 46 午後

日 月 火 水 木 金 土

キャンセル 保存

4. **タイマースイッチ** メニューで新しいスケジュールを有効化および管理します。

タイマースイッチ

電源オフ通知

ブートタスクの追加 >

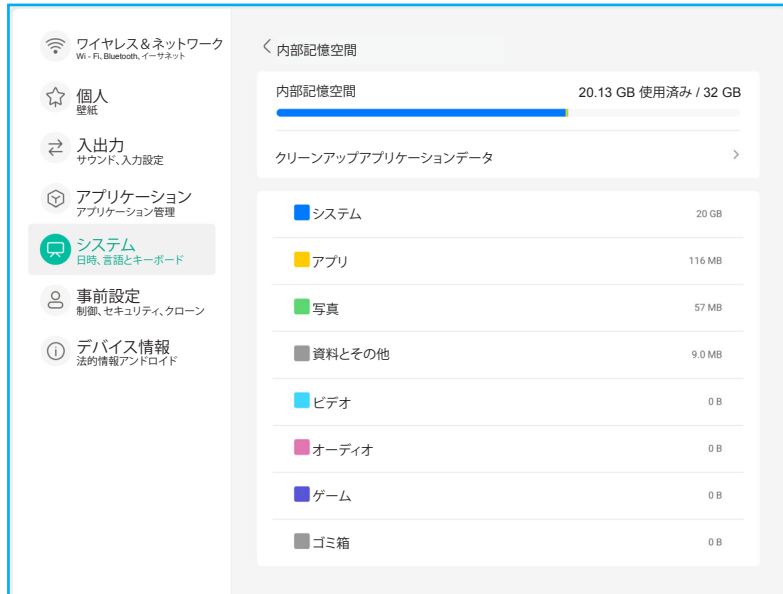
アドオンタスク >

午前 6 時 46 分 | ブート時間 水

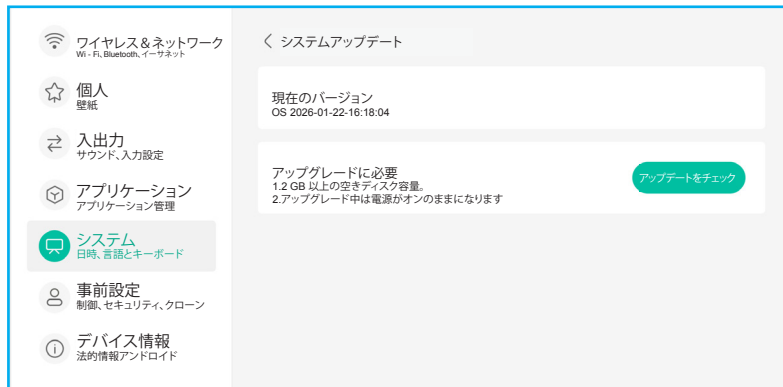
午後 7 時 46 分 | オフ時間 木

基本操作

- **ピクセルシフト** を選択して、焼き付き防止の間隔を選択します。使用可能なオプションのいずれかを選択します。オフ、インターバル2分、インターバル3分、インターバル5分、インターバル30分、または インターバル60分。
- **スイッチオンディレイ** を選択して、パネルが入力を切り替えるまでの遅延時間を選択します。使用可能なオプションのいずれかを選択します。オフ、Google 拼音キーボード、作成、優先度 3、メモリ、ストレージ、選択します、または 更新。
- **ストレージ** を選択して、使用可能なストレージを表示および管理します。



- **システムアップデート** を選択して、更新を確認し、利用可能な場合はダウンロードします。



- **アップデートをチェック** を選択して、更新を確認します。

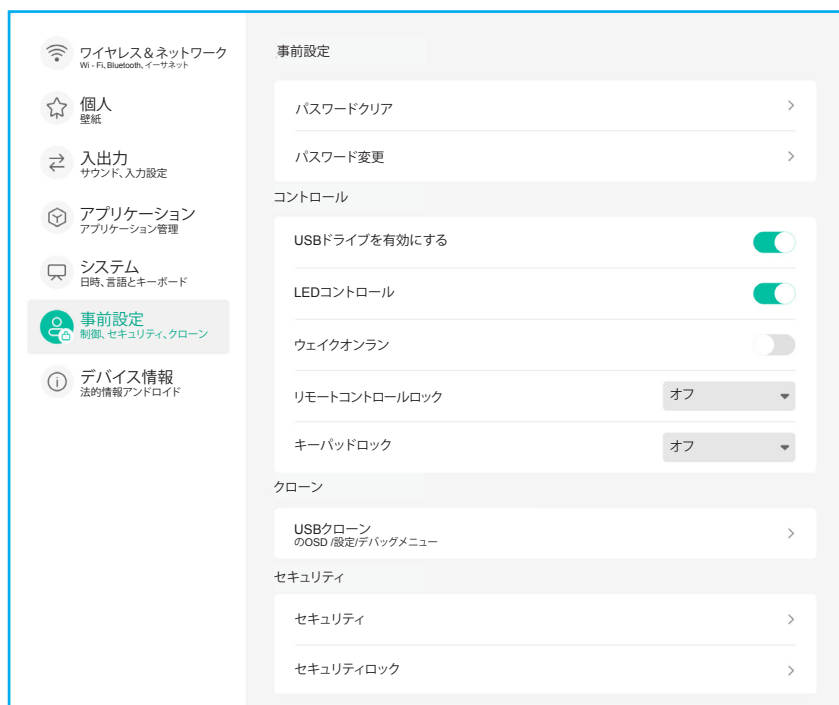
注: システム更新には、以下が必要です。

- 2 GB 以上の空きディスク容量
- 更新中はデバイスの電源をオンのままにしておくこと

基本操作

事前設定

事前設定タブを使用して、権限、認証情報、およびその他の詳細設定を構成します。以下のいずれかを選択します。



- **パスワードクリア** [詳細設定] タブを使用して、権限、認証情報、およびその他の事前設定を構成します。
注: 管理者パスワードが設定されていない場合、**システムロック** 以外の事前設定はグレーアウト表示されます。



- **パスワード変更:** 事前設定へのアクセスに使用する管理者パスワードを変更します。
- **USBドライブを有効にする:** パネルが USB ドライブからファイルをアップロードできるようにします。
- **LEDコントロール** LED ライトを制御し、特定の色のライトを点灯できるようにします。
注: **LEDコントロール** を無効にすると、**LED** ライトは点灯しなくなります。
- **ウェイクオンラン** LAN 経由でパネルをリモート起動する機能を有効または無効にします。
注: **電源モード (スタンバイ)** がアクティブに設定されている場合、**ウェイクオンラン** はグレーアウト表示されます。
- **リモートコントロールロック** リモコンの特定のキーをロックします。
- **キーパッドロック:** キーパッドの特定のキーをロックします。
- **USBクローン:** OSD、設定、またはデバッグメニューを USB ドライブへ複製します。
- **セキュリティ** 詳細セキュリティ設定を構成します。以下のいずれかを選択します。

基本操作



- **信頼できる資格** 信頼できる資格を表示および管理します。
- **ユーザー資格情報** ユーザー認証情報を表示および管理します。
- **ストレージからインストール**: **Finder** のストレージから、CA 証明書、VPN およびアプリのユーザー証明書、または Wi-Fi 証明書をインストールします。
- **クリア資格**: パネル内のすべての証明書を消去します。
- **未知の情報源** 未知のソースからのアプリインストールを許可します。
- **セキュリティロック** パネル設定、ネットワーク、および USB のセキュリティを構成します。以下のいずれかを選択します。



- **設定ロック** パネル設定へアクセスする際にパスワードを要求します。
- **ネットワークロック**: ワイヤレス & ネットワーク設定へアクセスする際にパスワードを要求します。
- **USBロック**: パネルの USB 機能を無効にします。
- **リセットファクトリー**: パネル内のすべてのデータを消去します。
- **システムロック**: システムロック機能を設定します。ロック中は、システムはあらゆる操作 (USB ディスクの検出を含む) に応答しません。入力ボタンを長押しして、パネルをロックまたはロック解除します。

基本操作

デバイス情報



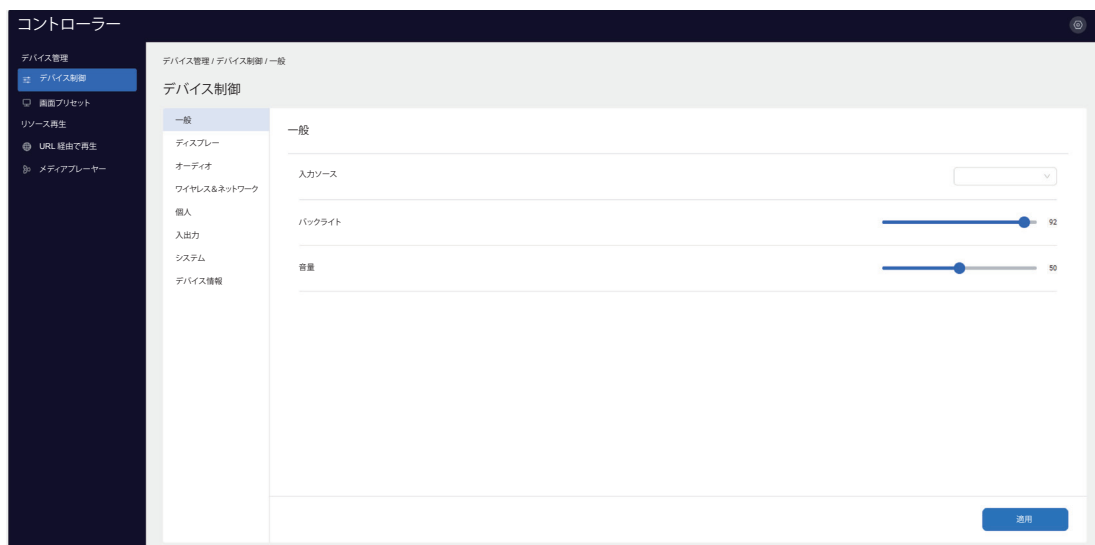
アバウトタブを使用して、以下を含むパネル仕様を確認します。

- 法的情報
 - サードパーティライセンス
 - オープンソースライセンス
 - システム WebView ライセンス
- モジュール番号
- Android バージョン
- カーネルバージョン
- ビルド番号
- ファームウェアバージョン
- シリアル番号
- コンプライアンスバージョン

基本操作

Web コントローラー

Web コントローラーを使用して、コンピューターからリモートでパネルの設定を構成し、メディアを投影します。



基本操作

Web コントローラーへのアクセス

Web コントローラーにアクセスするには、以下の操作を行います。

1. パネルの設定から、**ワイヤレス&ネットワーク**メニューを開きます。次に、デバイスをコンピューターと同じネットワークに接続します。



2. パネルのホーム画面で、左から 4 番目のボタンを選択します。



基本操作

3. コンピューターの Web ブラウザーで、サイネージをリモートで制御するダイアログボックスに表示されているアドレスを正確に入力します。



基本操作

管理者パスワードを設定する

Web コントローラー を初めて使用する際は、管理者パスワードを設定するよう求められます。管理者パスワードを設定するには、以下の操作を行います。

1. パスワードフィールドに使用するパスワードを入力します。次に、パスワードを確認フィールドに同じパスワードを再入力します。



The screenshot shows a web form titled "コントローラーパスワードを設定" (Set Controller Password). Below the title is a paragraph of text: "セキュリティ上の理由により、初回ログイン時にコントローラーのパスワードを設定し、その後は設定したパスワードを使用してログインする必要があります。" (For security reasons, you must set the controller password during the first login, and then use the set password to log in). The form contains two input fields: "パスワード" (Password) and "パスワード確認" (Confirm Password), both with a "パスワード" label and a toggle icon. A blue "確認" (Confirm) button is at the bottom.

2. **確認** をクリックします。

次回 Web コントローラーリンクに Web ブラウザーからアクセスするときに、パスワードの入力を求められます。



The screenshot shows a web form titled "ログイン" (Login). It contains a single input field with a "パスワード" label and a toggle icon. Below the field is a blue "ログイン" (Login) button.

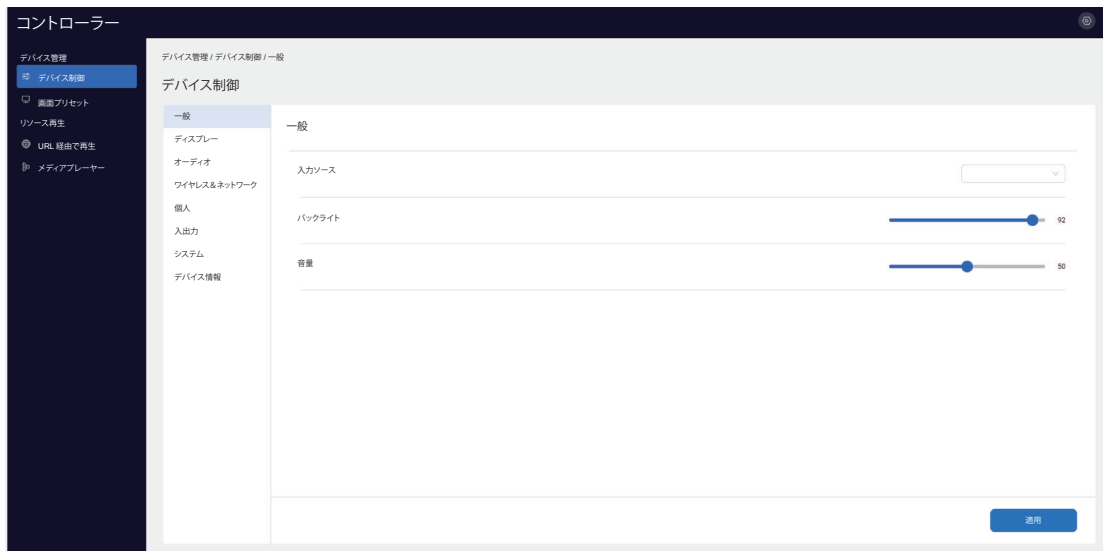
基本操作

デバイス管理

デバイス管理配下のタブを使用すると、パネルの設定をリモートで構成できます。

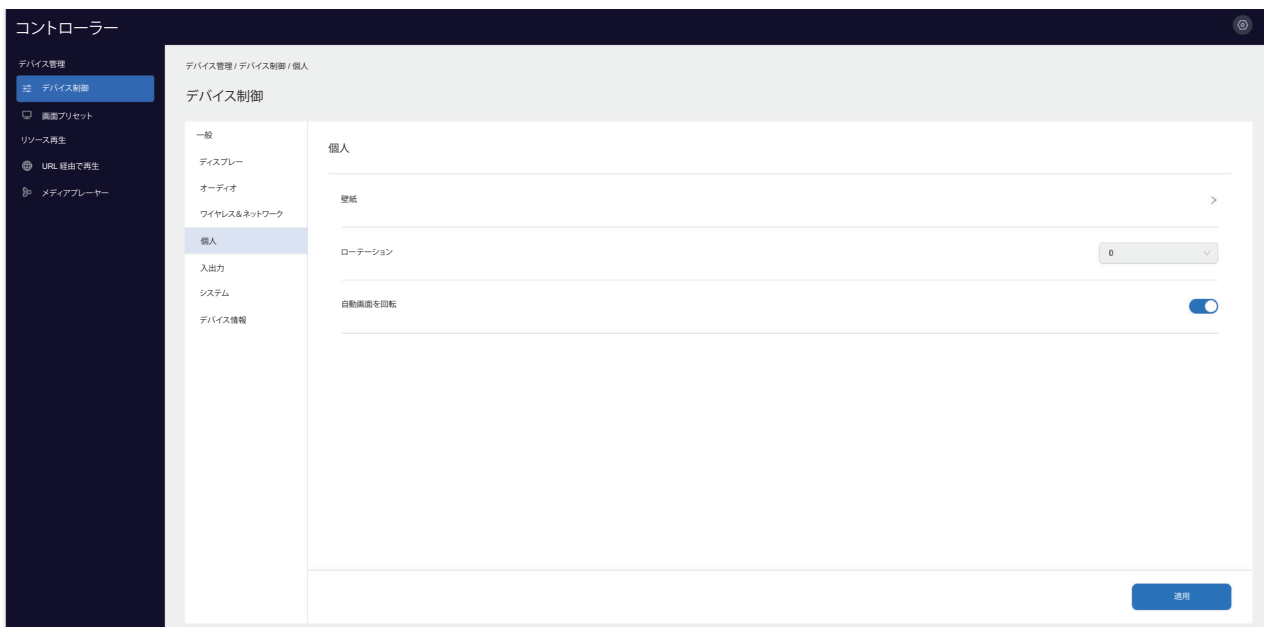
デバイス制御

一般タブを使用して、パネルの入力ソース、バックライト、およびオーディオ出力の音量を設定します。



詳細については、「全般設定」(31 ページ)を参照してください。

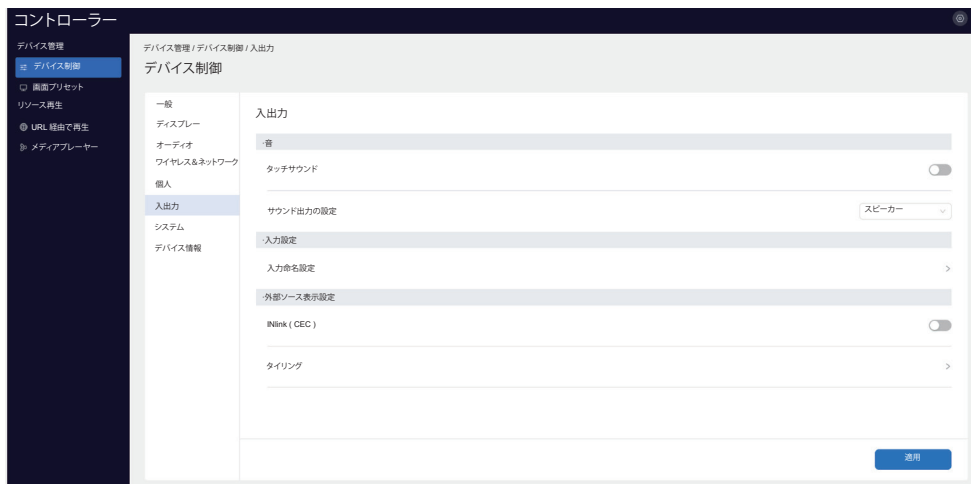
個人タブを使用して、パネルをカスタマイズします。



詳細については、「個人」(39 ページ)を参照してください。

基本操作

入出力タブを使用して、入力ソースと出力ソースを構成します。



詳細については、「[「入出力」\(40 ページ\)](#)」を参照してください。

システムタブを使用して、パネルのシステム設定を構成します。



詳細については、「[「システム」\(47 ページ\)](#)」を参照してください。

詳細設定タブを使用して、高度な起動とシャットダウン設定を構成します。



詳細については、「[「事前設定」\(51 ページ\)](#)」を参照してください。

基本操作

アバウトタブを使用して、デバイスの仕様を確認します。



詳細については、「[「アバウト」 \(53 ページ\)](#)」を参照してください。

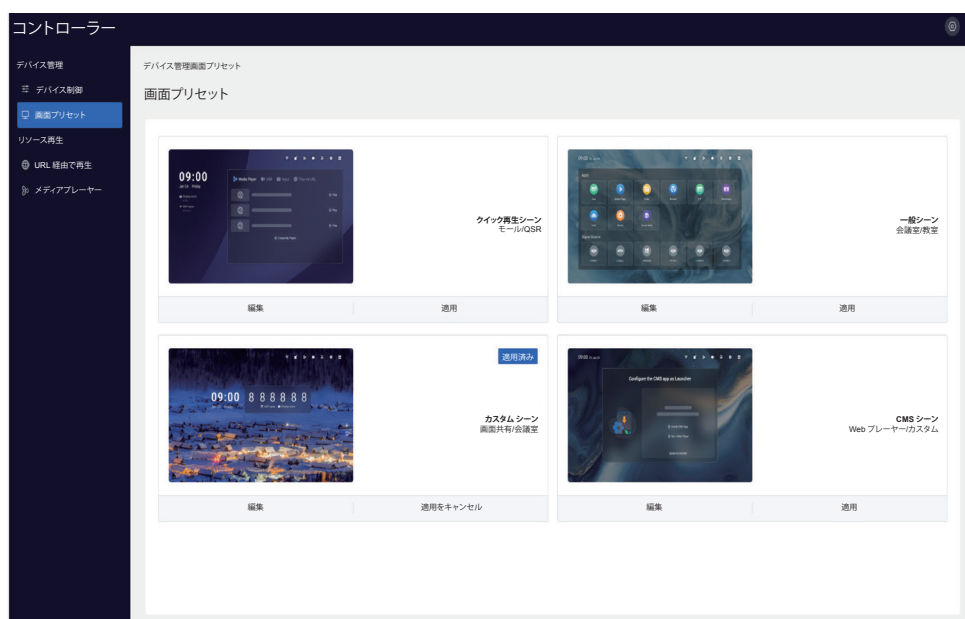
基本操作

画面プリセット

画面プリセットを選択して、4種類のプリセットのいずれかでホーム画面 UI を構成します。

- クイック再生シーン
- 一般シーン
- カスタム シーン
- CMS シーン

画面プリセットをカスタマイズするには、**編集** をクリックします。画面プリセットを適用するには、**適用** をクリックします。



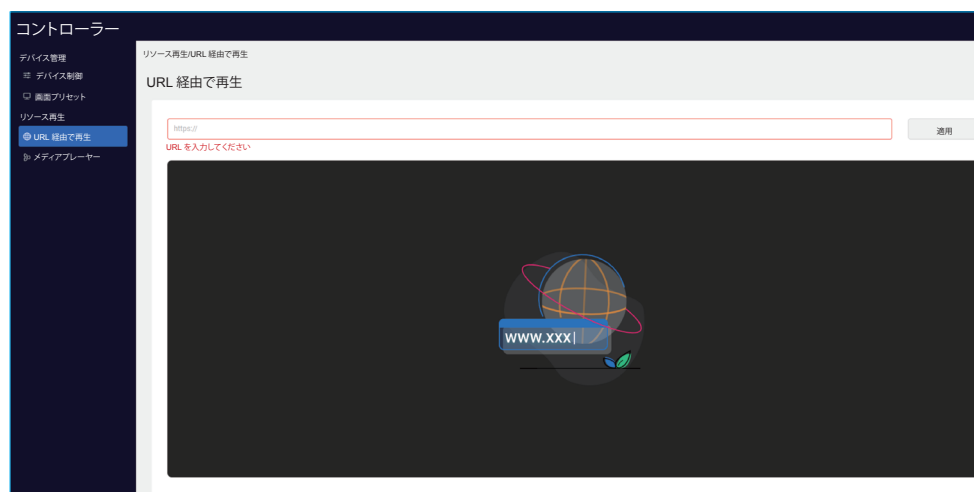
詳細については、「画面モード」(91 ページ)を参照してください。

基本操作

リソース再生

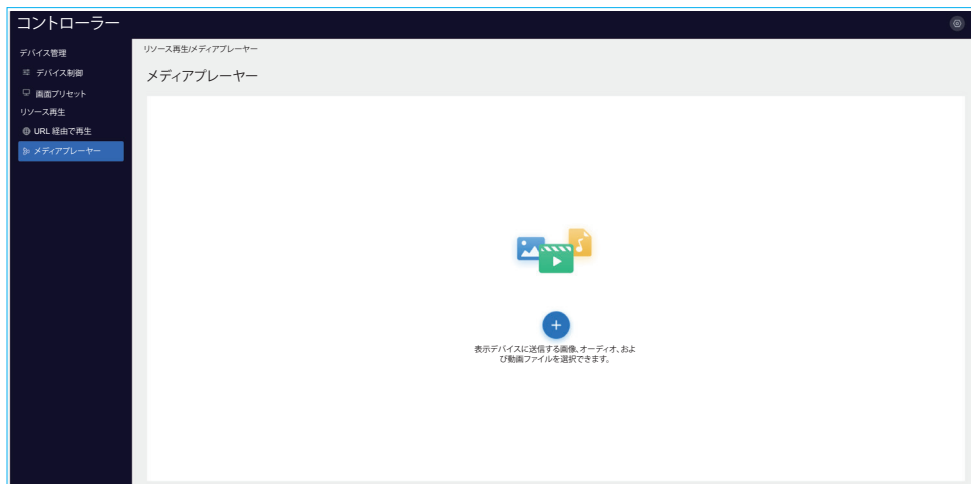
リソース再生配下のタブを使用すると、パネルに表示するマルチメディアコンテンツを送信できます。

URL 経由で再生 を使用して、Web サイトのコンテンツをパネル画面に表示します。**プレビュー** をクリックして、Web ブラウザで URL を開きます。Web サイトの URL を入力し、**再生** をクリックします。Web サイトがパネル画面に表示されます。

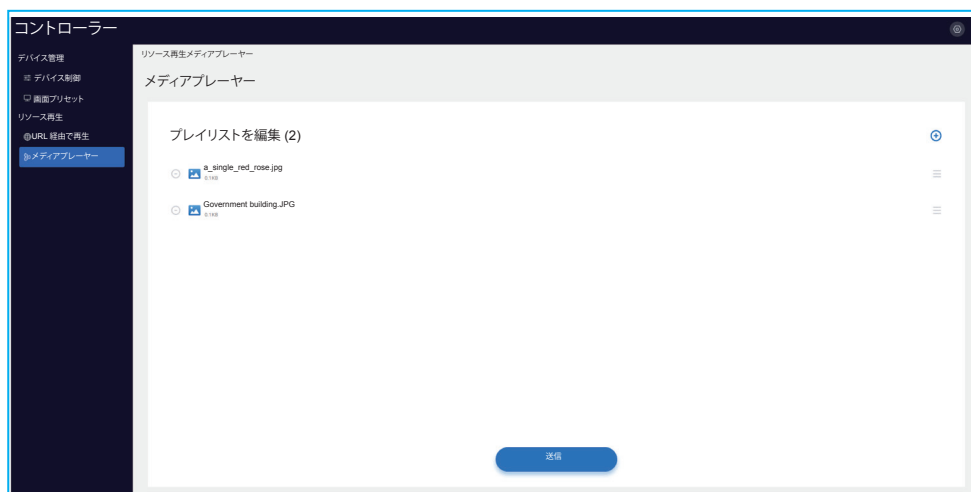


基本操作

メディアプレーヤーを使用して、コンピューターからマルチメディアファイルを送信し、パネルのMediaPlayerアプリケーションで表示します。



新しいプレイリストを作成するには、**+** ボタンをクリックし、追加するファイルを選択します。さらにファイルを追加するには、**+** ボタンをクリックしてファイルを選択します。ファイル名をクリックしてドラッグし、順序を並べ替えます。



送信 をクリックします。新しいプレイリスト名を入力し、ループ再生を行うかどうか、再生中に各画像を画面に表示する時間、およびファイルをプレイリストとして保存するかどうかを選択します。その後、**送信を確認** をクリックして、プレイリストをデバイスに送信します。

プレイリストを送信

プレイリスト名
MyThirdPlaylist

ループ再生

ピクチャーインターバル
 3s 5s 10s 20s

プレイリストに保存
送信後、これらのファイルをプレイリストとして保存する

送信を確認

アプリの使い方

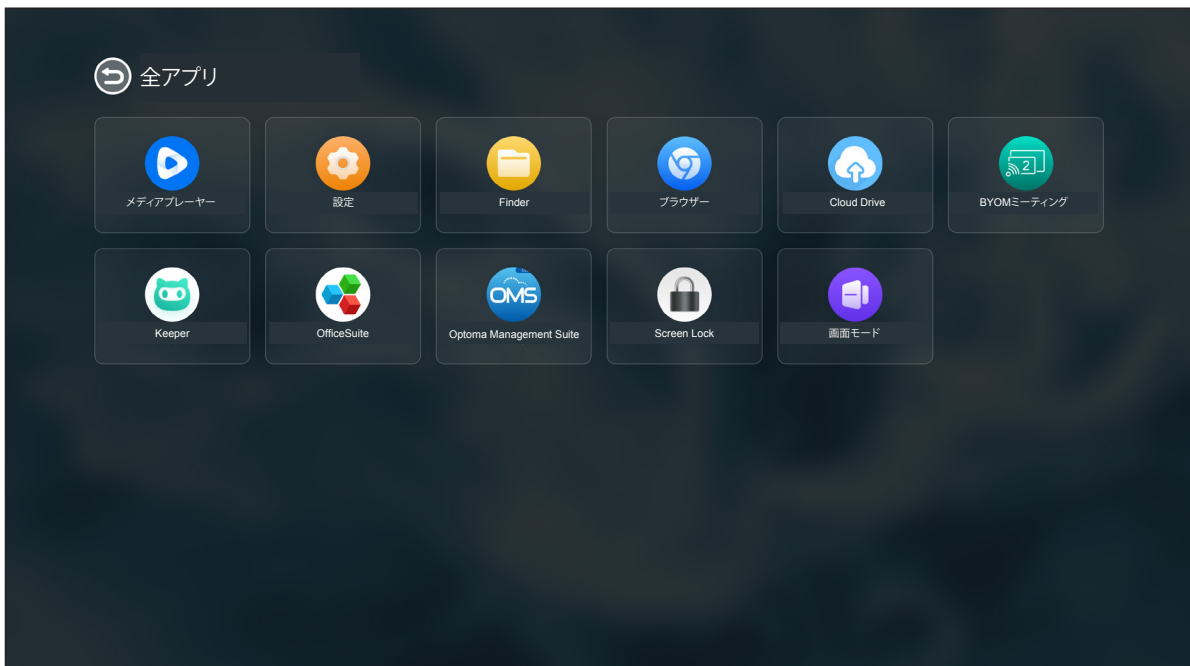
ホーム画面で、**:::** を選択し、リモコンの **Enter** ボタンを押してアプリ一覧を表示します。

注:

- サードパーティ製アプリケーションをインストールするには、まず **セキュリティ** ⇒ **詳細設定** メニューで未知の源設定を有効にする必要があります。51 ページを参照してください。
その後、ダウンロードした APK (Android パッケージ) ファイルをシステムにインストールできます。
- 通常、アプリの使用時には、リモコンを使用してオプション間を移動できます。ただし、一部のアプリはリモコンでは操作できません。その場合は、マウスをパネルに接続してください。

重要! 内蔵 Android 11 オペレーティングシステムは標準 Android ではありません。そのため、アプリ一覧では Google Play を利用できません。インストールしたサードパーティ製アプリケーションは、パネル向けに設計されていない場合、正常に動作しないことがあります。Optoma は、ユーザー自身がインストールしたこれらのアプリの動作を保証しません。

Optoma フラットパネルディスプレイは、カスタマイズされた Android オペレーティングシステムで動作しており、Google Play Services をサポートしていません。このオペレーティングシステムは、すべてのサードパーティ製 Android アプリと互換性があるとは限りません。サードパーティ製 Android アプリは品質にばらつきがあり、悪意のあるコードが含まれている場合があります。その場合、システムセキュリティが損なわれ、製品保証が無効になる可能性があります。Optoma は、サードパーティ製アプリの品質、安全性、適合性、および Optoma フラットパネルとの互換性について、一切保証しません。フラットパネルへのサードパーティ製アプリのインストールに直接または間接的に起因する損害、不具合、機能損失、またはセキュリティ問題について、Optoma は一切の責任を負いません。サードパーティ製アプリのインストールに起因する問題を解決するための Optoma サポートは有償となる場合があります。サポート内容が制限される場合があります。記載内容は作成時点の情報であり、予告なく変更される場合があります。



アプリの使い方

MediaPlayer

MediaPlayer を使用して、マルチメディアファイルを表示し、プレイリストを作成します。

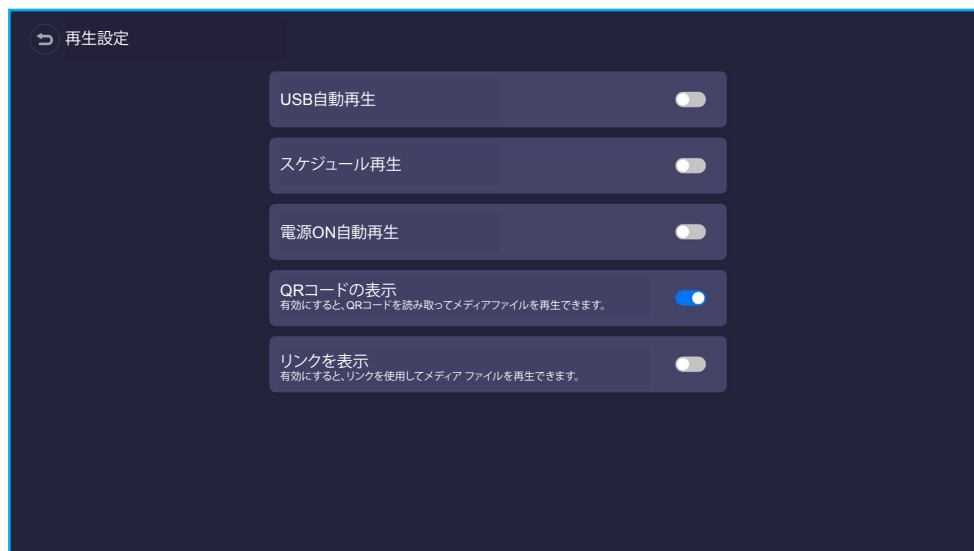
注: **MediaPlayer** のホーム画面に表示される QR コードをスキャンすると、モバイルデバイスから動画を選択してパネルに投影できます。



アプリの使い方

再生設定

再生設定 を選択して、プレイリストの各種設定を構成します。以下のいずれかを選択します。



- **USB自動再生:** USB ディスク内のマルチメディアファイルを自動再生します。
- **スケジュール再生:** プレイリストを再生するスケジュールを構成します。

スケジュールを構成するには、**スケジュール再生** オプションを有効にして、**スケジュールプレイの追加** を選択します。その後、スケジュール名を入力し、スケジュールするプレイリストを選択して、スケジュールの開始時間、終了時間、および曜日を設定します。**保存** を選択して、スケジュールの詳細を確認します。

スケジュールプレイの追加

スケジュールの名前を入力

プレイリストの選択

開始の時間 終了の時間

08:00 ▼ 22:00 ▼

全部 日 月 火 水 木 金 土

キャンセル 保存

アプリの使い方

保存済みのスケジュールを更新するには、**マイスケジュール** からスケジュールを選択します。その後、スケジュールの詳細を更新し、**保存** を選択します。

保存済みのスケジュールを削除するには、**マイスケジュール** からスケジュールを選択します。**デリート** を選択して、スケジュールを削除します。

スケジュール再生の更新

スケジュールの名前を入力

プレイリストの選択

My Second... ▼

開始の時間 終了の時間

08:00 ▼ 18:00 ▼

全部 日 月 火 水 木 金 土

キャンセル 保存 デリート

- **電源ON自動再生:** デバイス起動時にマルチメディアファイルを自動的に再生します。
 - **QRコードの表示:** マルチメディアファイルを再生するためにスキャンできる QR コードを表示します。
 - **リンクを表示:** マルチメディアファイルを再生するために使用できるリンクを表示します。
- 注:** **リンクを表示** オプションは、**QRコードの表示** が有効な場合のみ使用できます。

アプリの使い方

プレイリストの作成

プレイリストを作成するには、以下の操作を行います。

1. **マイプレイリストの作成**を選択します。



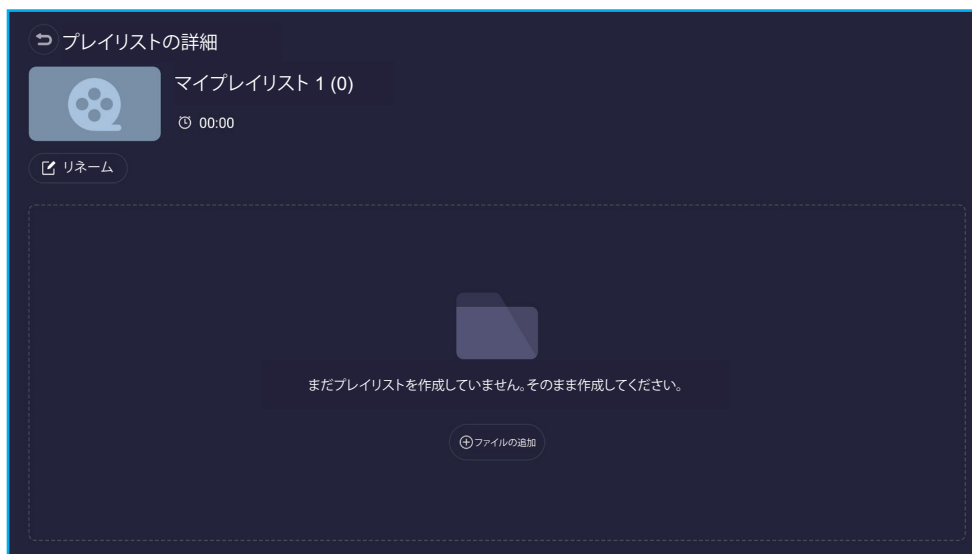
2. プレイリスト名を入力し、**確認**を選択します。

名前を入力してください

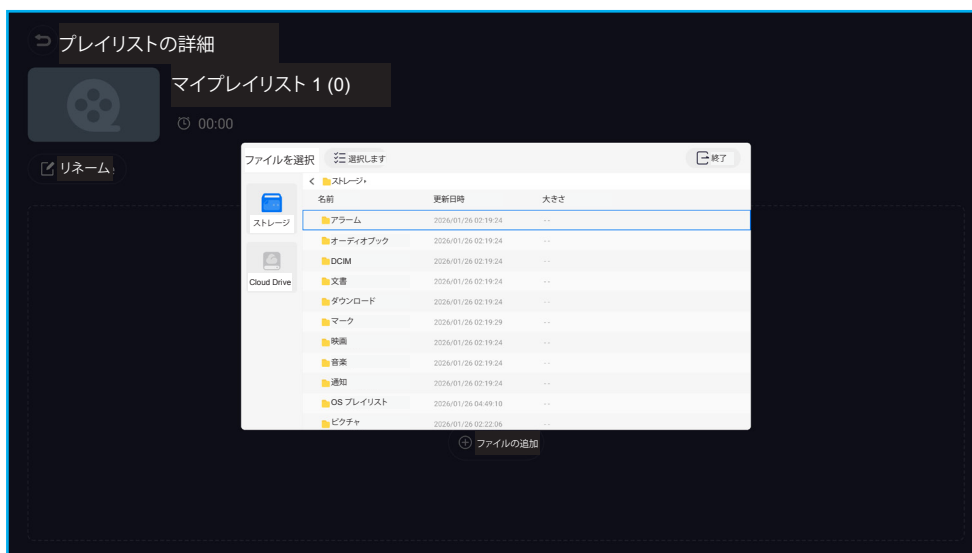
キャンセル

アプリの使い方

3. **ファイルの追加** を選択して、メディアファイルを追加します。



4. プレイリストに追加するメディアファイルを選択します。



プレイリストの詳細が画面に表示されます。

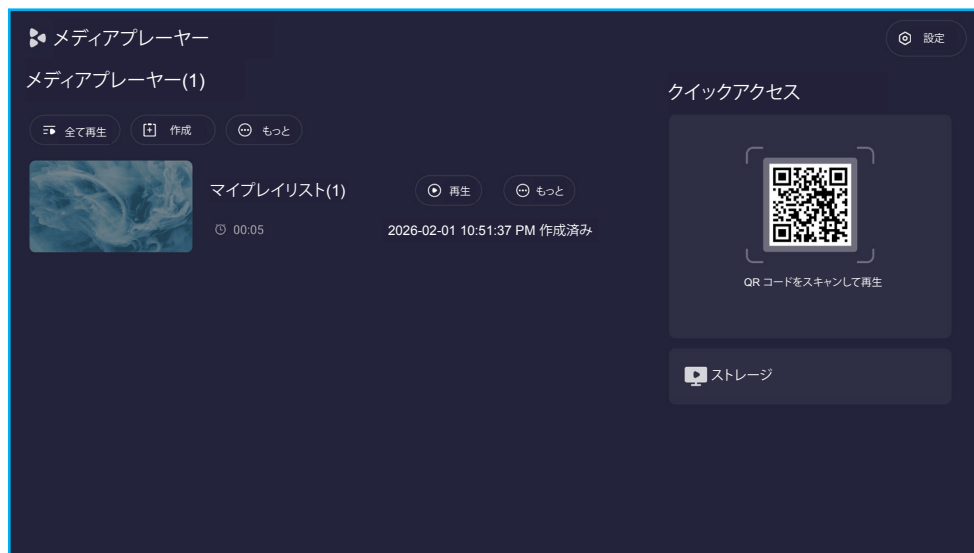


アプリの使い方

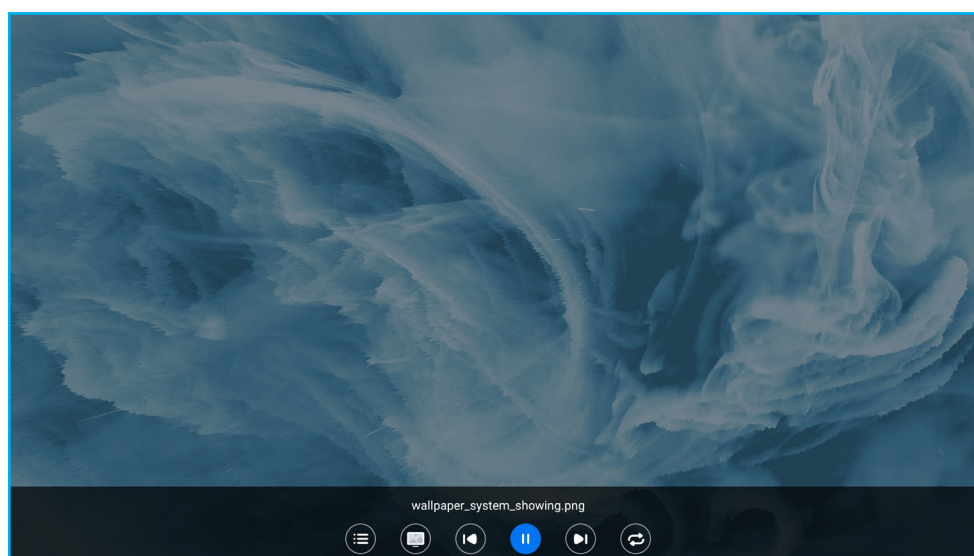
プレイリストの表示

プレイリストを表示するには、以下の操作を行います。

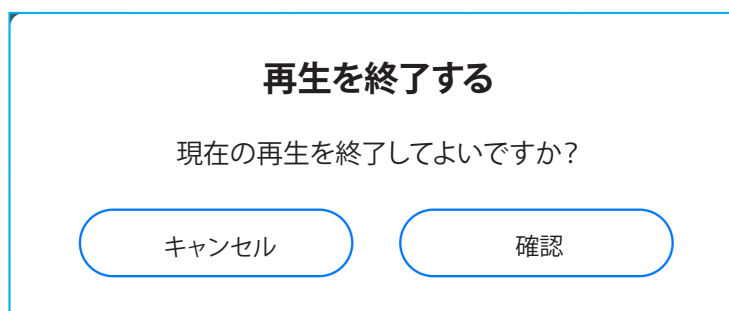
1. 再生するプレイリストを選択します。次に、**再生**を選択します。



2. デバイスが、プレイリスト内のメディアファイルを画面に表示します。



3. プレイリストを終了するには、リモコンの**戻る**ボタンを押します。次に、**確認**を選択します。



アプリの使い方

マルチメディアファイルを再生する

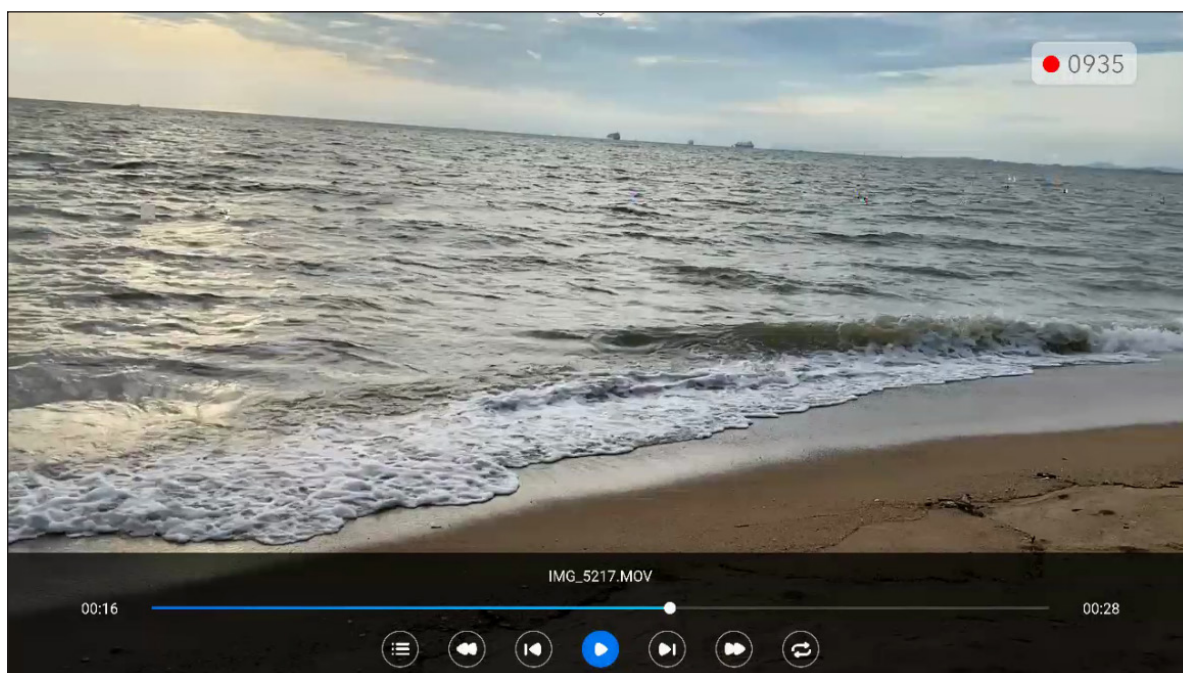
サポートされているマルチメディア形式

メディアタイプ	サポートされている形式
ビデオ	4K 解像度まで対応する動画形式 (コーデック): <ul style="list-style-type: none">• .avi (MPEG-1、MPEG-2 MP@HL、MPEG-4 SP@L0-3、ASP@L0-5、H.264 MP、HP@Level 4.1、H263、VP6、MJPEG)• .ts (MPEG-2 MP@HL、MPEG-4 SP@L0-3、ASP@L0-5、H.264 MP、HP@Level 4.1、VC1 AP、H265)• .mpg、.mpeg (MPEG-1、MPEG-2 MP@HL、H.264 MP、HP@Level 4.1)• .mp4 (MPEG-4 SP@L0-3、ASP@L0-5、H.264 MP、HP@Level 4.1、H265)• .mov (MPEG-4 SP@L0-3、ASP@L0-5、MJPEG、H.264 MP、HP@Level 4.1、H265)• .mkv (VP9、H.265)• .3gp (H.264 MP、HP@Level 4.1、H263、MPEG-4 SP@L0-3、ASP@L0-5)
オーディオ	対応する音声形式 (コーデック): <ul style="list-style-type: none">• .wma (WMA/WMAPro: 128 Kbps~320 Kbps、8 KHz~48 KHz サンプリングレート)• .mp3 (MPEG Layer 3: 32 Kbps~320 Kbps、32 KHz~48 KHz サンプリングレート)• .wav (PCM: 最大 320 Kbps、最大 48 KHz サンプリングレート / ADPCM: 384 Kbps、8 KHz~48 KHz サンプリングレート)• .m4a (ACC: 24 Kbps~384 Kbps、16 KHz~48 KHz サンプリングレート)• .ogg (Vorbis: 最大 320 Kbps、8 KHz~48 KHz サンプリングレート)
画像	対応する画像形式 (最大解像度): <ul style="list-style-type: none">• .png (8k × 8k)• .jpeg (baseline 8k × 8k、progressive 4k × 4k) / .bmp (8k × 8k)• .gif (4k × 4k)













アプリの使い方

ビデオを再生する

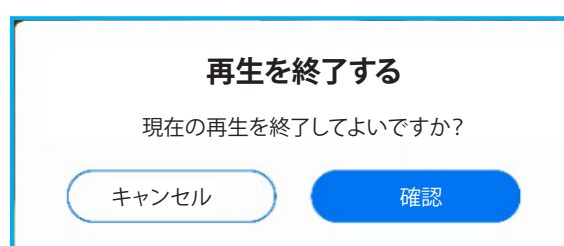
再生する動画を選択し、**Enter** ボタンを押して再生を開始します。



再生中に **Enter** ボタンを押すと、再生コントロールツールバーが表示されます。次に、次のいずれかを選択します：

項目	説明
 リスト	ビデオのサムネイルを表示します。
 巻き戻し	ビデオを巻き戻します。
 前のビデオ	前のビデオにスキップします。
 一時停止/再生の切り替え	再生を一時停止するには、  を選択します。再開するには、  を選択します。
 次のビデオ	次のビデオにスキップします。
 高速早送り	ビデオを早送りします。
 ループ/一度再生の切り替え	 を選択すると、すべての動画ファイルを繰り返し再生します。  を選択すると、現在の動画ファイルを繰り返し再生します。  を選択すると、リスト内のすべての動画を 1 回再生します。

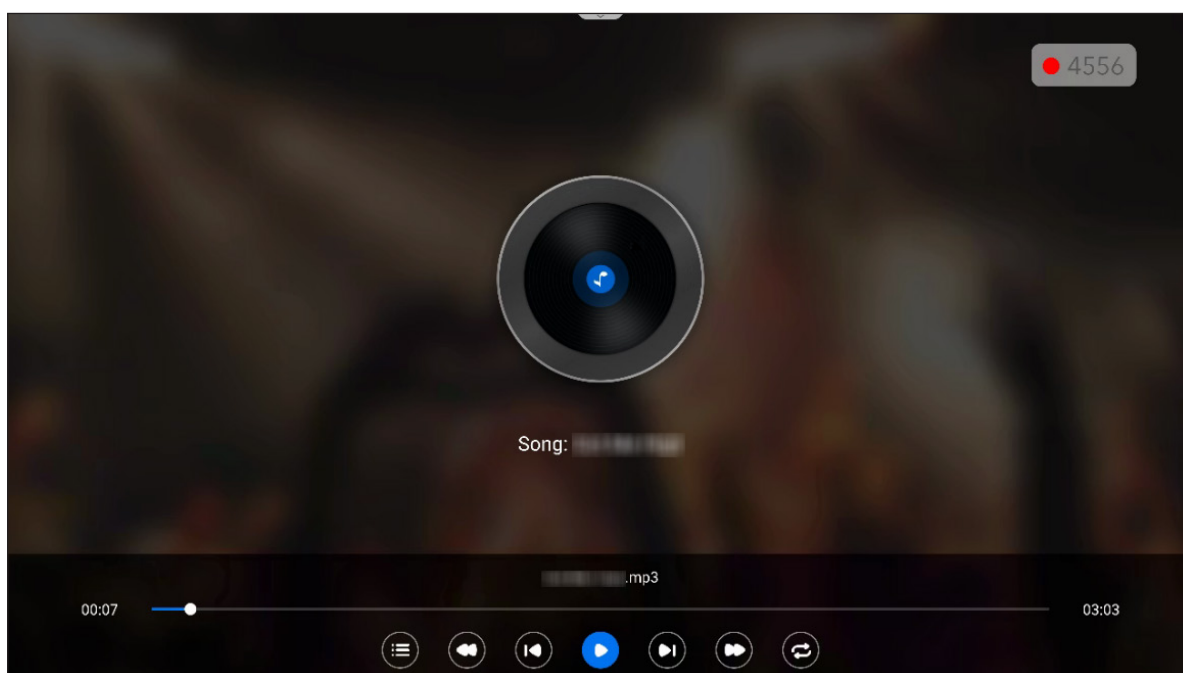
注：再生を停止するには、リモコンの**戻る**ボタンを押します。確認メッセージが表示されたら、**確認**を選択して **Enter** ボタンを押します。















アプリの使い方

音楽を再生する

再生するオーディオトラックを選択し、**Enter** ボタンを押して再生を開始します。



再生中 **Enter** ボタンを押すと、再生コントロールツールバーが表示されます。以下の表は、再生コントロールツールバーで利用できる機能を示しています。

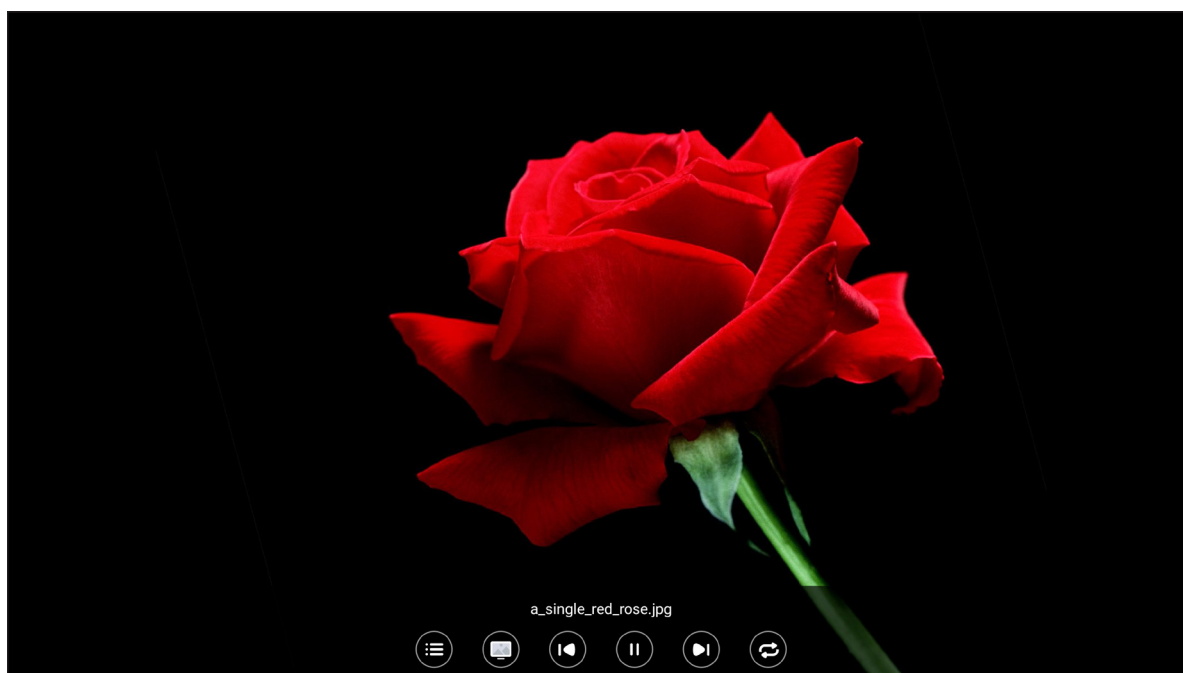
項目	説明
 リスト	トラックのサムネイルを表示します。
 巻き戻し	トラックを巻き戻します。
 前のトラック	前のトラックに戻ります。
 一時停止/再生の切り替え	再生を一時停止するには、  を選択します。再開するには、  を選択します。
 次のトラック	次のトラックにスキップします。
 高速早送り	トラックを早送りします。
 ループ/一度再生の切り替え	 を選択すると、すべてのトラックを繰り返し再生します。  を選択すると、現在のトラックを繰り返し再生します。  を選択すると、リスト内のすべてのトラックを 1 回再生します。

注: 再生を停止するには、リモコンの**戻る**ボタンを押します。確認メッセージが表示されたら、**確認**を選択して **Enter** ボタンを押します。












アプリの使い方

画像の表示

表示する画像を選択し、**Enter** ボタンを押して画面に表示します。スライドショーが自動的に開始されます。



Enter ボタンを押すと、画像コントロールツールバーが表示されます。以下の表は、画像コントロールツールバーで利用できる機能を示しています。

項目	説明
 リスト	画像のサムネイルを表示します。
 壁紙	現在の画像を壁紙として設定します。
 前の画像	前の画像に戻ります。
 一時停止/再生の切り替え	再生を一時停止するには、  を選択します。再開するには、  を選択します。
 次の画像	次の画像に進みます。
 ループ/一度再生の切り替え	 を選択すると、すべて画像ファイルを繰り返し再生します。  を選択すると、現在の画像ファイルを繰り返し再生します。  を選択すると、リスト内のすべての画像を 1 回再生します。

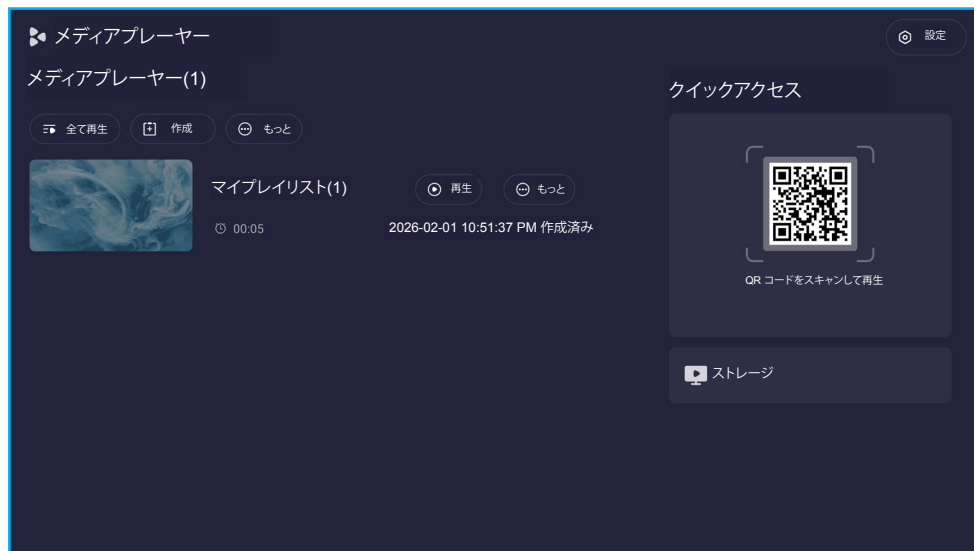
注: スライドショーを停止するには、リモコンの**戻る**ボタンを押します。確認メッセージが表示されたら、**確認**を選択して**Enter** ボタンを押します。

アプリの使い方

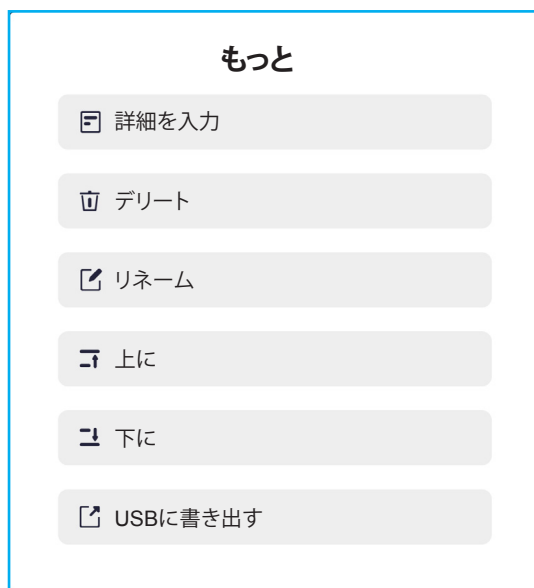
プレイリストにファイルを追加する

プレイリストにファイルを追加するには、以下の操作を行います。

1. ファイルを追加するプレイリストを選択します。



2. **もっと**を選択します。その後、**詳細を入力**を選択します。

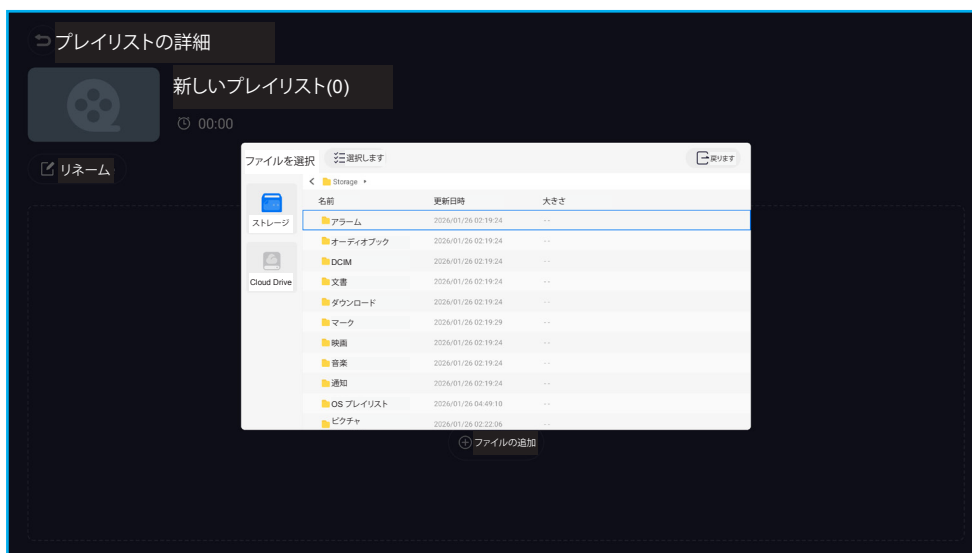


アプリの使い方

3. ファイルを追加を選択します。



4. プレイリストに追加するメディアファイルを選択します。

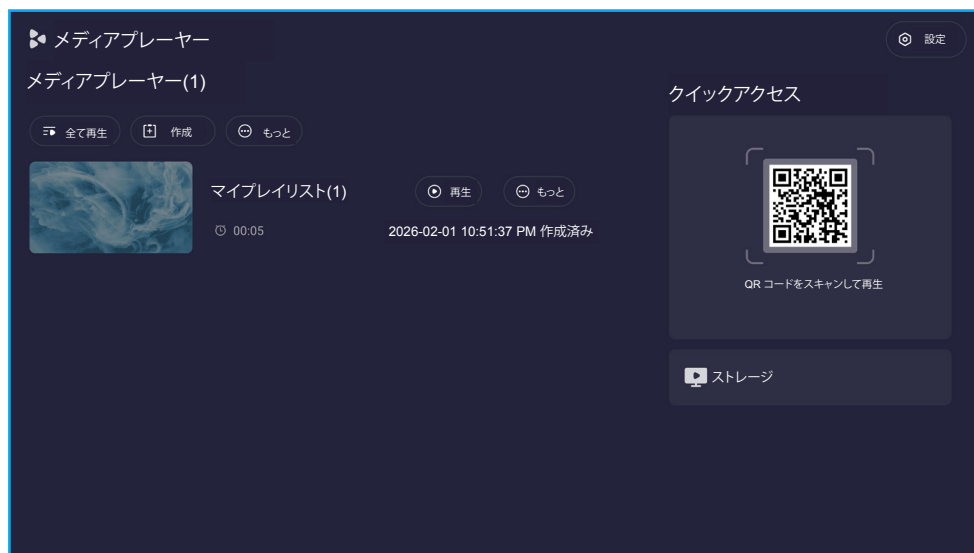


アプリの使い方

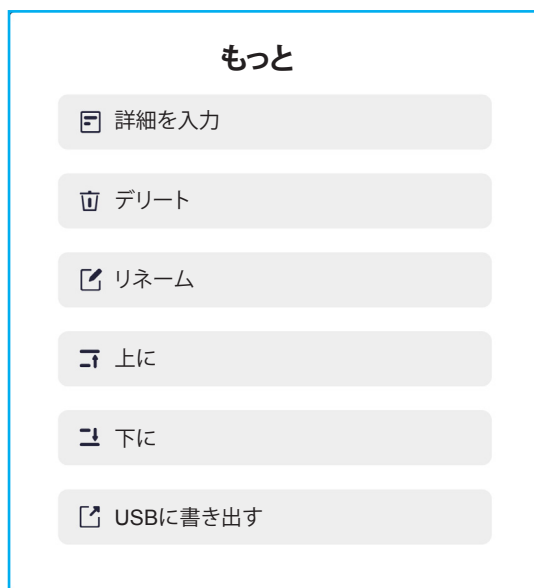
プレイリスト名を変更する

プレイリスト名を変更するには、以下の操作を行います。

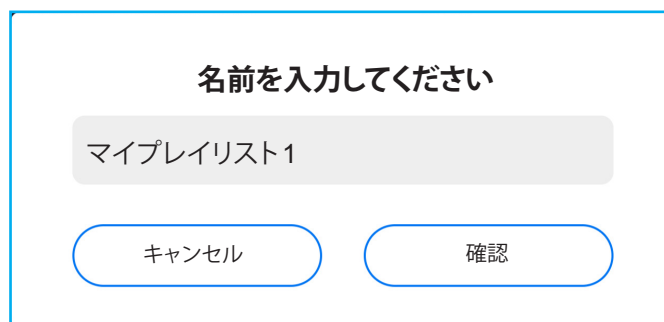
1. 名前を変更するプレイリストを選択します。



2. その他を選択します。その後、**名前の変更**を選択します。



3. プレイリストの新しい名前を入力し、**確認**を選択します。



アプリの使い方

プレイリストをエクスポートする

プレイリストをエクスポートするには、以下の操作を行います。

1. USB ドライブをデバイス右側の USB ポートのいずれかに挿入します。USB ポートの位置については、「背面図」(11 ページ)を参照してください。
2. **USB に書き出す**を選択します。



3. プレイリストのエクスポート先デバイスを選択します。次に、**確認**を選択します。



アプリの使い方

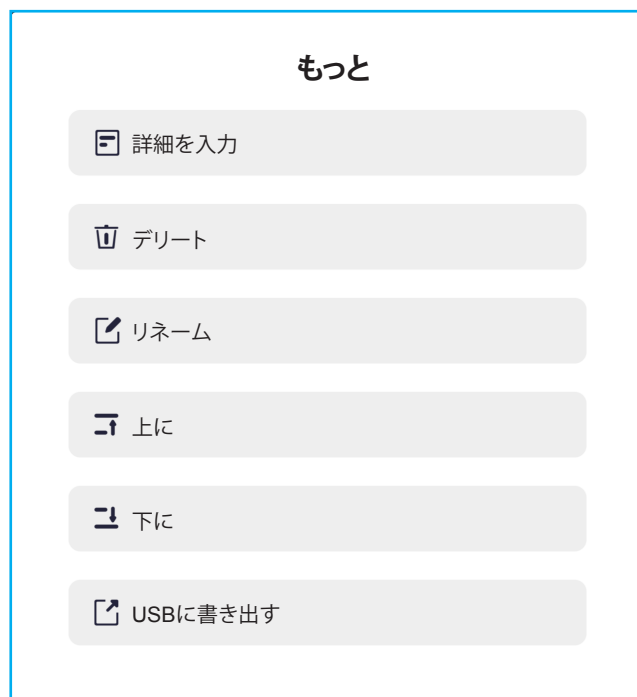
プレイリストを削除する

プレイリストを削除するには、以下の操作を行います。

1. 削除するプレイリストを選択します。



2. **その他**を選択します。その後、**削除**を選択します。



アプリの使い方

Finder




Finder を選択して、ファイルおよびフォルダーを管理します。

Finder の操作



保存場所を選択し、表示するファイルまたはフォルダーを参照して、**Enter** ボタンを押してファイルまたはフォルダーを開きます。

以下の表は、**Finder** およびその機能の操作方法を示しています。

項目	説明
 リスト	ファイルとフォルダーをリストとして表示します。
 グリッド	ファイルとフォルダーをサムネイルとして表示します。
 並び替え	ファイルおよびフォルダーを、名前、種類、サイズ、または更新日で並び替えます。 <div data-bbox="384 1509 828 1845" style="border: 1px solid blue; padding: 10px; margin: 10px 0;"><p style="text-align: center;">並び替え</p><ul style="list-style-type: none"><input type="radio"/> 名前<input type="radio"/> 種類<input type="radio"/> サイズ<input checked="" type="radio"/> 更新日時</div>

アプリの使い方

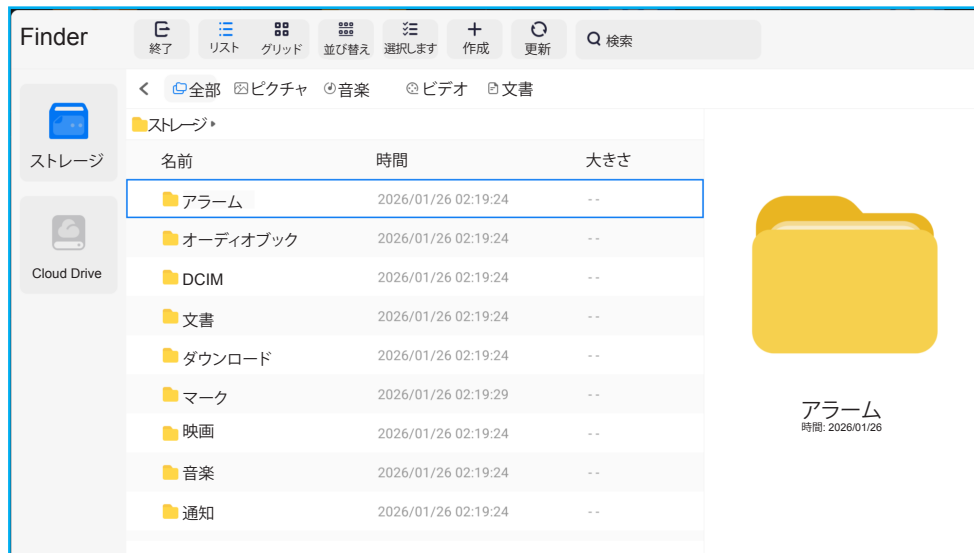
項目	説明
 選択します	<p>ファイルおよびフォルダーを選択します。選択後、以下のいずれかを選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> : 前の操作を元に戻します。 : すべての項目を選択/選択解除します。 : 項目を切り取り/貼り付けします。 : 項目をコピー/貼り付けします。 : 項目を削除します。 : 項目名を変更します。 : QR コードで項目を共有します。 <p>注: QR コードでファイルを共有する場合は、モバイルデバイスがパネルと同じネットワークに接続されていることを確認してください。</p> <div style="text-align: center;">  </div> <ul style="list-style-type: none"> : 項目を圧縮します。 : 項目を別の場所へ移動/コピーする、または項目の詳細を表示します。
 作成	新しいフォルダーを作成します。
 更新	Finder を更新します。
 検索	キーワードまたは名前を使用して、ファイルおよびフォルダーを検索します。
 ピクチャ	選択した保存場所にある画像ファイルのみを表示します。
 音楽	選択した保存場所にあるオーディオ ファイルのみを表示します。
 ビデオ	選択した保存場所にあるビデオ ファイルのみを表示します。
 文書	選択した保存場所にある文書ファイルのみを表示します。

アプリの使い方

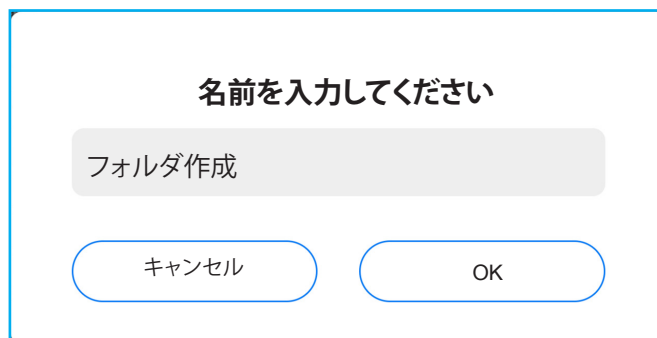
新しいフォルダを作成する

新しいフォルダを作成するには、以下の操作を行います。

1. 新しいフォルダを作成する場所に移動し、**作成**を選択します。



2. 新しいフォルダ名を入力し、**OK**を選択します。



アプリの使い方



ブラウザ

ブラウザを選択して、Web ページにアクセスします。



アプリの使い方

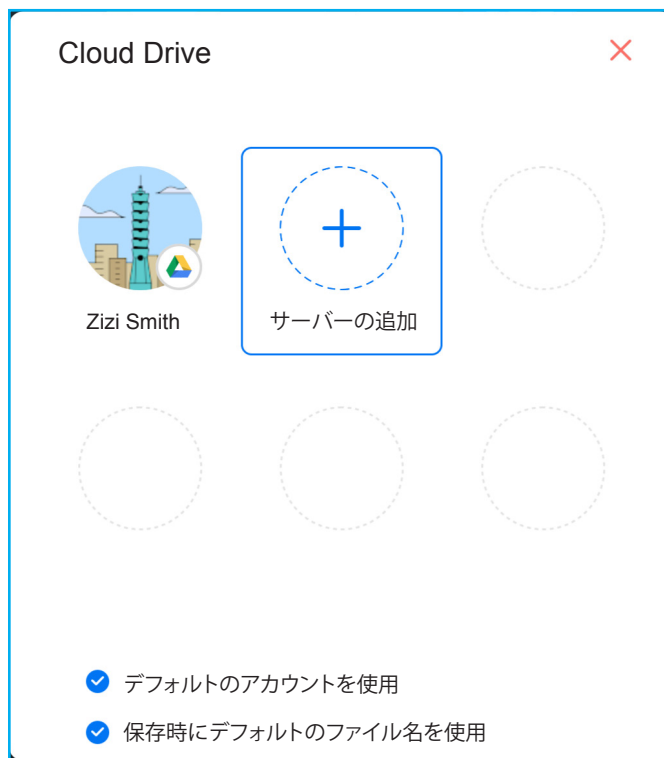
Cloud Drive

Finder  ⇒ クラウドストレージ  を選択して、アカウントを作成するか、既存のアカウントを使用してクラウドストレージにアクセスします。



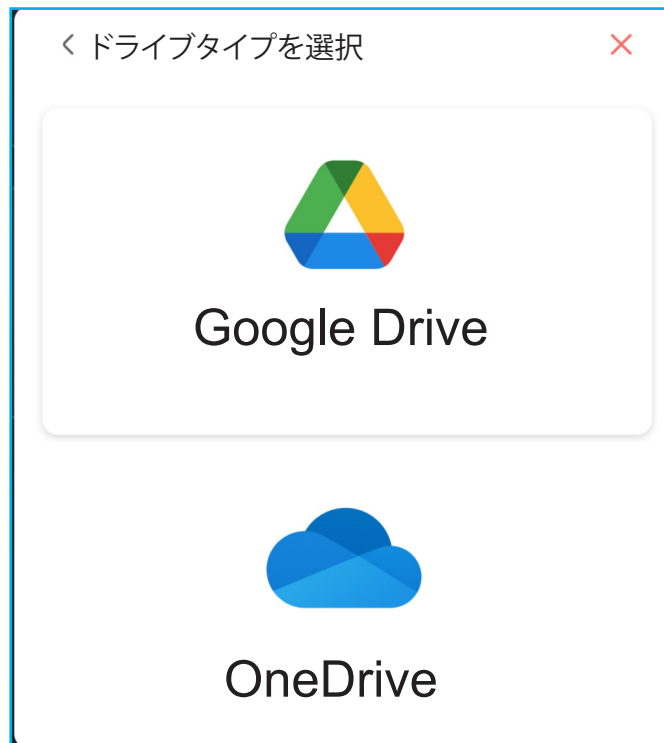
アカウントを作成するには、以下の操作を行います。

1. **アカウントを追加**を選択します。



アプリの使い方

2. ドライブタイプを選択します



3. 画面の指示に従って、アカウントを作成するか、既存のアカウントにサインインします。
アカウントは、**FINDER** アプリケーションのクラウドストレージタブに一覧表示されます。



アプリの使い方

BYOMミーティング

Display Share 2 の詳細情報 (最新アップデート、主な機能、およびユーザーマニュアルを含む) については、以下の Web サイトを参照してください。



<https://download.optoma.com/software>

重要!

- フラットパネルとモバイルデバイス/コンピューターは、同じ Wi-Fi または LAN ネットワークに接続されている必要があります。
- 使用中は、インターネットにアクセスできることを確認してください。

キャスト対応オペレーティングシステム

Display Share 2 Senders	対応バージョン
Windows	7/8/10/11
Mac	macOS 10.11 以降
iPhone/iPad	iOS 9.0 以降
Android	Android 7.0 以降
Chrome	Chrome OS
Ubuntu	Ubuntu 12.04/Debian 10 以降 (64 ビット)

独自共有

特徴	オペレーティングシステム
Web 共有 (Web Sender)	Chrome ブラウザ
AirPlay サポート	iOS 14 以降
ChromeCast	

アプリの使い方

Keeper

Keeper を選択して、パネル内のデータをクリーンアップおよび最適化します。

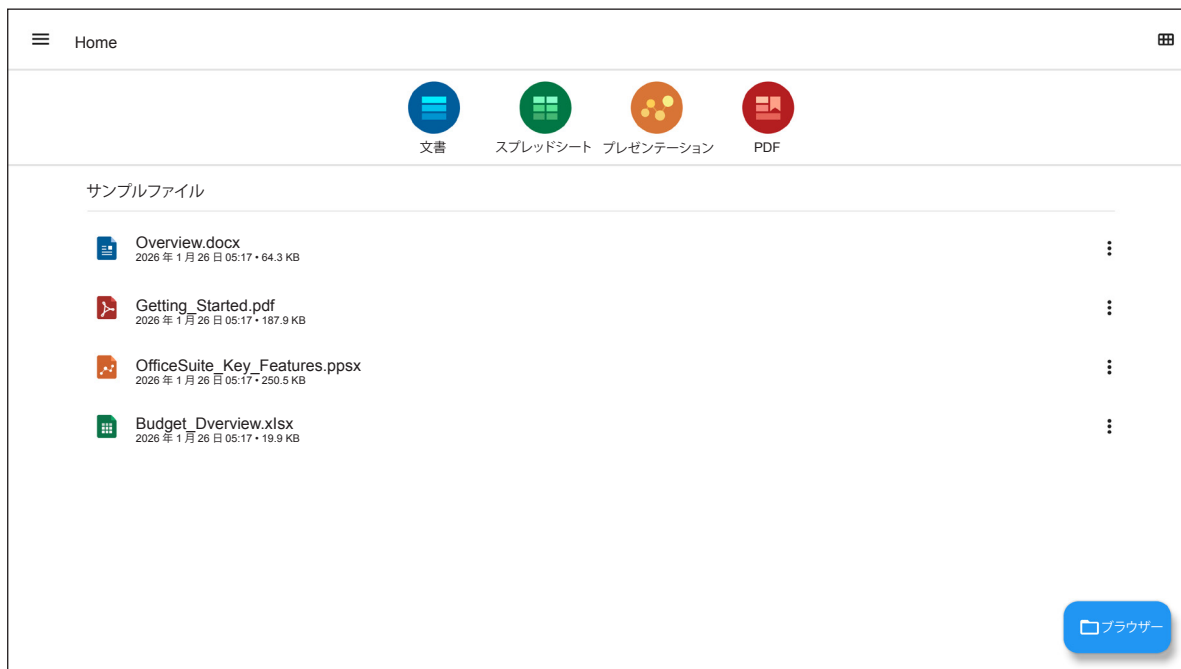
- メモリを自動的にクリーンアップし、一時ファイルおよびジャンクファイルを削除するには、**最適化** を選択します。
- メモリを手動でクリーンアップするには、**メモリを消去**  を選択します。一時ファイルおよびジャンクファイルを手動で削除するには、**ゴミ箱を空にする**  を選択します。



アプリの使い方



OfficeSuite を選択して、PDF、Microsoft Word、PowerPoint、および Excel ファイルを含む各種ドキュメント形式を編集および管理します。



Finder から直接ドキュメントを開くこともできます。80 ページ を参照してください。

アプリの使い方

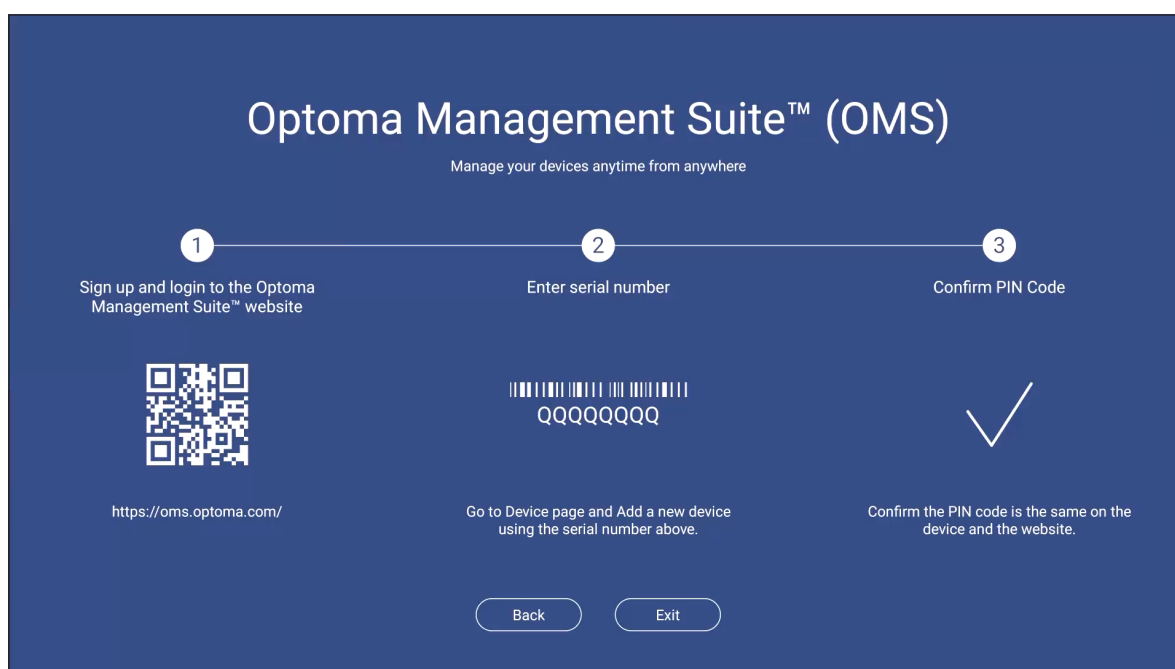
Optoma Management Suite (OMS)™


Optoma Management Suite (OMS)™ は、LAN またはインターネット経由で動作するリモート管理ソフトウェアです。IFP のリモート管理を簡素化します。

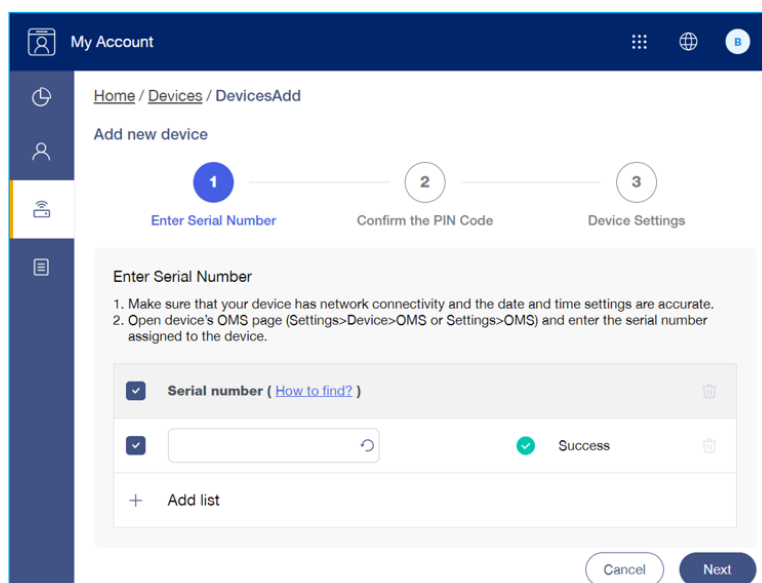
注: 機能の詳細については、<https://onlinemanual.optoma.com/OMS/> を参照してください。

OMS の使用を開始するには、次の手順を実行します。

1. OMS Web サイトにサインインします: <https://oms.optoma.com/>。
2. 設定 ⇒ デバイスメニューで、**Optoma Management Suite** をタップします。

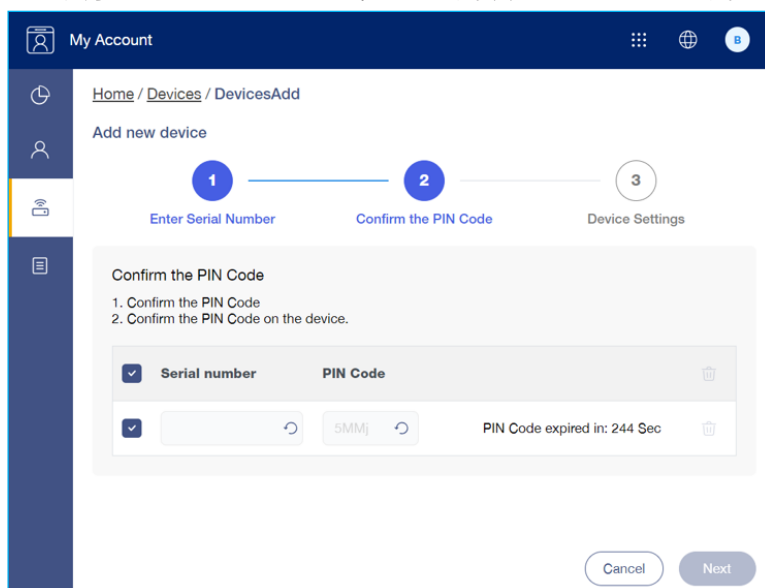


3. OMS で、**デバイスカテゴリ**  をクリックします。
4. **Optoma Management Suite** ランチャー ページからシリアル番号を入力し、**次へ**をクリックします。

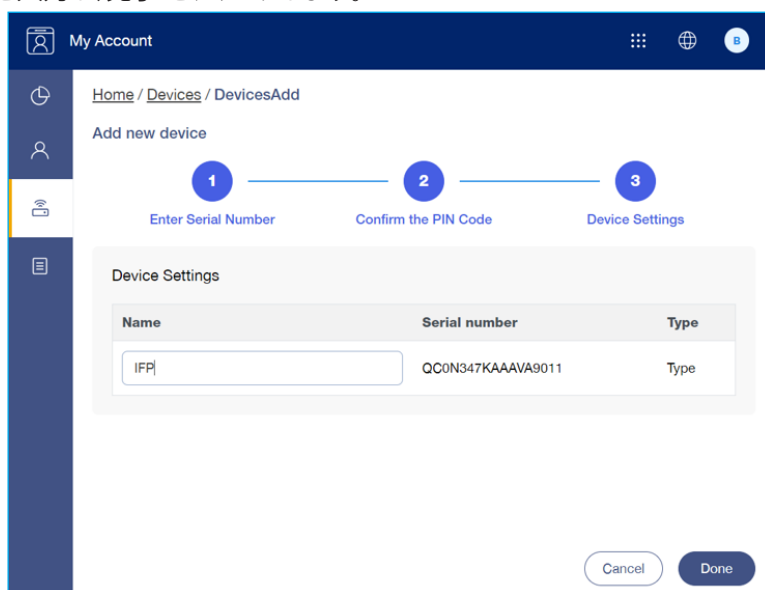


アプリの使い方

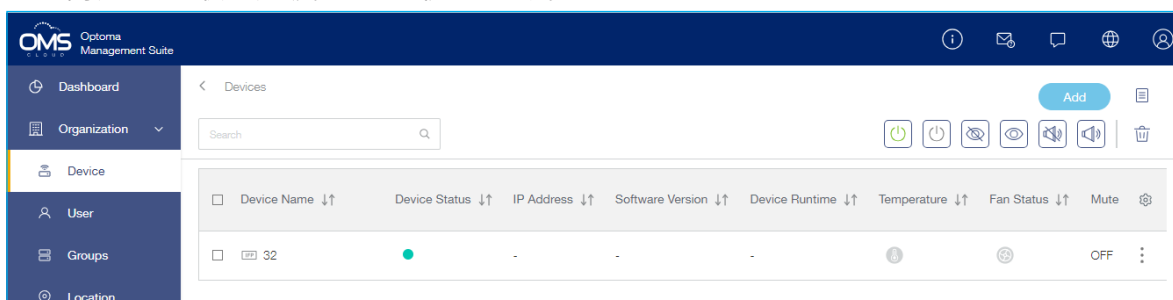
5. IFP とデバイスに表示される PIN コードを確認します。**次へ**をクリックします。



6. デバイス名を入力し、**完了** をクリックします。



7. デバイスを選択し、画面上のコントロールを使用して、選択した IFP の画面にメッセージを表示したり、IFP の電源をオン/オフしたり、Wake on LAN を有効/無効にしたり、入力ソースを選択したり、AV ミュートモードを有効/無効にしたり、IFP をミュート/ミュート解除したりできます。また、デバイスのステータス、使用時間、ミュート状態、温度などを監視できます。

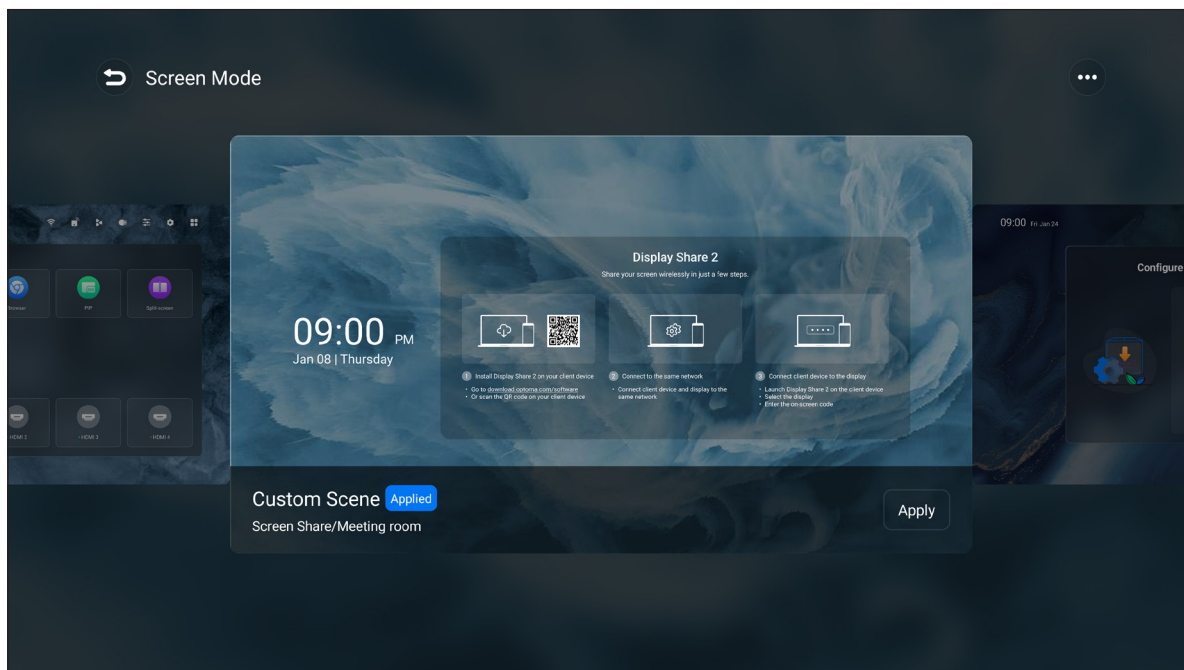


注: デバイス管理を強化するために、類似するデバイスをグループ化できます。デバイスグループを作成するには、**追加** ⇒ **グループ** をクリックします。その後、選択したデバイスをグループに追加します。

アプリの使い方

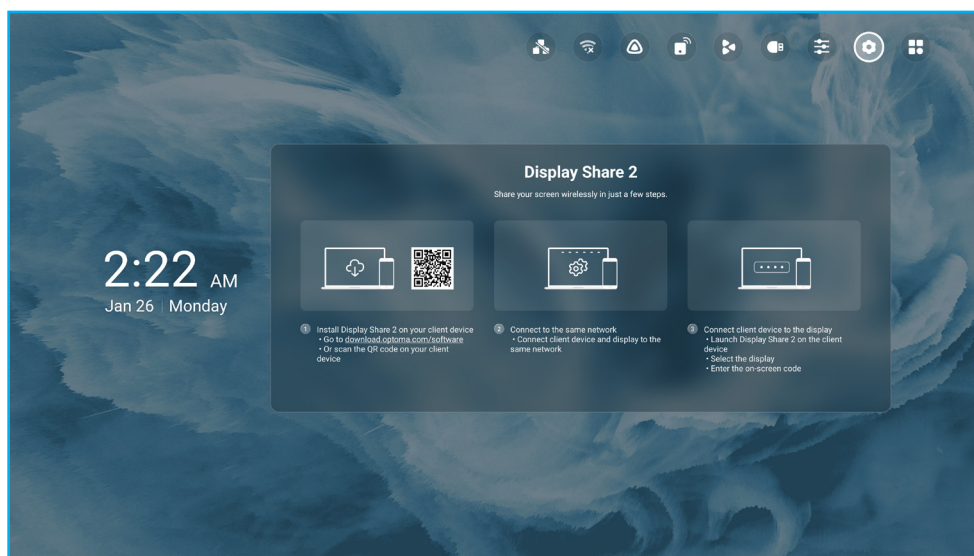
画面モード

画面モードを選択して、必要に応じてホーム画面 UI を構成します。



以下の画面モードから選択します。

- **カスタムシーン**: デバイス間でコンテンツをワイヤレス共有します。

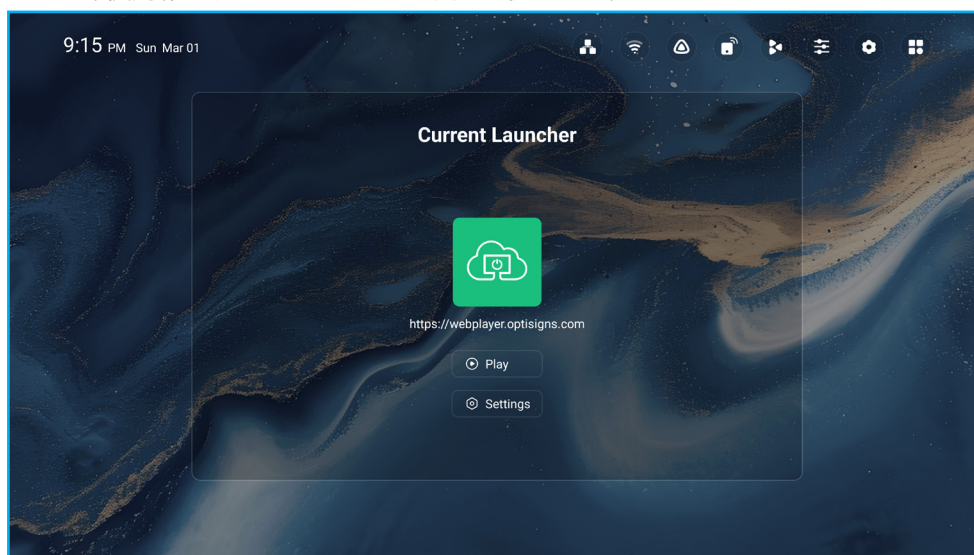


アプリの使い方

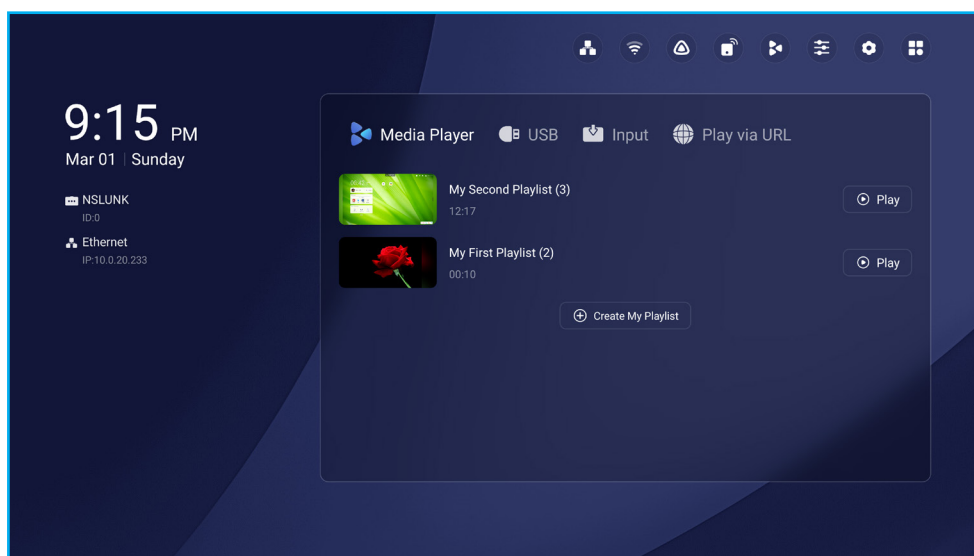
- **CMS シーン:** CMS アプリを構成します。

注:

- 以下に示すリンクは、サードパーティ製 CMS アプリの一例です。
- 現在、システムにはサードパーティ製 CMS アプリは組み込まれていません。Optoma が提携しているサードパーティ製 CMS アプリは、ソフトウェアアップデートを通じてシステムに追加されます。
- CMS アプリを申請してデバイスに紐付けるには、サードパーティ アカウントを使用する必要があります。使用権は、サードパーティの規定に従います。

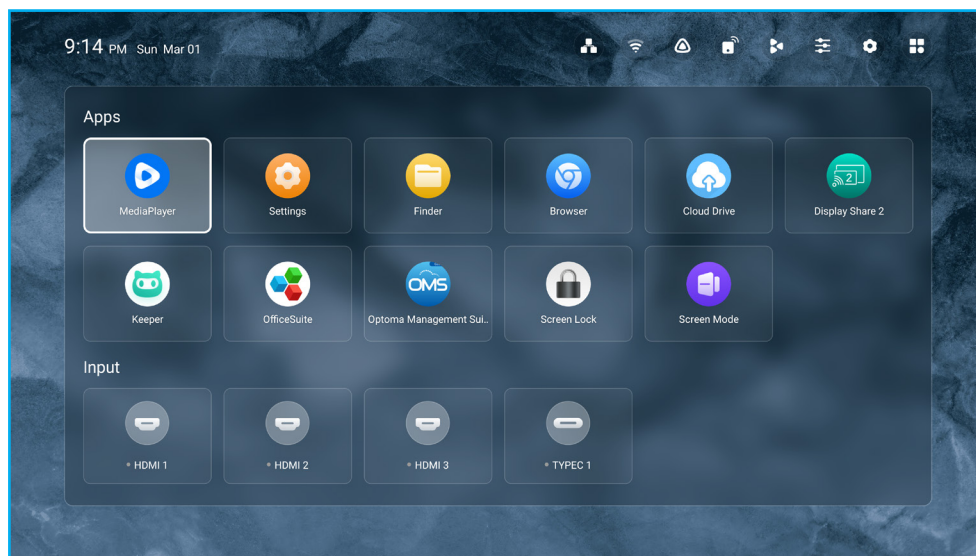


- **クイック プレイ シーン:** MediaPlayer アプリケーションにすばやくアクセスし、パネル画面にマルチメディアコンテンツを表示します。



アプリの使い方

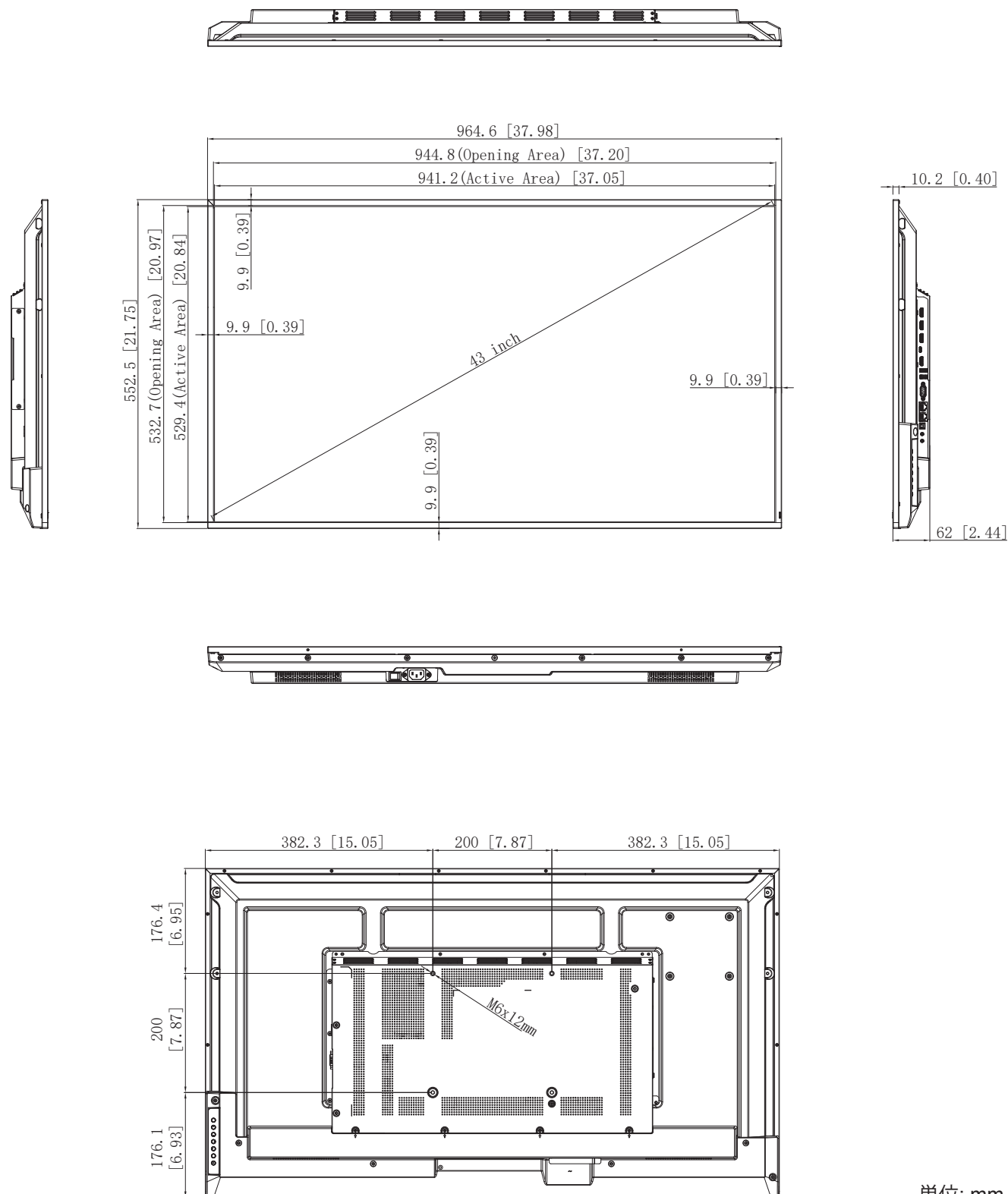
- 一般シーン: ホーム画面からアプリケーションおよび入力ソースにアクセスします。



追加情報

寸法

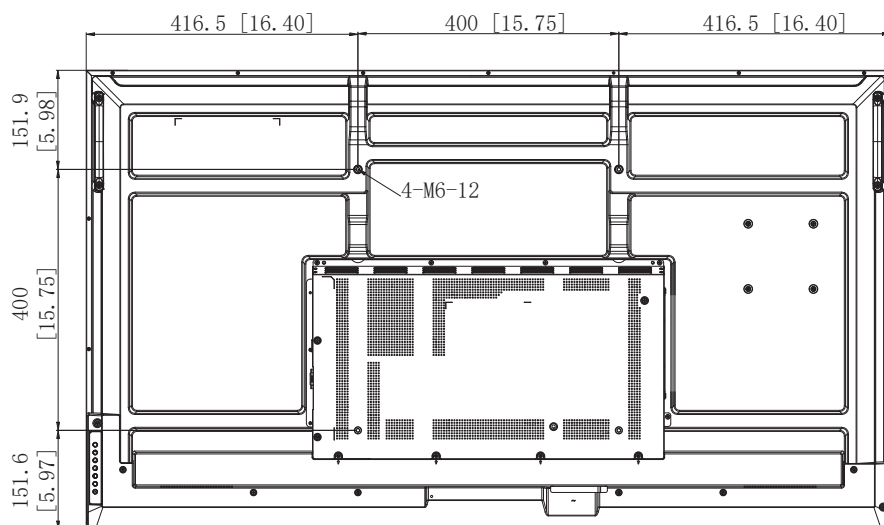
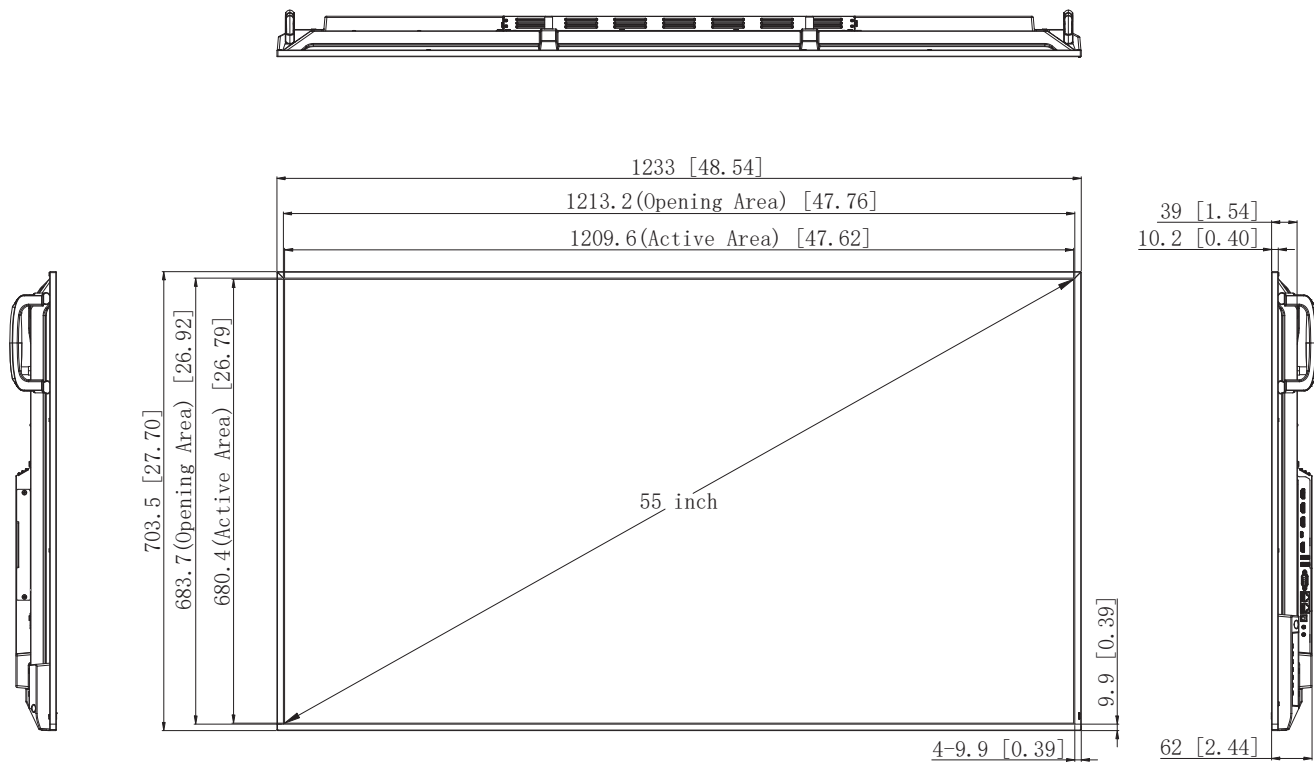
43 インチ



単位: mm

追加情報

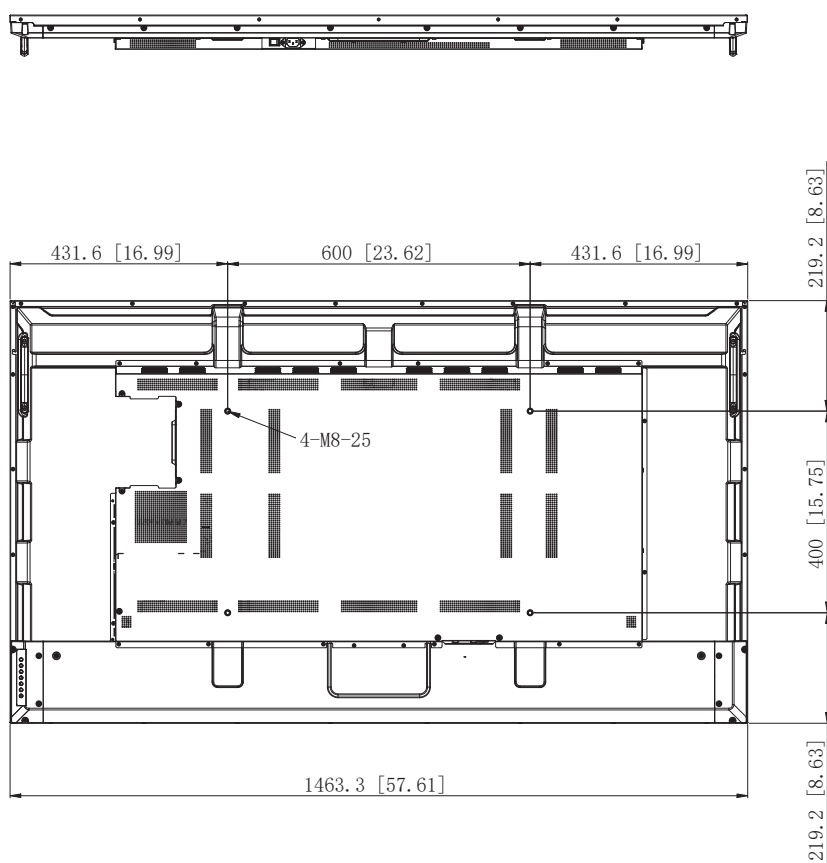
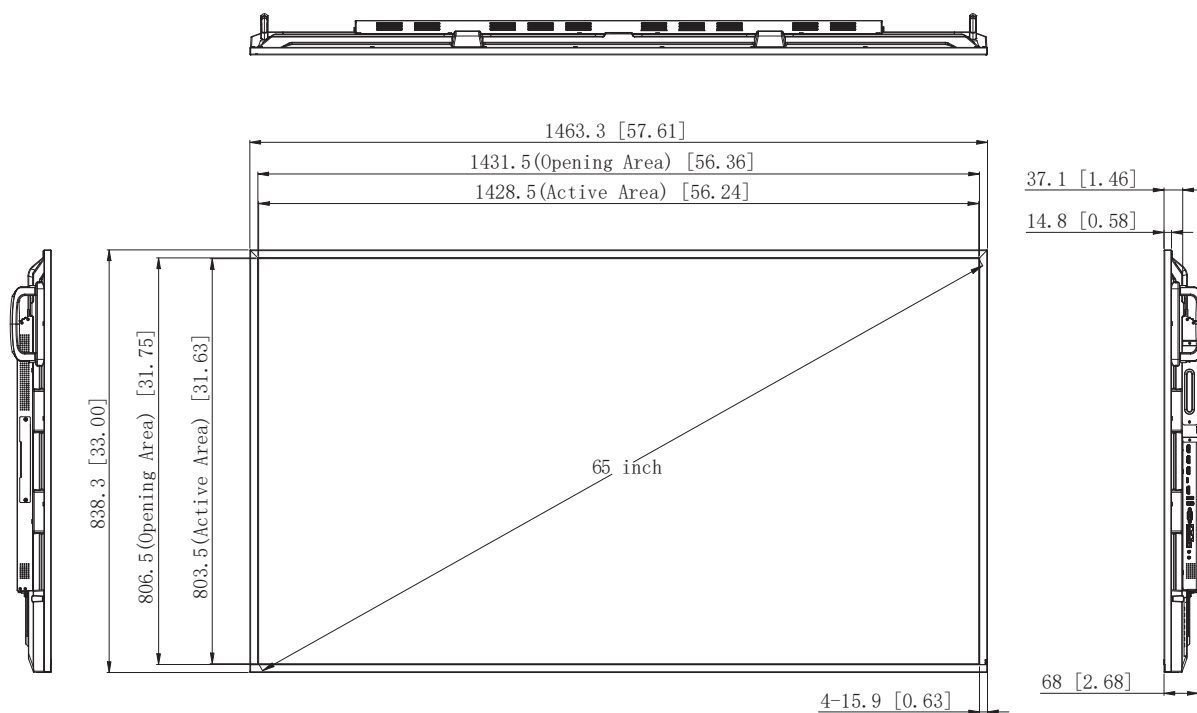
55 インチ



単位: mm

追加情報

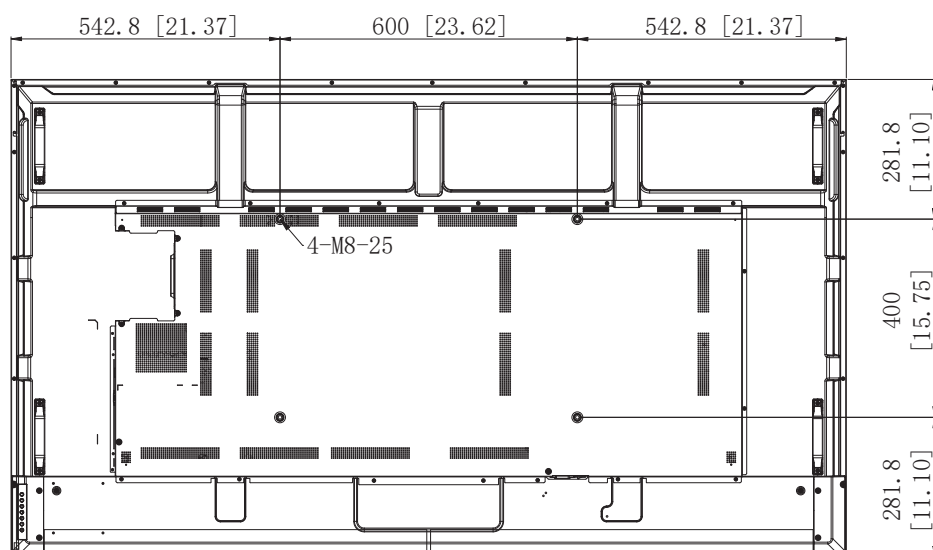
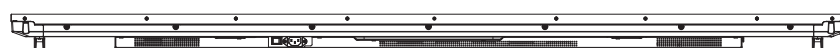
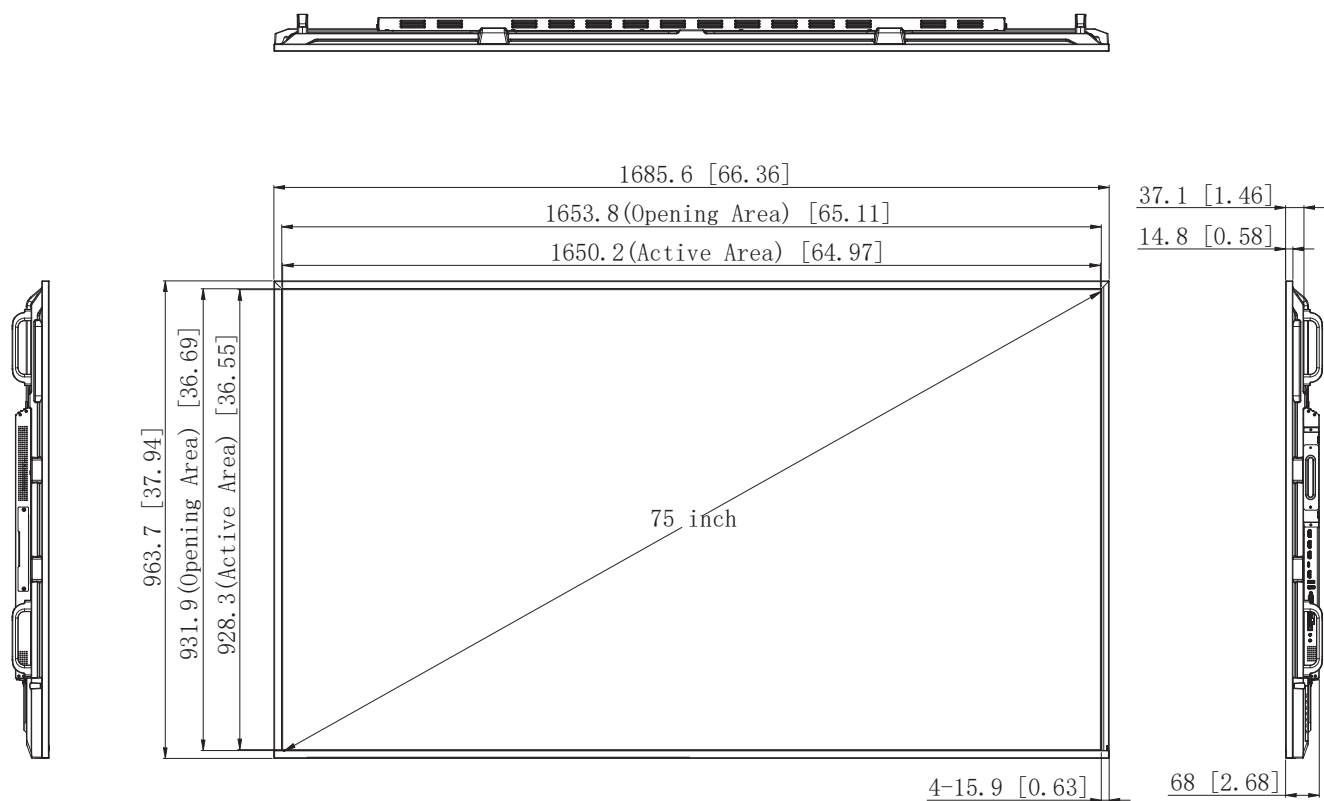
65 インチ



単位: mm

追加情報

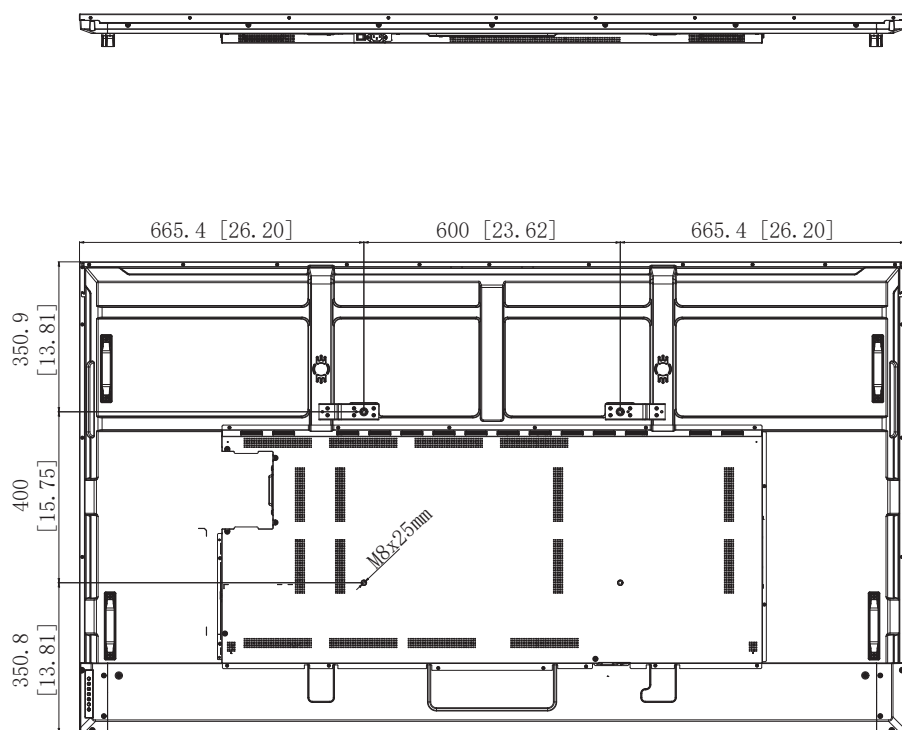
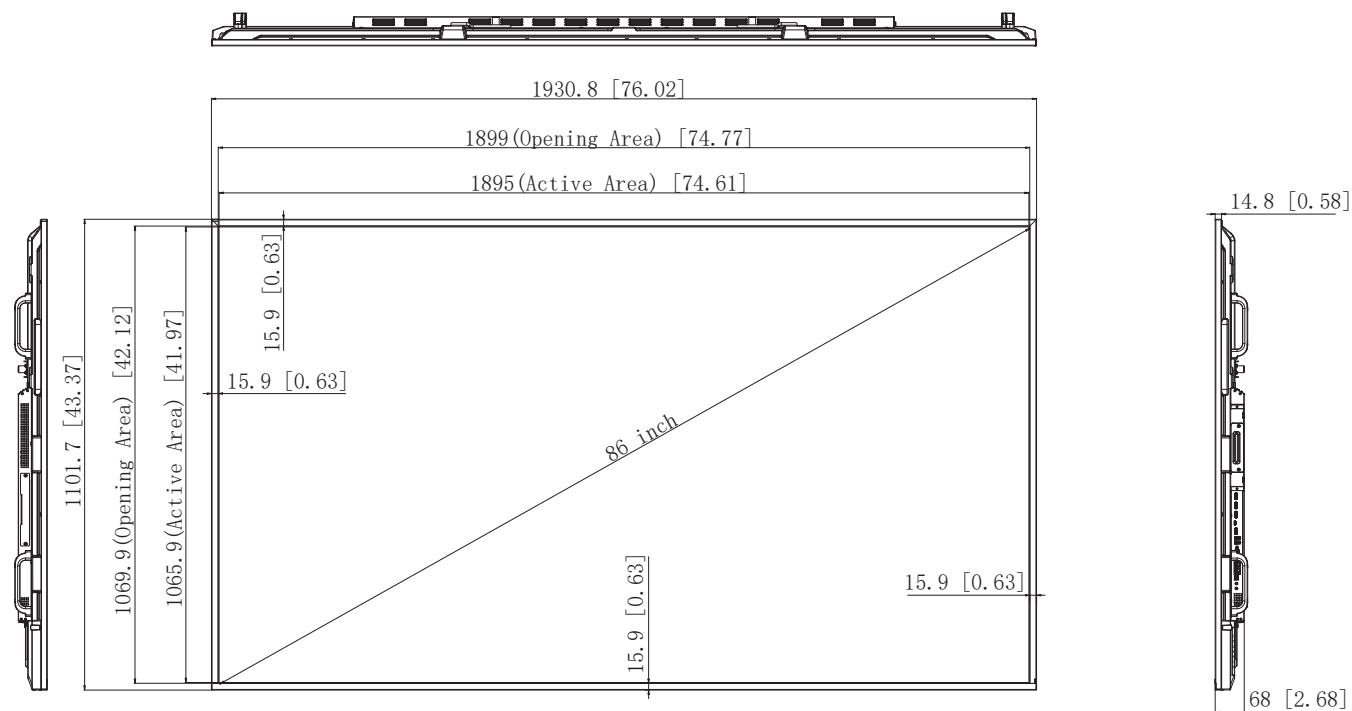
75 インチ



単位: mm

追加情報

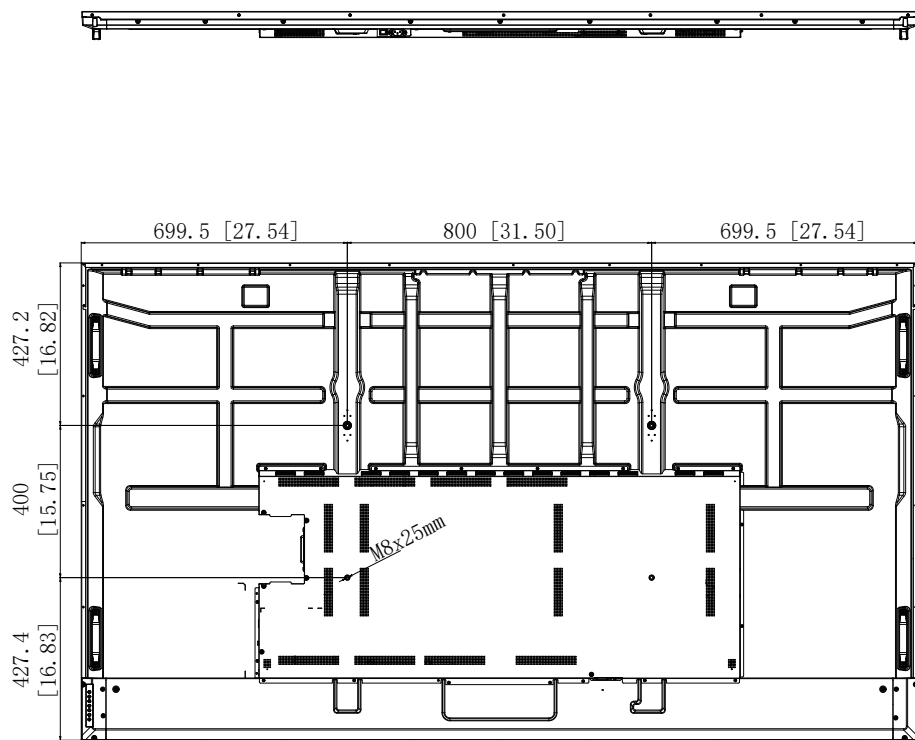
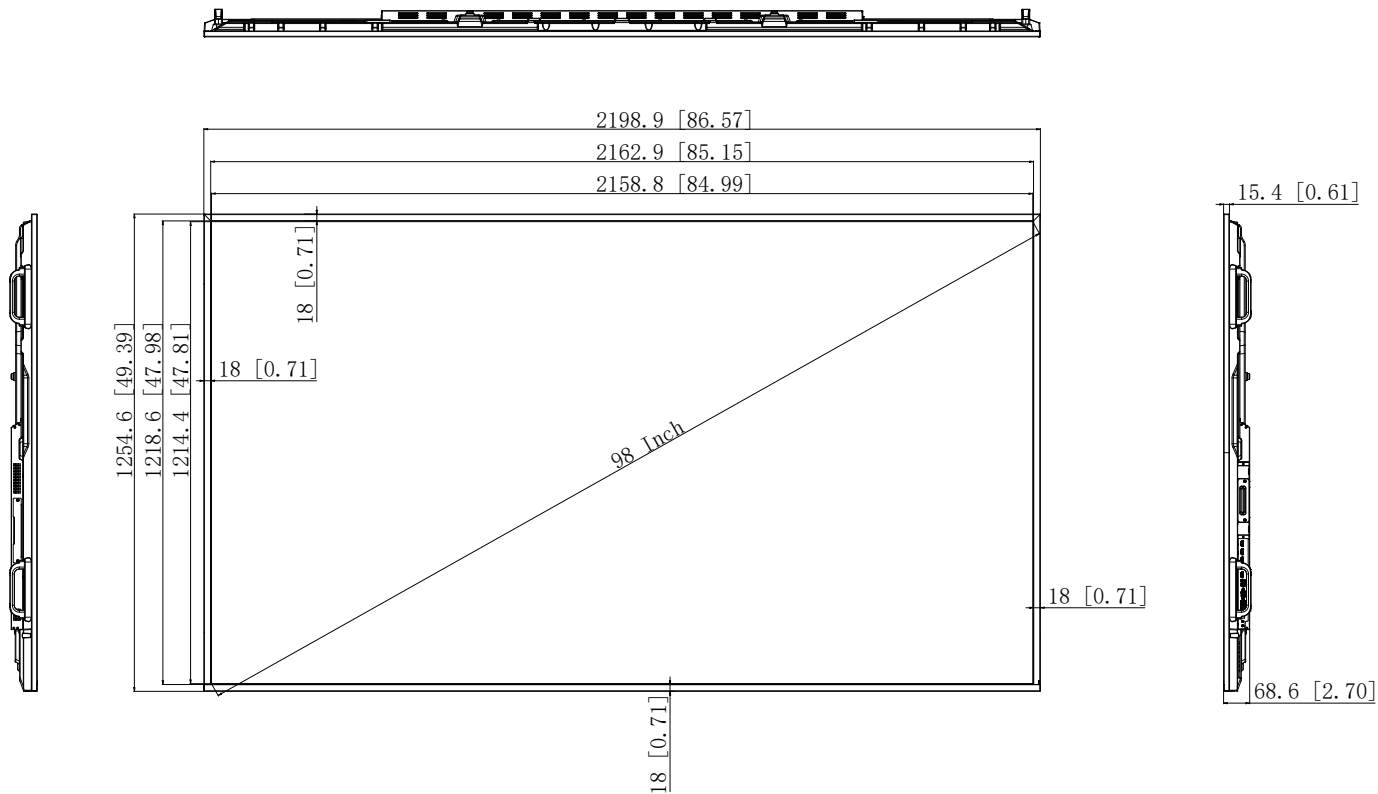
86 インチ



単位: mm

追加情報

98 インチ



単位: mm

追加情報

サポートされているタイミングリスト

番号	信号タイミング名	リファレンス	クロック	Hf	Vf	入力ソース		
			[MHz]	[KHz]	[Hz]	HDMI	VGA	タイプ C
1	720 × 400 @70 Hz	IBM	28.322	31.788	70	/	Y	/
2	640 × 480 @60 Hz	VESA	25.18	31.469	59.94	Y	Y	Y
3	800 × 600 @56 Hz	VESA	36	35.156	56.25	/	Y	Y
4	800 × 600 @60 Hz	VESA	40	37.879	60.317	Y	Y	Y
5	1024 × 768 @60 Hz	VESA	65	48.363	60.004	Y	Y	Y
6	1280 × 768 @60 Hz (RB)	CVTRB	68.25	47.396	59.995	Y	Y	Y
7	1280 × 768 @60 Hz	VESA	79.5	47.776	59.87	Y	Y	Y
8	1280 × 800 @60 Hz	VESA	83.5	49.702	59.81	Y	Y	Y
9	1280 × 960 @60.000 Hz	VESA	108	60	60	Y	Y	Y
10	1280 × 1024 @60 Hz	VESA	108	63.981	60.002	Y	Y	Y
11	1360 × 768 @60 Hz	VESA	85.5	47.712	60.015	Y	Y	Y
12	1440 x 900@60 Hz (RB)	CVTRB	88.75	55.469	59.901	Y	Y	Y
13	1440 × 900 @60 Hz CVT	CVT	106.5	55.935	59.887	Y	Y	Y
14	1680 × 1050 @60 Hz	VESA	146.25	65.29	59.954	Y	Y	Y
15	1920 × 1080 @60 Hz	CEA	148.5	67.5	60	Y	Y	Y
16	640 × 480P594:3	CEA	25.175	31.469	59.94	/	/	Y
17	640 × 480P604:3	CEA	25.2	31.5	60	/	/	Y
18	720 × 480P604:3	CEA	27.027	31.5	60	/	/	Y
19	720 × 480P6016:9	CEA	27.027	31.5	60	/	/	Y
20	1280 × 720P5916:9	CEA	74.175	44.955	59.939	/	/	Y
21	1280 × 720P6016:9	CEA	74.25	45	60	/	/	Y
22	1440 × 480P604:3	CEA	54.054	31.5	60	/	/	Y
23	1440 × 480P5916:9	CEA	54	31.469	59.94	/	/	Y
24	1440 × 480P6016:9	CEA	54.054	31.5	60	/	/	Y
25	1920 × 1080P5916:9	CEA	148.35	67.432	59.939	/	/	Y
26	1920 × 1080P6016:9	CEA	148.5	67.5	60	/	/	Y
27	720 × 576P504:3	CEA	27	31.25	50	/	/	Y
28	720 × 576P5016:9	CEA	27	31.25	50	/	/	Y
29	1280 × 720P5016:9	CEA	74.25	37.5	50	/	/	Y
30	1440 × 576P5016:9	CEA	54	31.25	50	/	/	Y
31	1920 × 1080P5016:9	CEA	148.5	56.25	50	/	/	Y
32	1920 × 1080P2316:9	CEA	74.175	26.973	23.976	/	/	Y
33	1920 × 1080P2416:9	CEA	74.25	27	24	/	/	Y

追加情報

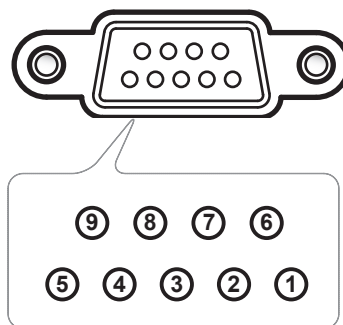
番号	信号タイミング名	リファレンス	クロック	Hf	Vf	入力ソース		
			[MHz]	[KHz]	[Hz]	HDMI	VGA	タイプ C
34	1920 × 1080P2516:9	CEA	74.25	28.125	25	/	/	Y
35	1920 × 1080P2916:9	CEA	74.175	33.716	29.97	/	/	Y
36	1920 × 1080P3016:9	CEA	74.25	33.75	30	/	/	Y
37	720 (1440) × 480i	CEA	27	15.734	59.939	Y	/	/
38	480p 59Hz	CEA	27	31.469	59.94	Y	/	/
39	480p 60Hz	CEA	27.027	31.5	60	Y	/	/
40	720 (1440) × 576i	CEA	27	15.625	50	Y	/	/
41	576p 50Hz	CEA	27	31.25	50	Y	/	/
42	720p 60Hz	CEA	74.25	45	60	Y	/	/
43	720p 59Hz	CEA	74.176	44.955	59.94	Y	/	/
44	720p 50Hz	CEA	74.25	37.5	50	Y	/	/
45	1080i 60Hz	CEA	74.25	33.75	60	Y	/	/
46	1080i 59Hz	CEA	74.176	33.716	59.94	Y	/	/
47	1080i 50Hz	CEA	74.25	28.125	50	Y	/	/
48	1080p 60Hz	CEA	148.5	67.5	60	Y	/	/
49	1080p 50Hz	CEA	148.5	56.25	50	Y	/	/
50	1080p 30Hz	CEA	74.25	33.75	30	Y	/	/
51	1080p 29Hz	CEA	74.176	33.716	29.97	Y	/	/
52	1080p 25Hz	CEA	74.25	28.125	25	Y	/	/
53	1080p 24Hz	CEA	74.25	27	24	Y	/	/
54	1080p 23Hz	CEA	74.176	26.973	23.976	Y	/	/
55	3840 × 2160 @60 Hz	CEA	594	135	60	Y	/	Y
56	3840 × 2160 @50 Hz	CEA	594	112.5	50	Y	/	Y
57	3840 × 2160 @30 Hz	CEA	297	67.5	29.97	Y	/	Y
58	3840 × 2160 @25 Hz	CEA	297	56.25	25	Y	/	Y
59	3840 × 2160 @24 Hz	CEA	297	54	23.982	Y	/	Y

追加情報

RS232プロトコル機能リスト

注: パネルは、RS232 および RJ45 (ポート 23) 制御コマンドをサポートしています。

RS232ピン割り当て



Pin 番号	仕様 (パネル側から)
1	該当なし
2	TXD
3	RXD
4	該当なし
5	接地
6	該当なし
7	該当なし
8	該当なし

RS232 RJ45 制御接続

RS232 設定	
通信速度	9600
データビット	8
パリティ	なし
停止ビット	1
フロー制御	なし

LAN 制御設定	
IP	機器 IP
ポート	4023 または 4032

~	X	X	X	X	X	X	X	CR
Lead Code	デバイスID (01 はデバイス ID = 01 を示します)		Command ID			スペース	変数	キャリッジリターン

追加情報

SET コマンド

タイプ	カテゴリ	パラメーター	CMD		16進コード CMD	応答	
						成功	失敗
SET	消費電力	電源オフ	~xx00 n	n=0	7E 30 30 30 30 20 30 0d	P	F
		パワーオン	~xx00 n	n=1	7E 30 30 30 30 20 31 0d	P	F
		再起動	~xx00 n	n=3	7E 30 30 30 30 20 33 0d	P	F
	電源モード (スタンバイ)	エコ	~xx114 n	n=0	7E 30 30 31 31 34 20 30 0d	P	F
		アクティブ		n=1	7E 30 30 31 31 34 20 31 0d	P	F
	高音	0 ~ 100	~xx95 n	n=0 ~ 100	7E 30 30 39 35 20 30 0d ~ 7E 30 30 39 35 20 31 30 30 0d	P	F
	低音	0 ~ 100	~xx96 n	n=0 ~ 100	7E 30 30 39 36 20 30 0d ~ 7E 30 30 39 36 20 31 30 30 0d	P	F
	バランス	0 ~ 100	~xx99 n	n=0 ~ 100	7E 30 30 39 39 20 30 0d ~ 7E 30 30 39 39 20 31 30 30 0d	P	F
	コントラスト	0 ~ 100	~xx22 n	n=0 ~ 100	7E 30 30 32 32 20 30 0d ~ 7E 30 30 32 32 20 31 30 30 0d	P	F
	輝度	0 ~ 100	~xx21 n	n=0 ~ 100	7E 30 30 32 31 20 30 0d ~ 7E 30 30 32 31 20 31 30 30 0d	P	F
	サウンドモード	標準	~xx252 n	n=1	7E 30 30 32 35 32 20 31 0d	P	F
		会議		n=4	7E 30 30 32 35 32 20 34 0d	P	F
		ユーザー		n=2	7E 30 30 32 35 32 20 32 0d	P	F
		教室		n=3	7E 30 30 32 35 32 20 33 0d	P	F
		映画		n=5	7E 30 30 32 35 32 20 35 0d	P	F
	音量	0 ~ 100	~xx81 n	n=0 ~ 100	7E 30 30 38 31 20 30 0d ~ 7E 30 30 38 31 20 31 30 30 0d	P	F
	映像ミュート	オフ	~xx13 n	n=0	7E 30 30 31 33 20 30 0d	P	F
		オン		n=1	7E 30 30 31 33 20 31 0d	P	F
	ミュート	オフ	~xx80 n	n=0	7E 30 30 38 30 20 30 0d	P	F
		オン		n=1	7E 30 30 38 30 20 31 0d	P	F
	入力ソース	HDMI1	~xx12 n	n=1	7E 30 30 31 32 20 31 0d	P	F
		HDMI2		n=15	7E 30 30 31 32 20 31 35 0d	P	F
		HDMI3		n=16	7E 30 30 31 32 20 31 36 0d	P	F
USB タイプ C		n=27		7E 30 30 31 32 20 32 37 0d	P	F	
スロットイン PC		n=25		7E 30 30 31 32 20 32 35 0d	P	F	
Android		n=24		7E 30 30 31 32 20 32 34 0d	P	F	
アスペクト比	4:3	~xx60 n	n=1	7E 30 30 36 30 20 31 0d	P	F	
	16:9		n=2	7E 30 30 36 30 20 32 0d	P	F	
	PTP		n=14	7E 30 30 36 30 20 31 34 0d	P	F	
言語	日本語	~xx70 n	n=1	7E 30 30 37 30 20 31 0d	P	F	
	Français		n=3	7E 30 30 37 30 20 33 0d	P	F	

追加情報

タイプ	カテゴリ	パラメーター	CMD		16 進コード CMD	応答	
						成功	失敗
SET	言語	Español	~xx70 n	n=5	7E 30 30 37 30 20 35 0d	P	F
		繁体字 中国語		n=13	7E 30 30 37 30 20 31 33 0d	P	F
		簡体字 中国語		n=14	7E 30 30 37 30 20 31 34 0d	P	F
		Português		n=6	7E 30 30 37 30 20 36 0d	P	F
		German		n=2	7E 30 30 37 30 20 32 0d	P	F
		Dutch		n=8	7E 30 30 37 30 20 38 0d	P	F
		Polish		n=7	7E 30 30 37 30 20 37 0d	P	F
		ロシア語		n=17	7E 30 30 37 30 20 31 37 0d	P	F
		チェコ語		n=19	7E 30 30 37 30 20 31 39 0d	P	F
		Danish		n=24	7E 30 30 37 30 20 32 34 0d	P	F
		Swedish		n=9	7E 30 30 37 30 20 39 0d	P	F
		Italian		n=4	7E 30 30 37 30 20 34 0d	P	F
		Turkish		n=22	7E 30 30 37 30 20 32 32 0d	P	F
		Arabic		n=20	7E 30 30 37 30 20 32 30 0d	P	F
		ルーマニア語		n=27	7E 30 30 37 30 20 32 37 0d	P	F
		Hungarian		n=18	7E 30 30 37 30 20 31 38 0d	P	F
		Finnish		n=11	7E 30 30 37 30 20 31 31 0d	P	F
	ノルウェー語	n=10	7E 30 30 37 30 20 31 30 0d	P	F		
	ピクチャモード	プレゼンテーション	~xx20 n	n=1	7E 30 30 32 30 20 31 0d	P	F
		高輝度		n=2	7E 30 30 32 30 20 32 0d	P	F
		シネマ		n=3	7E 30 30 32 30 20 33 0d	P	F
		ユーザー		n=5	7E 30 30 32 30 20 35 0d	P	F
		HDR		n=21	7E 30 30 32 30 20 32 31 0d	P	F
	色の濃さ	0 ~ 100	~xx45 n	n=0 ~ 100	7E 30 30 34 35 20 30 0d ~ 7E 30 30 34 35 20 31 30 30 0d	P	F
	バックライト	0 ~ 100	~xx251 n	n=0 ~ 100	7E 30 30 32 35 31 20 30 0d ~ 7E 30 30 32 35 31 20 31 30 30 0d	P	F
	色温度	冷色	~xx36 n	n=2	7E 30 30 33 36 20 32 0d	P	F
		標準		n=1	7E 30 30 33 36 20 31 0d	P	F
		暖色		n=4	7E 30 30 33 36 20 34 0d	P	F
	フリーズ	フリーズ解除	~xx04 n	n=0	7E 30 30 30 34 20 30 0d	P	F
		フリーズ		n=1	7E 30 30 30 34 20 31 0d	P	F
	ピクセルシフト間隔 (分)	オフ	~xx250 n	n=0	7E 30 30 32 35 30 20 30 0d	P	F
		2		n=2	7E 30 30 32 35 30 20 32 0d	P	F
		3		n=3	7E 30 30 32 35 30 20 33 0d	P	F
5		n=5		7E 30 30 32 35 30 20 35 0d	P	F	
30		n=30		7E 30 30 32 35 30 20 33 30 0d	P	F	
60		n=60		7E 30 30 32 35 30 20 36 30 0d	P	F	
リモコン コマンド	音量 -	~xx140 n	n=17	7E 30 30 31 34 30 20 31 37 0d	P	F	

追加情報

タイプ	カテゴリ	パラメーター	CMD		16 進コード CMD	応答	
						成功	失敗
SET	リモコン コマンド	音量 +	~xx140 n	n=18	7E 30 30 31 34 30 20 31 38 0d	P	F
		リモコン UP:		n=10	7E 30 30 31 34 30 20 31 30 0d	P	F
		リモコン DOWN:		n=14	7E 30 30 31 34 30 20 31 34 0d	P	F
		リモコン LEFT:		n=11	7E 30 30 31 34 30 20 31 31 0d	P	F
		リモコン RIGHT:		n=13	7E 30 30 31 34 30 20 31 33 0d	P	F
		リモコン OK:		n=12	7E 30 30 31 34 30 20 31 32 0d	P	F
		リモコンメニューキー		n=20	7E 30 30 31 34 30 20 32 30 0d	P	F
		リモコン入力ソース		n=47	7E 30 30 31 34 30 20 34 37 0d	P	F
		リモコン終了キー		n=74	7E 30 30 31 34 30 20 37 34 0d	P	F
	OSD にメッセージを 表示する		~ xx210	nn...n	7E 30 30 32 31 30 20 nn...n 0d	P	F
	デフォルトにリセット		~ xx112	n=1	7E 30 30 31 31 32 20 31 0d	P	F
OSD ロック	パスワード付き OSD ロック オン		~xx239 1 ~nnnn		7E 30 30 32 33 39 20 31 20 a 0d	P	F
	パスワード付き OSD ロックオフ		~xx239 2 ~nnnn		7E 30 30 32 33 39 20 32 20 a 0d	P	F

追加情報

GET コマンド

タイプ	カテゴリ	CMD		16 進コード CMD	応答		
					成功	パラメーター	失敗
GET	消費電力	~xx124 n	n=1	7E 30 30 31 32 34 20 31 0D	Ok0	電源オフ	F
					OK1	パワーオン	F
	コントラスト	~xx126 n	n=1	7E 30 30 31 32 36 20 31 0D	OK0-100	0-100	F
	輝度	~xx125 n	n=1	7E 30 30 31 32 35 20 31 0D	OK0-100	0-100	F
	音量	~xx120 n	n=1	7E 30 30 31 32 30 20 31 0D	OK0-100	0-100	F
	映像ミュート	~xx363 n	n=1	7E 30 30 33 36 33 20 31 0D	OK0	オフ	F
					OK1	オン	F
	ミュート	~xx356 n	n=1	7E 30 30 33 35 36 20 31 0D	OK0	オフ	F
					OK1	オン	F
	サウンドモード	~ xx139	n=1	7E 30 30 31 33 39 20 31 0D	OK1	標準	F
					OK2	ユーザー	F
					OK3	教室	F
					OK4	会議	F
					OK5	映画	F
	入力ソース	~xx121 n	n=1	7E 30 30 31 32 31 20 31 0D	OK7	HDMI1	F
					OK8	HDMI2	F
					OK9	HDMI3	F
					OK23	USB タイプ C	F
					OK20	Android	F
	アスペクト比	~xx127 n	n=1	7E 30 30 31 32 37 20 31 0D	OK21	スロットイン PC	F
					OK1	4:3	F
	ピクチャモード	~xx123 n	n=1	7E 30 30 31 32 33 20 31 0D	OK2	16:9	F
					OK14	PTP	F
					OK1	プレゼンテーション	F
	色温度	~xx128 n	n=1	7E 30 30 31 32 38 20 31 0D	OK2	高輝度	F
					OK3	シネマ	F
					OK5	ユーザー	F
					OK10	DICOM SIM.	F
					OK21	HDR	F
	WLAN 状態	~xx451 n	n=1	7E 30 30 34 35 31 20 31 0D	OK1	冷色	F
OK0					標準	F	
OK3					暖色	F	
WLAN MAC アドレス	~xx451 n	n=1	7E 30 30 34 35 31 20 31 0D	OK0	切断済み	F	
				OK1	接続済み	F	
WLAN MAC アドレス	~xx555 n	n=2	7E 30 30 35 35 35 20 32 0D	Oknn:nn:nn:nn:nn	MAC アドレス	F	
WOL MAC アドレス	~xx555 n	n=4	7E 30 30 35 35 35 20 34 0D	Oknn:nn:nn:nn:nn	MAC アドレス	F	
WLAN IP アドレス	~xx451 n	n=2	7E 30 30 34 35 31 20 32 0D	Oknnn:nnn:nnn:nnn	IP アドレス	F	
LAN 状態	~xx87 n	n=1	7E 30 30 38 37 20 31 0D	OK0	切断済み	F	
				OK1	接続済み	F	

追加情報

タイプ	カテゴリ	CMD		16進コード CMD	応答		
					成功	パラメーター	失敗
GET	LAN MAC アドレス	~xx555 n	n=1	7E 30 30 35 35 35 20 31 0D	Oknn:nn:nn:nn:nn	MAC アドレス	F
	LAN IP アドレス	~xx87 n	n=3	7E 30 30 38 37 20 33 0D	Oknnn:nnn:nnn:nnn	IP アドレス	F
	FWバージョン	~xx122 n	n=1	7E 30 30 31 32 32 20 31 0D	Oknnnnnnnnnnnnnnnn (例: 20190926164814)	FWバージョン	F
	使用時間	~xx108 n	n=1	7E 30 30 31 30 38 20 31 0D	Oknnnnn	使用時間	F
	デバイスタイプ	~xx149 n	n=1	7E 30 30 31 34 39 20 31 0D	OK4	デバイスタイプ = FP	F
	情報文字列	~xx150 n	n=1	7E 30 30 31 35 30 20 31 0D	OKabbbbccddddee (注*1)		F
			n=2	7E 30 30 31 35 30 20 32 0D	Oknnn	デバイスの ネイティブ解像度	F
			n=3	7E 30 30 31 35 30 20 33 0D	Oknnn (例: OKHDMI1)	入力ソース	F
			n=4	7E 30 30 31 35 30 20 34 0D	Oknnn (例: OK1920x1080)	ソース解像度	F
			n=16	7E 30 30 31 35 30 20 31 36 0D	OK0	電源モード (スタンバイ) = エコ	F
					OK1	電源モード (スタンバイ) = アクティブ	F
			n=17	7E 30 30 31 35 30 20 31 37 0D	OK0	DHCP = オフ	F
	OK1	DHCP = オン			F		
n=18	7E 30 30 31 35 30 20 31 38 0D	Oknnn (例: OK48)	システム (SoC) 温度	F			
n=19	7E 30 30 31 35 30 20 31 39 0D	Oknnn (例: OK60Hz)	ソースリフレッシュ レート	F			
規制モデル名	~xx151 n	n=3	7E 30 30 31 35 31 20 33 0d	Oknnn (例: SLUGRK)	規制モデル名 (キックオフ時に 提供予定)	F	
システム 自動送信	スタンバイモード				INFO0		
	ウォームアップ中				INFO1		
	クールダウン中				INFO2		
	温度異常				INFO7		
GET	OSD ロック	~xx229 n	n=1	7E 30 30 32 32 39 20 31 0D	OK0	OSD ロック = オフ	F
					OK1	OSD ロック = オン	F
	シリアル番号	~xx353 n	n=1	7E 30 30 33 35 33 20 31 0D	Okaaaaaaaaaaaa aaaaaa	a = シリアル番号 文字列	F
	システム温度レベル	~XX155 n	n=1	7E 30 30 31 35 35 20 31 0D	Ok1	緑/正常	F
					Ok2	オレンジ/注意	F
Ok3					赤/警告まもなくシャット ダウンします	F	

追加情報

注: (*1)

消費電力	稼働時間					入力ソース		ファームウェアバージョン				ディスプレイモード	
a	b	b	b	b	b	c	c	d	d	d	d	e	e
<ul style="list-style-type: none"> a=0 電源オフ a=1 電源オン 	使用時間 = nnnnn					<ul style="list-style-type: none"> cc=07 HDMI1 cc=08 HDMI2 cc=14 HDMI3 cc=18 Android cc=19 スロットイン PC cc=21 USB タイプ C 		#	#	#	#	<ul style="list-style-type: none"> ee=01 プレゼンテーション ee=02 ブライト ee=05 ユーザー ee=21 HDR ee=03 シネマ ee=10 DICOM SIM. 	

LED インジケータ

電源 LED の色と動作	ステータス
赤色点灯	スタンバイ モード
青色点灯	パワーオン
赤と青が連続して点滅	バックライトオフ

ポート情報

カテゴリ	機能	プロトコル	ポート	方向	説明
FP	QR コードスキャン & Go 機能 (https)	TCP	443	受信、送信	
	Samba (SMB/CIFS)	TCP	445	受信、送信	
	メディアプレーヤー (https)	TCP	80	受信、送信	
	ブラウザ (http/https)	TCP	制限なし	osBookmarkModels	
	WPS (http/https)	TCP	80/443	送信	
	Live Record (rtmp/rtmps)	TCP	制限なし	送信	
Essential / CB / FM / App store / Joan	API リクエストレスポンス (http)	TCP	80	受信、送信	CB (組み込みブラウザ)、FOTA、FM (クラウドドライブ)、CB (Google Classroom)、App store
	API リクエストレスポンス (https)	TCP	443	受信、送信	CB (組み込みブラウザ)、FOTA、FM (クラウドドライブ)、CB (Google Classroom)、App store
	Web サーバー	TCP	8080	受信、送信	FM ファイル (アップロード済み)

追加情報

カテゴリ	機能	プロトコル	ポート	方向	説明
Essential	Optoma Framework	TCP	7070	受信、送信	
	Account Manager	TCP	9090	受信、送信	
OMSC / OMSL	OMSL (telnet)	TCP	23	受信	
	OMS Local Advanced Command (JSONRPC)	TCP	1688	受信	
OMSC / OMSL	Azure DPS/IoTHub	TCP	5671	送信	
	OMS Cloud API (https)	TCP	443	送信	
Creative Cast	Web Server - Chrome Browser Sender (HTTP)	TCP	80	受信、送信	
	Web Server - Chrome Browser Sender (HTTPS)	TCP	443	受信、送信	
	WCP Control Plane	TCP	3140	受信、送信	
	WCP Data Plane	UDP	0 ~ 65535 (ランダム)	受信、送信	
	mDNS/AirPlay - デバイス検出	UDP	5353	受信、送信	
	Remote View - Real Time Streaming Protocol (RTSP)	TCP	4240	送信	
	Video Streaming (HTTP)	TCP	6120	受信	
	AirPlay - 音声/映像	TCP	7100	受信	
	Chromecast - コマンド操作	TCP	8008	受信、送信	
	Chromecast - 通信	TCP	8009	受信、送信	
	Chromecast - サービス検出 (SSDP)	UDP	1900	受信、送信	
	Chromecast - 音声/映像	UDP	33112/38072 /50757	受信	

追加情報

トラブルシューティング

デバイスに問題が発生した場合は、以下をご参照ください。それでも問題が解決しない場合、最寄りの販売店またはサービスセンターにお問い合わせください。

- ❓ 画像または音声が出ない。
 - すべての信号ケーブルおよび電源接続が正しく接続されていることを確認してください。
 - 正しい入力モードが選択されていることを確認してください。「ショートカットメニュー」セクションを参照してください。
 - パネルの電源がオフになっていないことを確認してください。
 - ミュート機能をオフにしてください。
 - 音量が最小レベルに設定されていないことを確認してください。

- ❓ パネルの電源が自動的にオフになる。
 - 突然の停電が発生していないか確認してください。
 - 電源コードが外れていないことを確認してください。

- ❓ 信号が範囲外である。
 - 信号に互換性がない可能性があります。「サポートされているタイミング リスト」セクションを参照してください。

- ❓ リモコンが作動しない場合、次を確認してください
 - リモコンの操作角度が、パネルの IR レシーバーから $\pm 30^\circ$ 以上ずれていないことを確認します。
 - リモコンとパネルの間に障害物がないことを確認してください。リモコンと IR センサー窓との距離は、8 m を超えないようにしてください。
 - 電池が正しく挿入されていることを確認し、消耗している場合は電池を交換してください。「リモコンの電池の取り付け/交換」セクションを参照してください。

追加情報

保守管理

適切な定期メンテナンスを行うことで、障害を早期に検出し、パネルを新品同様の状態に保つことができます。

重要! 清掃およびメンテナンス作業を行う前に、感電を防ぐため、必ず電源コードをコンセントから抜いてください。

画面の清掃

- 画面を清掃する必要がある場合は、まず電源コードを抜いてください。
- 柔らかく、ほこりの出ない乾いた布を使用して画面を拭いてください。
- パネルの清掃に水やスプレー式クリーナーを使用しないでください。
- パネル内部の清掃については、サービスセンターにお問い合わせください。

前面フレームの清掃

柔らかく、糸くずの出ない乾いた布を使用して前面フレームを拭いてください。

追加情報

Optoma社グローバルオフィス

サービスやサポートにつきましては、現地オフィスにお問い合わせください。

米国

47697 Westinghouse Drive,
Fremont, CA 94539, USA
www.optomausa.com

☎ 888-289-6786
📠 510-897-8601
✉ services@optoma.com

カナダ

47697 Westinghouse Drive,
Fremont, CA 94539, USA
www.optomausa.com

☎ 888-289-6786
📠 510-897-8601
✉ services@optoma.com

中南米およびメキシコ

47697 Westinghouse Drive,
Fremont, CA 94539, USA
www.optomausa.com

☎ 888-289-6786
📠 510-897-8601
✉ services@optoma.com

ヨーロッパ

The Maylands Building
Hemel Hempstead
HP2 7TG, United Kingdom
www.optoma.eu
サービスダイヤル:
+44 (0)1923 691865

☎ +44 (0) 1923 691 800
📠 +44 (0) 1923 691 888
✉ service@optoma.co.uk

Benelux BV

Randstad 22-123
1316 BW Almere
The Netherlands
www.optoma.nl

☎ +31 (0) 36 820 0252
📠 +31 (0) 36 548 9052

フランス

Bâtiment E
81-83 avenue Edouard Vaillant
92100 Boulogne Billancourt, France

☎ +33 1 41 46 12 20
📠 +33 1 41 46 94 35
✉ savoptoma@optoma.fr

スペイン

C/ José Hierro,36 Of.1C
28522 Rivas VaciaMadrid,
Spain

☎ +34 91 499 06 06
📠 +34 91 670 08 32

ドイツ

Madrider Straße 10
41069 Mönchengladbach,
Germany

☎ +49 (0) 211 506 6670
📠 +49 (0) 211 506 66799
✉ info@optoma.de

スキャンディナビア

Sjöflygvägen 35
18362 Täby
Norway

☎ +47 32 98 89 90
📠 +47 32 98 89 99
✉ info@optoma.no

PO.BOX 9515
3038 Drammen
Norway

韓国

WOOMI TECH.CO.,LTD.
4F, Minu Bldg.33-14, Kangnam-Ku,
Seoul,135-815, KOREA
korea.optoma.com

☎ +82+2+34430004
📠 +82+2+34430005

日本

東京都足立区綾瀬3-25-18
株式会社オーエス
コンタクトセンター:0120-380-495

✉ info@os-worldwide.com
www.os-worldwide.com

台湾

12F., No.213, Sec.3, Beixin Rd.,
Xindian Dist., New Taipei City 231,
Taiwan, R.O.C.
www.optoma.com.tw

☎ +886-2-8911-8600
📠 +886-2-8911-6550
✉ services@optoma.com.tw
asia.optoma.com

香港

Unit A, 27/F Dragon Centre,
79 Wing Hong Street,
Cheung Sha Wan,
Kowloon, Hong Kong

☎ +852-2396-8968
📠 +852-2370-1222
www.optoma.com.hk

中国

Room 2001, 20F, Building 4,
No. 1398 Kaixuan Road,
Changning District
cn
Shanghai, 200052, China

☎ +86-21-62947376
📠 +86-21-62947375
✉ servicecn@optoma.com
www.optoma.com.cn

